

令和 6 年度

足立区子ども施設指定管理者評価委員会

評価結果資料

評価対象期間：令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日

	見本	P. 1
1	新田おひさま保育園	P. 3
2	水神橋保育園	P. 14
3	竹の塚保育園	P. 25
4	せきや保育園	P. 36
5	青井保育園	P. 47
6	興本保育園	P. 58
7	竹の塚北保育園	P. 69
8	さつき保育園	P. 80
9	伊興大境保育園	P. 91
10	やよい保育園	P. 102
11	東保木間保育園	P. 113
12	五反野保育園	P. 124
13	谷在家保育園	P. 135
14	青井おひさま保育園	P. 146
15	新田さくら保育園	P. 157

※ 資料の並び順は、得点の高い順

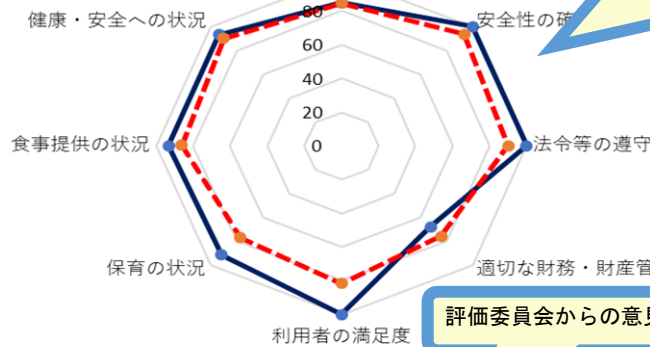
このページは各園の評価内容を総括的にまとめたものです。
次ページ以降、個別の指標（8項目）についての評価内容の内訳を記載しています。

〇〇保育園 評価シート

【 指定管理者 】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日～令和6年3月31日

実線は指定管理者の自己評価、点線は評価委員会による第三者評価の結果です。
外側に行くほど高い点数であることを示します。
実線と点線が離れていると、自己評価と外部評価とでギャップがあることになります。



評価委員会からの意見総評です。

全体的に良く取り組まれている。

評価委員会意見

評価委員会の点数（すべての項目の合計）です。

得点を下表「評価基準」にあてはめて、A+～Cの7段階で評価しています。

悪質な事故等を起こしている場合、評価委員会の判断により、総合評価をワンランク下げるなどの対応ができることとしており、当該園が該当しているかを表しています。

評価結果	得点	評価	ランクダウン	総合評価
	310	A-	有・無	A-

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

ランクダウンの判定を加味した評価委員会による最終的な評価です。

【指定管理者への改善要望】

指定管理者への改善要望項目です。

満たすべき水準を6割（5点満点でオール3）としています。
350点（満点）×0.6＝210点
得点がこの標準点をを超えていると水準をクリアしていることになります。

〈評価委員会評価基準〉

評点	満点	標準点	A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
320.0	A+	308.0	A

参考として、指定管理者及び区担当課による得点及び評価も載せています。

得点に応じた評価基準になります。
指定管理者評価における全庁的なルールに沿って、得点率に応じA+～Cの7段階を設定しています。

令和6年度 指定管理者評価シート（〇〇保育園）

—見本—

8つの中項目について、評価の内訳を記載しています。

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

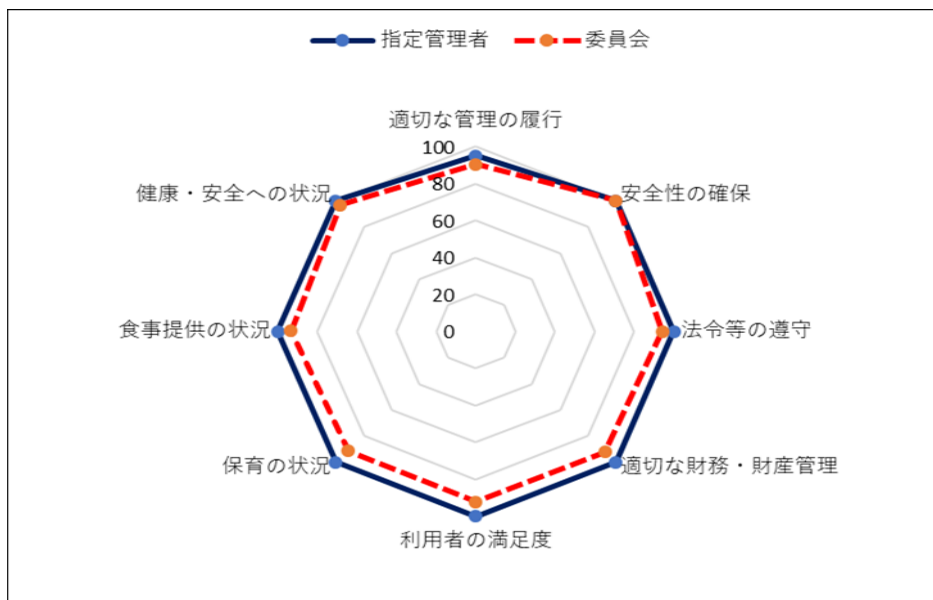
※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか		指定管理者	担当課	評価委員
適切な管理の履行	1 施設・設備の保守点検（内容・回数） (1) 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	4.5	4.5	4.5
	2 施設の清掃等 (1) 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）委託（年1回）、清掃（換気扇・フードオイルフィルターダクト）委託（年2回）			
	評価委員会の評価は、各項目の平均点を、中項目全体の評価点としてまとめて記載しています。5段階評価を20点満点で表す必要があるため、【×4】で調整しています。			4.23
	3 備品等の保守点検 (1) 樹木剪定（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、カーテン・消毒（年1回）、ペットク	4	4.5	
	合計点（満点20点）	17.0	16.9	16.92
管理状況	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 ①基本協定に基づき実施しています。施設の修繕計画に基づき実施しています。 ②使用頻度の高い冷暖房機の保守点検は規定回数を上回って実施しています。 ③消防用設備保守点検にて指摘のあった箇所の修繕を行いました。 2 施設の清掃等 ①専門業者による清掃等を規定通りに実施しているほか、日々の自主清掃、定期的なエアコンフィルターや天井扇の掃除を行っています。 ②令和3年度より、排水溝清掃は園職員の清掃だけでなく業務委託も加えました。 3 備品等の保守点検 ①基本計画に基づく備品等の点検計画があります。 ②コットは毎週消毒し、日光消毒もしています。	この中項目における 指定管理者の評価点 $4.5 \times 2 + 4 + 4 = 17.0$ 点		
	【改善すべき点・課題等】	この中項目における 区担当課の評価点 $4.2 \times 2 + 4 + 4.5 = 16.9$ 点		
	【特記事項】 ①修繕計画あり。 ②規定回数の実施を確認。	この中項目における 評価委員会の評価点 $4.23 \times 4 = 16.92$ 点		
	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】	指定管理者から示されたこの中項目におけるアピールポイント及び改善すべき点・課題等が記載されています（記入は任意）。特になければ、空欄になります。		
		指定管理者から提出された資料や区担当課による現地調査を基にした、担当課からの特記事項を記載しています。特になければ、空欄になります。		
		評価委員会から、評価すべき点・改善すべき点・その他注意点の指摘があった場合に記載しています。特になければ、空欄になります。		

新田おひさま保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人太陽会

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①全体的に良く取り組まれている。 ②アンケートの回収率も高く、保育内容についても評価が高い。
-------------------------------	---

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	328	A+

ランクダウン
有・無

総合評価
A+

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】

（評価委員会評価基準）

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
349.0	A+	327.5	A+

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 5	×2 5	×4	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4.5	3.7	4.52	
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4.5	4.4		
		合計点（満点20点）		19.0	18.1	18.08
		【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 ①開園より12年となり避難誘導灯のバッテリー、その他の設備も部品の交換などが増えてきているので、対応できるようにしている。 ②特に冷暖房機は故障はないものの、早めに計画をたてて、令和5年度と6年度ですべてのドレイン清掃を終了する予定。 ③エレベーターの点検は、遠隔点検を合わせて規定回数以上の点検を行っている。 2 施設の清掃等 ゴキブリ駆除業者からは毎回トラップに虫がいない報告があり、園舎内が清潔で外部からの侵入がない事が確認できている。 3 備品等の保守点検 ①プレハブ園舎、園庭なしなど施設の特徴で一部実施できないところは職員で作業している。 ②子どもの布団は、消毒以外に毎週日干しも行っている。				
		【改善すべき点・課題等】 令和9年度で閉園となるので、それを見据えつつ施設の維持、管理をしていく。				
		1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 ①規定回数以上の実施を確認。 ②今後の修繕計画が立てられている。 【特記事項】				
		【評価すべき点】 設備点検について、修繕計画を立て管理している。				
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点				
			指定管理者	担当課	評価委員		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか					
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 5	×2 5	×7 5.00		
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	5	5			
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	5	5			
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 5	×3 5			
		合計点(満点35点)		35.0	35.0	35.00	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 ①園舎の警備は24時間の警備システムを入れている。 ②AEDの保守点検はネットで実施している。 ③園庭がないので固定遊具はないが、公園の遊具使用時は事前に危険物がないか点検するなどして、公園を共有する近隣の保育園とも情報交換をしている。 5 防災の取組 ①避難訓練は毎月設定を変えて実施し、訓練の反省点を次回の訓練で再確認できるようにしている。 ②トランシーバーの活用も常勤のみでなく台数を増やして非常勤まで持てるようにし、地震の時や訓練の時には瞬時に全クラスの状況がわかるのがとても良いうえ、登降園時の園児の動きも職員間で把握できる。 6 防犯の取組 鍵管理は管理簿だけでなく鍵の番号で鍵の動きがわかるように出勤札にも表示している。 7 事故への対応 区の30分ルールは、全職員が見慣れるように要点を抜粋して第一段階が確認できるようにしている。				
			【改善すべき点・課題等】 5 防災の取組 全職員でマニュアルの読み合わせをしており、中でも特に重要な箇所は職員間でも共通の意識にしていきたい。				
			担当課記入欄	6 防犯の取組 日常からトランシーバーを活用し、外出先の状況が瞬時にわかるようにしているが、その台数を増やし、非常勤職員にも行きわたるようにしている。 7 事故への対応 30分ルールを誰でもわかりやすいように加工した上で、事務室だけでなく各保育室にも掲示をしている。 【特記事項】			
				【評価すべき点】 防災・防犯について、日ごろの訓練だけでなく様々な工夫が見られる。			
評価委員記入欄	【改善すべき点】						
	【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 5	×2 4	×7 4.71
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	5	5	
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 5	×2 5	
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 5	
		合計点(満点35点)	35.0	33.0	32.97
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 個人情報の報告書を3か月に一度公設民営担当に提出している。 9 個人情報事故への対応 ①今まで個人情報に関する事故は発生していない。 ②今までの点検表に加えてパソコンの使用時間、使用者のチェック表も始めた。 10 職員の労働条件の保護 ①職員の勤務に関しては、随時社会保険労務士と制度の改正など素早く対応して、就業規則の見直し等行っている。 ②足立区のワークバランス推進企業に認定されている。 11 職員研修 ①職員研修は勤務をやりくりして区、都の研修に参加している。 ②特に区の研修の時にアドバイスがあった「保育環境の見直しチェック表」を園内研修として行った。 ③開園時からの嘱託医との研修も毎年続けていて、地域の感染症状況を知る事もできる。			
		【改善すべき点・課題等】 9 個人情報事故への対応 アプリ連絡帳、日中の子どもの様子などを二重のチェックをしているのでこの体制を継続していきたい。			
		9 個人情報事故への対応 PCの使用時間及び使用者のチェック表と個人情報キャビネットのチェック表を新たに作成し、誰が個人情報に触れているか明らかになるようにした。 11 職員研修 職員ごとに自ら望ましい職員像を設定し、それに向けた計画を作成している。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 5	×3 5	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 5	×2 4	4.60
		合計点(満点25点)	25.0	23.0	23.00
		【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①委託料の運用は、区の指導に従って健全に行っている。 ②法人全体でも会計の専門家をつけて毎月经理の処理、フィードバックをしている。 1 3 委託料残額の取扱い 3年後の閉園に向けての予算計画は大変難しいが、運営に関する施設設備も予想をたてて考えていく。			
		【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 3年後の閉園に向けて、園児数により職員の雇用や運営費なども変わっていくので、予測を立てるのが難しい。			
	担当課記入欄	1 3 委託料残額の取扱い 残額の取扱いについての計画を立てている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 5	×14 4.60	
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4		
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5		
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 5		
		合計点(満点70点)		70.0		64.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 ①毎回保護者アンケートの回収率は90%以上を維持しており、保護者の園に対する協力の意識が高い事を実感している。 ②設問10項目のうち8項目は90%の高評価をいただき、他2項目も80%を超える集計だった。 ③保護者からの意見はすべてお知らせして園長からの言葉を書き込んでいる。 ④保護者からの自由意見も多く、毎年の保護者アンケートの結果は、園と保護者との強い信頼関係の積み重ねとして職員への励みにもなっている。 ⑤改善につながるわずかな意見も見逃さずに、職員間で考えていく体制ができている。			
			【改善すべき点・課題等】 1 4 サービスの質の評価 毎年の結果を維持していきたい。			
		担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 令和5年度利用者アンケートの回収率が約91%と高い水準になっている。 【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】					
	【改善すべき点】					
	【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	× 2	× 2	× 8	
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	× 2	× 2	4.54	
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	× 4	× 4		
		5	4			
		合計点(満点40点)	40.0	36.0	36.32	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 ①令和5年度は園内研修のテーマを「丁寧な保育」として職員が発表し合った。 ②子どもの目線や気持ちをしっかり感じていくことが大切だと思っている。 ③チェック表は子どもの様子や職員の振り返りチェックも活用している。 ④子どもに対する事だけではなく、職員間でもこのテーマを合言葉として、職員会議、保育会議、非常勤・パート会議で同じ研修を行った。 ⑤離職率の低い園なので、職員間の連携体制も毎年強くなっていると実感できている。 ⑥個別配慮が必要な家庭は、その記録をするともに各関係施設との連携もとっている。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 ①全体的な計画は法人5園で検討して作成した。 ②令和5年度は児童票の改定も行った。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 8 保育の基本原則 経験の長い職員も多くいるので、保育に関する意識も昭和から平成、令和へと状況に合わせて柔軟に対応していけるようにしたい。 1 8 保育の基本原則、1 9 人権の尊重 ①子どもの人権を尊重した保育を園内研修で全職員に共有している。 ②足立区教育・保育の質ガイドラインの「保育実践チェックシート」等を活用し、保育に活かしている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 5	×2 4.7	×6	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 5	×2 4	4.58	
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点30点)		30.0		27.4
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 各クラスの指導計画、保育日誌は、毎日園長が目を通して助言などを書き込んで職員に伝えている。 2 2 保育環境 ①保育環境においては、園児の落下防止策を二重にするなどの対策を行った（落下防止柵に加えて窓が全開にならないように補助器具をつける等）。 ②保育室内の安全チェック、園舎内外のチェックも毎日している。 2 3 小学校との連携 ①新田地区は保育園間の連携活動を活発に行っている。 ②園長の連絡会や主任・各年齢の連絡会、交流会を行うとともに、就学に向けての取り組みは小学校との座談会、交流活動、また同じ小学校に就学する仲間として5歳児の交流会も実施しており、自園はこの活動の中心にもなっている。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 2 3 小学校との連携 毎年地域の保育園園長が短期間で交代するので、地域内での連携活動をしっかり伝えていけるようにしたい。 2 1 指導計画の展開 環境の配慮や環境図を記録し、保育の見直しや改善を図っている。 2 2 保育環境 ままごと遊び環境を工夫していることを園だよりで保護者に周知している。 2 3 小学校との連携 ①5歳保護者会で、小学校長からの資料を配付し、就学に向けて取り組んでいる。 ②近隣の保育施設や小学校と課題の共有をしたり、交流活動を実施したりしている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 5	×2 5	×6 4.67
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 5	×2 5	
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 5	×2 4	
		合計点(満点30点)	30.0	28.0	28.02
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①栄養士が産休、育休の間は、区立保育園の栄養士経験者を採用して献立、食育の取り組みを行った。 ②特に食育では、「だしの味比べ」など新たな取り組みが子ども達に好評だった。 ③季節ごとの野菜も紹介し、五感で感じる事も大切にしている。 ④野菜の皮むきお手伝いも全クラスで経験している。 2 5 食事計画 ①行事食は毎回職員と栄養士、調理員が相談している。 ②5歳児は特別にお誕生日にメニューがリクエストでき、毎回好きなメニューを考えるのが楽しみになっている。 2 6 食事の提供 アレルギー児、ハラル食への対応も、事故なく行っている。			
		【改善すべき点・課題等】 2 5 食事計画 給食室の職員が入れ替わったので、給食室内の手順や給食会議を行い再確認した。			
		担当課記入欄 2 4 食育計画 食育指導報告書を作成し、評価反省を行っている（栄養指導・調理体験）。 2 6 食事の提供 ①児童の状況に応じた食事の提供を行っている。 ②着席から配膳までの時間が長い。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 子どもの興味関心を引く食育活動が行われている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 5	×2 5	×6
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 5	×2 5	5.00
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 5	×2 5	
		合計点(満点30点)	30.0	30.0	30.00
		【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 ①0歳児クラスがないため看護師はいないが、法人の看護師から保健の情報やおたよりなどを参考に担当を決めて保健指導を行っている。 ②令和5年度は民保連の保健部会に職員が出席した。 ③また園児の9割以上が嘱託医をかかりつけ医としているので、保護者や職員からの相談があればその都度アドバイスがもらえる。 28 乳幼児突然死症候群の予防 SIDS訓練も毎回想定を変えて行っている。 29 虐待等への対応 ①虐待チェック表は、職員でマニュアルを読み共通意識としている。 ②個別対応が必要な子どもは、家庭や関係施設と連携をとって対応している。			
		【改善すべき点・課題等】 28 乳幼児突然死症候群の予防 SIDS訓練を乳児クラスだけでなく、幼児クラスでの救急訓練として実施していきたい。			
		28 乳幼児突然死症候群の予防 SIDS実施訓練やAED訓練を実施している。 29 虐待等への対応 各クラスで、子どもの様子チェックリスト（年4回）や足立区教育・保育の質ガイドラインの振り返りシート（虐待編）を活用し、虐待防止に努めている。 【特記事項】			
		【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（新田おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

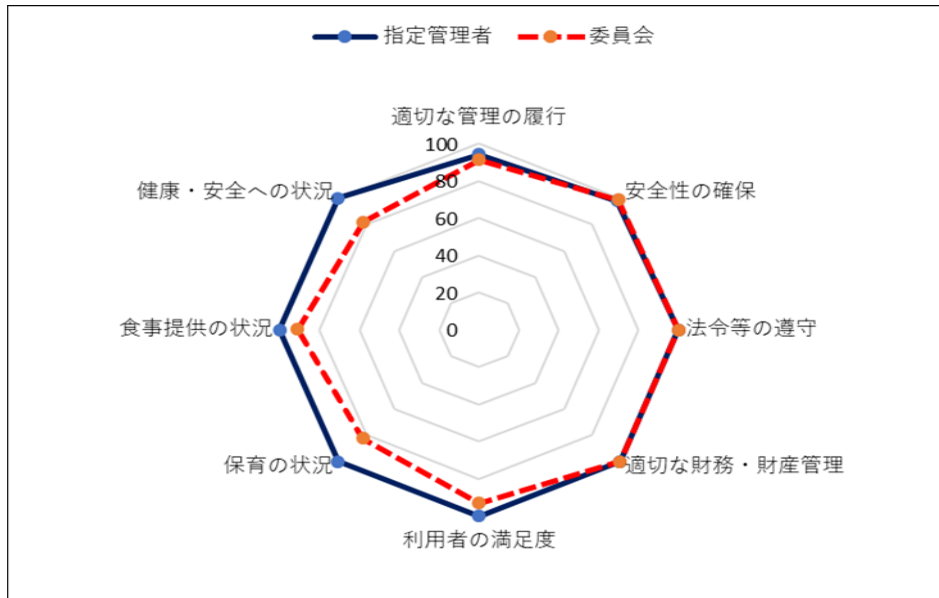
※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 5	×2 4	×7 4.71	
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 5	×2 5		
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 5	×3 5		
		合計点(満点35点)		35.0	33.0	32.97
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 ①コロナ禍からの園内感染症対策は多少緩和されたものの、引き続き感染症の予防対策を行っている。 ②テラスがなく登降園の出入口が玄関なので、受け入れも門前（園長）、玄関（主任他）、保育室（クラス担任）で子どもの様子を数名で見ることが出来る。 3 1 調理衛生管理 調理職員は体調、衛生管理を行い、給食室内での事故はなかった。 3 2 安全確保 ①園庭がないので、天気の良い日は必ず戸外に出ることで子どもたちもたくさん歩き体力作りにもなっている。 ②近くに土手や広い公園もあるので自然とたくさん触れ合える環境を大切にしている。 ③子どもの怪我については、ヒヤリハット、怪我簿の集計から毎回の会議で検討して安全策を考えている。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 3 2 安全確保 保育室の安全については、非常勤、パート職員からも気づいた事を活発な意見として聞いていく体制を継続したい。 3 1 調理衛生管理 タイマーを使用した手洗いなど、工夫した調理衛生管理に取り組んでいる。 3 2 安全確保 ①事故やヒヤリハットは、全職員で情報共有している。 ②ホームページやホワイトボードで、訓練や安全確保の内容について、保護者に周知している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

水神橋保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人聖華

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①全体的に良く取り組まれている。 ②適切な財務運営・財産管理が行われている。 ③対象年齢に合った玩具を使用すること。
-------------------------------	--

評価結果	評価委員		ランクダウン 有 ☒ 無 ☐	総合評価 A+
	得点	評価		
	315	A+		

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】 乳幼児それぞれの発達に合った玩具を使用すること。特に乳児に対し磁石が付いた玩具を使用していたが、対象年齢を確認すること。

〈評価委員会評価基準〉

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
(参考)

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
348.0	A+	313.9	A

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 5	×2 4.5	×4 4.56	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	4.3	4.56	
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4.8	4.8		
		合計点(満点20点)		18.8	18.1	18.24
		【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 基本協定書の「作業実施報告」に基づいた年間計画を立て、施設・設備・備品等の保守点検を漏れの無いように実施している。 2 施設の清掃等 ①施設の清掃等においても業務委託をし、漏れの無いように行い、職員が毎日の園舎内の清掃・消毒をしっかり行い「掃除点検表」を用いて予防に努めている。 ②エアコンのフィルター、窓ガラス、グリストラップ等の清掃も定期的に行い、職員による園内外の大掃除を年2回実施している。 ③ホールのエアコンをガス式から電気式に2台交換し、室温が快適な温度に保たれている。 ④用務員より報告を受け日々確認をし、必要に応じ対応している。 3 備品等の保守点検 ①樹木の選定を業者に委託し、自園でも定期的の実施している。 ②布団乾燥は週末、週明けの天気の良い日にホールやテラスに広げる等、職員が細目に行っている。 ③定期的に布団を購入し、衛生的に保っている。 ④園舎内の清掃は年5回専門の業者に依頼している。 ⑤ホール、5・4歳児クラスに続き、令和5年度では3歳児クラスを修繕し、衛生的にも良くなり、利用者にとっても喜ばれている（令和6年度は2歳児クラスを実施予定）。				
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 ①冷暖房機保守点検を除き、規定回数以上の実施を確認。 ②修繕計画が立てられている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 適切に点検が行われ、修繕計画も策定されている。			
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 4.6	×2 4.7	×7
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	5	5	4.93
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	5	5	
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 5	×3 5	
		合計点(満点35点)	34.2	34.4	34.51
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 ①警備会社の監視システムを設置している。 ②固定遊具は専門業者による安全点検を実施。 ③職員による固定遊具、園舎内外の自主点検を行っている。 ④その他にも職員が園内の見回りをを行い、「防火・防犯点検表」を確認し、異常があった場合は報告するなど毎日の自主点検を行っている。 5 防災の取組 ①避難訓練の計画では年間を通して地震・火災等、災害に備えた訓練を計画し消火訓練も毎月実施。 ②保護者の協力を得て大地震発生を想定した引取り訓練を実施し、緊張感をもって行っている。 ③事業継続計画を作成し、今年度も重要事項説明書に記載し保護者にも周知している。 6 防犯の取組 ①防災対策として不審者対応訓練を実施している。 ②鍵管理においては管理手引きに基づきルールを決めて、日々の鍵の取り扱いを当番鍵持ち出し表を活用して鍵BOXに保管し管理している。 ③戸締り、点検表で防災、防犯、施錠を徹底している。 7 事故への対応 ①法人ハンドブックで緊急時対応の文言を覚え、会議の時に「緊急ブリーフィング」を行い職員の意識を高めている。 ②法人の危機管理委員会から発信される「ヒヤリハット」の事例を検討、また区の事故報告やニュースで取り上げられる事例を全職員に伝え、再発防止対策を周知している。 ③園内のヒヤリハットに関して、緊急性のある内容はその日のうちに周知し再度会議でも伝えている。 ④ICTを活用することで直ぐに確認できるようにした。 ⑤過去の事例集を職員が閲覧し、事故への意識を高めている。 ⑥緊急連絡網を作成し活用している。 ⑦区の「30分ルール」は会議で周知し、事務所に掲示とファイリングし職員が対応できるようにしている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		5 防災の取組 引取り訓練のほか、水害対応訓練として実際に避難場所となる公社の上層階へ避難する訓練など様々な想定で訓練を行っている。 6 防犯の取組 不審者対策として、身元の確認が取れない人との対応について重要事項説明書にて保護者に周知し、警戒を呼び掛けている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 定期的な点検だけでなく、毎日の自主点検により安全確保に努めている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 5	×2 5	×7 5.00	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	5	5		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 5	×2 5		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点35点)		35.0	35.0	35.00
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 ①個人情報の取り扱いについて、入社時のオリエンテーションで職員に周知している。 ②個人情報の漏洩に繋がる事故は発生はしていないが、今後も事故防止に努め、全職員に個人情報の扱いについて周知徹底している。 ③個人情報の利用目的については重要事項説明書に明記し、保護者に周知している。 9 個人情報事故への対応 ①個人情報が記載された書類は原則的に園外への持ち出しは禁止で、保管・廃棄についてはルールを決めて遵守し、またアクセス権限を設定している。 10 職員の労働条件の保護 ①毎年、職員代表との間で協定を結び、労働基準監督署に提出している。 ②令和4年度より足立区公契約条例を結び、職員に周知し遵守している。 ③ICT化を導入し、保育事務業務を軽減し、個人情報の管理を行っている。 11 職員研修 ①研修は職員に一定レベルの知識や技術が身に付くよう、法人ハンドブックを整備し、職員一人ひとりが理解し実行できるように項目の研修を行っている。 ②法人研修では年齢別研修を行うことで、理念・目標への実現のため、発達に合わせ保育の実践を発表し、個々のスキルアップに繋げている。 ③区が主催する研修やキャリアアップ研修など、職員の能力向上につながる研修に参加しやすいようにシフト調整を行っている。 ④研修の受講後は、園内研修を行い、本人の成長と職員の保育の質の向上の場としている。 ⑤足立区「保育の質ガイドライン」「振り返りシート」を活用し、研修計画を立て、園内研修を行っている。			
		担当課記入欄	8 個人情報保護の取組 ①新人研修の際に個人情報保護について周知しているほか、園内研修にてハンドブックの読み合わせを毎年全職員が実施。 ②「SNSで人生を棒に振らないための10か条」を作成し、若手職員の教育を実施。 10 職員の労働条件の保護 ①ICTの導入や法人内で作り物を共有することで時間外労働の軽減を図っている。 11 職員研修 ①足立区教育・保育の質ガイドライン研修を毎月実施している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 SNS教育など個人情報の取扱いについても時代に合わせアップデートされている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 5	×3 5	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 5	×2 5	5.00
		合計点(満点25点)	25.0	25.0	25.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①委託料は協定書、社会福祉法人会計基準に従い、適正に管理している。 ②日々の会計業務に関しては、事務長が作成したものを法人経理担当者が確認し、会計士が最終確認している。 ③3ヵ月に1回、内部経理監査を行い、適正に運用処理されている。 ④水神橋保育園の特別区分を設け、委託費は小口現金・普通預金・定期預金で管理運用している。 ⑤貸付は行っていない。 ⑥当期末支払資金残高が委託料収入の30%以下となっている。 ⑦委託料の残額の取り扱いに関しては、協定期間の間で原則10%を上限とする（ただし、社会情勢等を勘案し柔軟に対応することがある）。 ⑧本部繰入金に関しては、法人全体で3～4%按分して繰入を行い、必要経費として計上している。 1 3 委託料残額の取扱い ①選ばれる保育園になるように、令和5年度に3歳児室の修繕を行った。 ②より安全性と衛生面が高まり、子どもや保護者にとって、魅力的な園となった。 ③令和6年度は2歳児クラスの修繕を予定している。			
	担当課記入欄	1 3 委託料残額の取扱い ①積立計画、積立金使用計画表あり。 ②これまで積立計画に基づき、遊戯室（ホール）、5歳児室、4歳児室を改修しており、令和5年度は3歳児室の改修及び遊戯室（ホール）のエアコン入替を実施、令和6年度も2歳児室の改修を実施するなど計画的に積立金を使用している。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 5	×14
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5	4.64
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5	
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5	
		合計点(満点70点)	70.0	64.0	64.96
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 ①指定期間の更新により、令和5年度も第三者評価を実施し、サービスの向上に努めている。 ②保護者のアンケートでは、コロナ禍ではあったが特に職員に対して好意的な言葉を頂いた。 ③評価結果については、会議で意見や要望について話し、園の対応策を保護者向けのお礼とともに玄関に掲示した。 ④保護者、地域、職員の特徴やニーズの把握にも努めている。 ⑤2年連続で第三者評価を受けたことで保護者の意見を統計的に見る事で保育の改善に繋げたい。 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 ①苦情解決取扱規定に基づき「苦情申し出窓口」の設置について園内掲示で伝え、第三者委員の存在も明記している。 ②日常的な保護者とのコミュニケーションを大切に、意見箱を設置して意見を出しやすい環境作りに努め、いただいた内容に応じ迅速に改善に努めている。 ③行事の参加後に保護者アンケートを実施し、意見をまとめたものを掲示にて保護者に周知している。 ④そこでの改善を求められたことにおいては職員に周知し、検討し次年度に活かしている。 1 6 保育内容に関する評価 ①急な保育時間の変更や、食事の提供にも柔軟に対応している。 1 7 施設内容に関する評価 ①安全面では各保育室の環境設定に注意し、遊びの発展だけではなく、安全に重視し年齢に合わせた環境設定を行った。 ②園内外の点検は定期的に行い、清掃においても看護師と用務員を中心に清掃が行われ、看護師の指示のもと、職員も決められたルールで清掃を行っている。 ③「年齢別チェックリスト」を活用することで更に事故防止の意識を高めている。 ④園長、主任の指示のもと転倒防止対策、環境設定、整理整頓に努めている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		1 4 サービスの質の評価 令和5年度第三者評価の回収率は約71%。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 ①概ね高い評価を得ている。 ②寄せられた意見に対する改善策を示し、信頼関係の構築に努めている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	×2 5	×2 4	×8
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 5	×2 4	4.00
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 5	×4 4	
		合計点(満点40点)	40.0	32.0	32.00
		【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 ①保育所保育指針、基本原理と法人の理念・目標に基づき、子どもの最善の利益を考慮し、発達の主体は子どもであるという考えの基、子どものあるがままを受容し、思いに共感して、養護と教育を通して子どもの発達を援助していくことを念頭に、人間形成において最も大切な時期のお子さんを預かっているという責任と自覚をもって保育を行っている。 ②本物に触れる多くの体験を取り入れて、豊かな感性や子どもが自ら成長しようとする力を育てていくことを大切にしている。 ③子どもが主体的に遊べるようクラス会議に役職が参加し、環境の見直しを行い、計画的に改善している。 1 9 人権の尊重 ①職員は人権擁護について、法人全体研修やオンデマンド研修他、年数回研修に参加し自己評価を行っている。 ②子ども一人ひとりに対して適切な関りを心掛け、丁寧な保育、やさしい保育に努めている。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 ①それぞれの年齢の発達を理解し、全体的な計画、年間カリキュラム、月案、週案、デイリーを作成し、3歳未満児については、個別の指導計画を立案し、振り返りを行っている。 ②0～2歳児においても担当制保育を取り入れることで情緒の安定を図ると共に、具体的な保育のあり方を十分に検討している。 ③保育についても副主任以上会議で常に話し合いを重ね、区や法人と連携し保育を進めている。 ④長時間保育利用児においては家庭的雰囲気の中で過ごせるよう目標をたて保育を行っている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		1 8 保育の基本原則 ①保育者も楽しみながら保育をしている。 ②動と静の遊び環境があり、主体的に遊べるように工夫されている。 1 9 人権の尊重 ①「子どもを尊重する保育のために」「保育の質ガイドライン」「人権擁護のためのチェックリスト」など人権に関する研修が保育実践の中でも活かされている。 ②保育士は、優しく声をかけ、個を認める言葉かけをし、応答的なかわりをしている。 【特記事項】			
		【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 5	×2 4.7	×6
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 5	×2 3	4.27
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 5	×2 5	
		合計点(満点30点)	30.0	25.4	25.62
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 ①指導計画の評価、反省を行う事で次月に反映している。 ②各クラス保育日誌を作成し日々の評価反省を行い、園長、主任の指導を受け改善に繋げている。 ③0～2歳児は個別日誌や個別月案を作成している。 ④3歳児以上も必要に応じて個別の計画を立て実践し振り返りを行い改善に努めている。 2 2 保育環境 ①昨年度の反省を活かし内容を改善し、月に1回以上クラス会議を行い、クラスでの話し合い後、園長、主任、副主任で共有し保育の見直しを行い、改善出来るよう話し合う事で課題解決を迅速に行っている。 ②保育環境では日々点検や看護師、主任、園長が各クラスを回りながら声掛けを行っている。 ③空気清浄機を各保育室に設置。換気や湿度に配慮し、適正温度を掲示し意識するようにしている。 ④日々の衛生管理は看護師との連携と用務員による掃除箇所を点検し再度の掃除が必要な場所は協力しながら取り組んでいる。 2 3 小学校との連携 ①就学に際して、子どもに関する情報共有と子どもの育ちを支えるための資料として保育要録を作成し、園長が確認の上、担任が各小学校へ届けている。 ②その際に園児の発達状況を伝える時間をいただいている。 ③幼保小ブロック会議に参加し小学校と連絡をとり、計画をたて、出来る事を行った。 ④小学校との交流も増え、特に給食体験は子どもたちにとっても良い経験になった。 ⑤年度始めに西保木間小学校の校長先生が来園し、保護者へ「就学に向けて」について話をしていただいている。 ⑥少しでも園児や保護者の就学への不安が軽減できるように個別対応も必要に応じて行い努めた。 ⑦今年度は「開かれた学校づくり協議会」「ブロック園長会」に積極的に参加することで、計画的に小学校との連携を行っている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		2 1 指導計画の展開 子どもが主体的に遊んでいる姿や保育活動の内容をわかりやすく、クラスだよりで知らせている。 2 3 小学校との連携 5歳保護者会で小学校の校長が参加し、「楽しい学校生活を送るためにご家庭で取り組んでほしいこと」を配付し、保護者の就学への不安軽減の取組を行っている。 【特記事項】 2 2 保育環境 1歳児クラスにおいて、食事をするためのコーナーを設けて食事を摂っていたが、室内が狭いこともあり十分に保育者の目が届かない死角が見受けられた。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 反省・評価がなされていて、次につなげていこうという姿勢が良い。			
		【改善すべき点】 室内の死角について再点検し、改善を図られたい。			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 5	×2 4	×6 4.53
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 5	×2 5	4.53
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 5	×2 4.5	
		合計点(満点30点)	30.0	27.0	27.18
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①食育計画は全体的計画に基づき作成している。 ②栄養士が栄養のバランスを考慮しながら、園独自の献立を作成し、昨年度に引き続き「おいしい給食」をテーマに日本食のおいしさを子どもたちに知ってもらえるよう月1回、郷土料理を提供している。 ③行事ではテーマに合わせてイベント食を提供し、5歳児対象に味噌汁・バター作り等クッキングも再開した。 ④食育の年間計画に基づき、プランターで野菜（小松菜、きゅうりなど）の栽培を行っている。 2 5 食事計画 ①新メニューの給食、おやつを月2回以上提供している。 ②栄養士と保育士が連携を取り、季節を意識した食育指導などを園児向けに行い、食への関心を高めている。 ③毎月、食育ボードを活用し、食育年間計画に沿ったテーマを園児、保護者に向けてわかりやすく掲示している。 2 6 食事の提供 ①喫食表により園児の食の進み具合を把握している。 ②園長、主任、栄養士、担任で離乳食会議を、園長、主任、栄養士、職員で栄養会議を月に一回行い、知識の向上と情報共有をしている。 ③アレルギー児の保護者とは、毎月面談し、次月の献立を確認し、その情報を全職員に周知徹底している。 ④アレルギー児の給食提供までの流れを明確にし、栄養士または調理師とアレルギーチェック表を用いて保育士へのダブルチェックを行い、除去の食品と園児名が明記された個別トレイで提供され、職員が側につき誤配、誤食の防止に努めている。 ⑤宗教食においても同様に配慮し提供している。			
		【改善すべき点・課題等】			
		担当課記入欄 2 4 食育計画 毎月テーマを決めて、食育に取り組んでいる。 2 6 食事の提供 ①児童の状況に応じた食事の提供を行っている。 ②アレルギー対応について、適切なマニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 食育活動に様々な工夫があり、園児の興味、関心を引くものとなっている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 5	×2 5	×6 4.67
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 5	×2 4	
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 5	×2 5	
		合計点(満点30点)	30.0	28.0	28.02
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 ①看護師と保育士が連携を取り年間保健計画を立て子どもたちに向けて保健指導を行っている。 ②指導は子どもたちの年齢に合わせた内容で理解しやすいように工夫して取り組んでいる。 ③子どもたちに日常の保育中に声掛けを行い、区が推奨する早寝・早起き・朝ごはんやベジファースト等も活用し、継続して指導を行うことで指導内容が習慣化することを目標にしている。 ④健康診断は園医による年間2回（0歳児は月1回）の内科健診、年1回の歯科健診をおこない、結果を記録すると共に保護者と共有し必要な場合は受診を勧め家庭と連携して園児の健康管理に努めている。 ⑤特に歯と口の健康については、歯磨き指導を実施し、家庭への呼びかけを丁寧に行うことで、園全体の口腔衛生の状況が向上している。 ⑥昨年度は区が主催する「いい歯推進」にて優秀賞を獲得し今年度も受賞に向けた取り組みをしている。 ⑦予防接種は便りや口頭で対象家庭に呼びかけ接種率の向上を目指している。 28 乳幼児突然死症候群の予防 ①SIDSについては、職員に向けた対応訓練や研修を年2回行い、日々の睡眠時は午睡チェックを0歳児・1歳児が5分おき、2歳児は10分おき、幼児は15分おきに個別に呼吸、顔色、その他異常がないかを視診、触診にて確認し、あおむけ寝の姿勢を徹底し午睡時の事故防止に努めている。 ②0歳児・1歳児は、保護者にアプリにて睡眠状況を配信し周知している。 29 虐待等への対応 ①虐待の早期発見のために、日々の保育の中で子どもたちの心身の状態に常に注意を払っている。 ②虐待が疑われるときには速やかに区やこども支援センター、児童相談所などの専門機関と連携を取り適切な対応に努めている。 ③「子どもの虐待発見シート50」を利用し、定期的にチェックを行っている。 ④虐待発見時の通報の方法を玄関に掲示している。 ⑤職員も子どもたち一人一人に適切な対応が出来るように研修を重ねている。 ⑥年1回看護師が目の愛護デーに4・5歳児対象の視力検査を実施することで家庭で気づきにくい視力低下のスクリーニングし早期矯正等に繋げている。 【改善すべき点・課題等】			
		28 乳幼児突然死症候群の予防 ①チェック時間のタイマーをセットして、時間をすぎない取り組みをして、確実に午睡チェックしている。 ②SIDS訓練に取り組んでいるほか、クラス内に注意喚起するためSIDSについて掲示している。 ③午睡時、室内が暗く感じられるクラスがあった。 29 虐待等への対応 ①「保育士の対応基準チェックリスト」を年2回チェックし、虐待の早期発見に努めている。 ②「保育園における対応フローチャート」を作成し、いざというときに速やかに対応できるようにしている。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 子どもたちの保健指導にも工夫が見える。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	担当課記入欄				
	評価委員記入欄				

令和6年度 指定管理者評価シート（水神橋保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

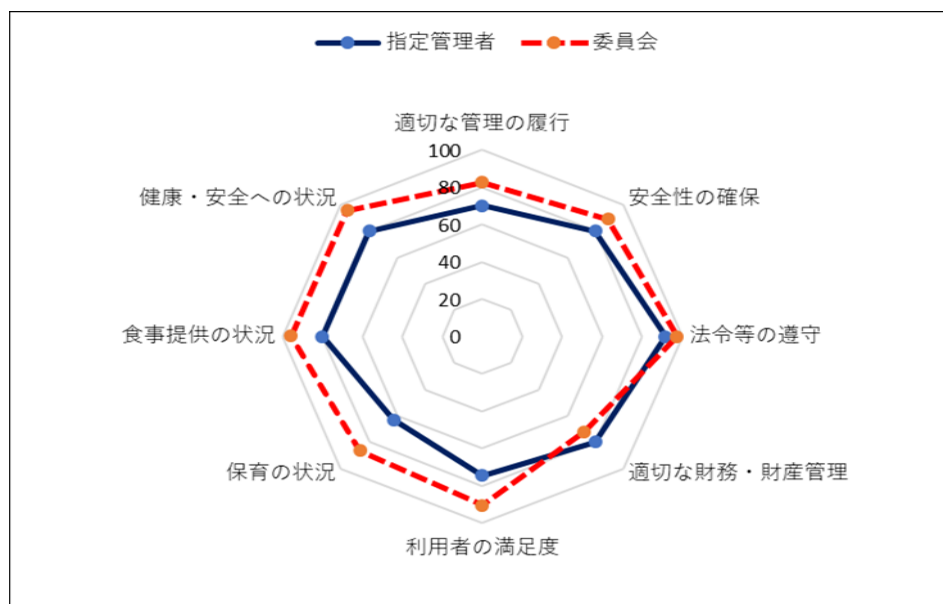
※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 5	×2 4	×7 3.62
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 5	×2 4	
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 5	×3 3	
		合計点(満点35点)	35.0	25.0	25.34
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 ①掃除点検表を基に各クラスが毎日環境衛生に努めている。 ②看護師が毎日各保育室を巡回し、温度、音、採光、換気、水回り、棚の上の整頓、エアコン、空気清浄機のフィルターの清潔を点検し、毎月の全体会議で報告し改善を求める働き掛けをしている。 ③手洗い、うがいについては必要性を朝の園内放送で毎日周知している。 ④排便時のオムツ交換は専用のエプロン、マットを使用し、使用後はその都度消毒し、手洗いは石鹸で丁寧にしている。 ⑤嘔吐処理研修を全職員に徹底している。 3 1 調理衛生管理 ①給食の配膳は、保育用のエプロンと配膳用のエプロンを替えて三角巾も着用する。 ②調理師は調理室から出る時は白衣を脱いでいる。 ③調理従事者と調乳担当者は、毎日健康状態に留意しチェックを行い、記録に残し、下痢や嘔吐等の症状がある場合は直ちに医療機関を受診し感染症疾患の有無の確認を行っている。 ④衛生管理者に調理室の個人の衛生管理と健康チェック表を付けており、点検作業の結果を毎日報告し記録に残している。 3 2 安全確保 ①事故事例など情報を共有したり、園児の安全確保のため法人ハンドブックを活用し緊急時の対応の職員への園内研修を通して常に子どもたちの安全を意識付け確保するように努めている。 ②園内でのヒヤリハットの情報を共有し危機管理に繋げている。 ③事故発生時は足立区への報告「30分ルール」について会議で周知し、事務所に掲示とファイリングし職員が対応できるようにしている。 ④月齢に見合った玩具を選択し、子どもたちが安全に遊び込めるよう環境を整えている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		3 0 保育室衛生管理 マニュアルが、写真付きで手順や方法がわかりやすくなっている。 3 2 安全確保 ①ヒヤリハット・事故簿など情報の共有をし事故防止に努めている。 ②メール配信や掲示で、保護者に対し訓練や安全確保の内容について周知している。 【特記事項】 3 2 安全確保 乳児クラスにおいて、磁石のついている玩具が使用されていた。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】			
		【改善すべき点】 誤飲防止の再点検を行い、事故防止の徹底を図られたい。			
		【その他注意点】			

竹の塚保育園 評価シート

【 指定管理者 】 株式会社ベネッセスタイルケア

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①全体的に良く取り組まれている。 ②指定管理者の自己評価が低いため、採点基準を確認し各項目について適切に実施しているのであれば、それに準じた評価点を付けること。
-------------------------------	---

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	314	A

ランクダウン
有・無

総合評価
A

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】

〈評価委員会評価基準〉

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
(参考)

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
266.0	A-	315.2	A+

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 3	×2 4	×4 4.13	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	4.3	4.13	
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4	4.3		
		合計点(満点20点)		14.0	16.6	16.52
		【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 ①施設・設備の保守点検は、計画に基づき規定通りに行っている。 ②玄関廊下の排煙窓に不具合があったため、令和5年5月に工事を行った。 2 施設の清掃等 ①設備の清掃等は、安全衛生基準に基づき衛生面に十分に配慮し、規定通りに行っている。 ②毎日の清掃・消毒は、安全衛生基準をもとに、マニュアルを作成し行っている。 3 備品等の保守点検 ①園庭の樹木は、自主剪定を行っている。 ②子ども布団は使用せず、安全面・衛生面に考慮しコットを使用、週に1度清掃も行っている。 ③カーテンクリーニングは、必ず年2回行っている。 ④ジョイントマット等を使用し、汚れた箇所は取り換え、または年1回買い替えを行っている。 ⑤網戸・尿石・サッシレール・排煙窓ガラス清掃を行っている。				
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 規定回数以上の実施を確認。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか				
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 4	×2 4.4	×7 4.45	
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	4	5		
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4.7		
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4.3		
		合計点(満点35点)		28.0	31.4	31.15
		【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 固定遊具は、業者の点検のほか、定期的に自主点検も行っている。 5 防災の取組 ①防災計画に則り様々な場面（場面・時間・地震・火災・水害）を想定した訓練を計画、実施している。 ②散歩時、水遊び時、水害に対しての垂直避難等様々な訓練を行っている。 ③BCPを作成し園内で共有を行っている。 ④安全計画を作成し職員に共有した。 6 防犯の取組 ①警察の防犯課の方の指導のもと不審者対応訓練を行っている。 ②鍵の管理は、マニュアルを作成し定期的に点検を行い、事務所には、防犯カメラを設置している。 ③園舎周りにも5台の防犯カメラを設置している。 ④園庭のフェンスの高さに問題があった為、工事をし問題改善を行った。 7 事故への対応 ①ベネッセ全園共有の「安全衛生基準」「保育の考え方」に基づき実行している。 ②園児のけが、病気についての記録は、コードモンに記録し職員に共有している。 ③病院受診時は、複写式のベネッセ独自の記録用紙を用いて保護者・園・本社と共有を行っている。 ④毎年全職員が必ず、乳幼児救命救急研修を行っている。				
		【改善すべき点・課題等】 5 防災の取組 安全計画については、作成し定期的に振り返りを行っている。				
		担当課記入欄 5 防災の取組 ①職員が手薄な時間帯に災害が来た時の役割をあらかじめ定めている。 ②URと協力し水害に対しての垂直避難訓練を実施したほか、避難場所である保木間公園や合同避難訓練として保木間小学校へ実際に避難する訓練も実施した。 6 防犯の取組 低かった園庭のフェンスを交換し、安全性を高めた。 【特記事項】				
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 水害時の避難計画など、各種計画の策定と定期的な見直しを実施している。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 5	×2 5	×7 4.86	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	4	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 5	×2 5		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 4	×2 5		
		合計点(満点35点)		32.0		34.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 9 個人情報事故への対応 ①全社共通の研修「スタイルケア宣言」とビデオ教材を使用した「個人情報セキュリティ研修」を、全職員が毎年1回受講し、共通理解する取り組みを行っている。 ②個人情報マニュアルに基づき、書類の保管や資料、写真のデータの管理を行い、個人情報についてはファイルにラベルシールを貼り、一目でわかるようにしている。 ③事務所にカメラを設置し、個人情報の流失や紛失防止策を取っている。 ④全社でISO27001を取得している。 10 職員の労働条件の保護 就業規則や「スタイルケア宣言」に則り、法令を順守することを徹底している。 11 職員研修 ①職員は会社が行う研修や分野別園内研修、また外部研修に参加し研鑽を積んでいる。 ②研修報告の時間を設け、共有し保育に活かす取り組みを行っている。			
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	10 職員の労働条件の保護 有休取得促進手当があるほか、有休取得計画リストを作成し、園全体で有休を取得できる環境づくりに取り組んでいる。 11 職員研修 職員ごとに目標設定の面談を行い希望を聞いているほか、園からの「伸ばしていただきたいところ」を設定し、参加予定研修を定めている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 個人情報の取扱いマニュアルだけでなく、全職員が毎年研修を受講している。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和 6 年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 4	×3 4	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 4	×2 3	3.60
		合計点(満点 2 5 点)	20.0	18.0	18.00
		【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 当園の経理処理業務は、他の業務同様に園と本部とで役割を分けることで園が保育の質向上に専念できる体制をとっており、また、弊社全体としても、毎年外部監査法人による監査を受け、継続して適正な経理業務を行えるよう努めている。			
		【改善すべき点・課題等】			
	担当課記入欄	1 2 委託料の健全な運用 収支が赤字であるが、社宅借上げ制度や業務委託費などにおいて本部で予算計上を行うものを、今回の様式では拠点で実績を計上する取扱いを行っているため、財務が不健全なわけでないことを確認した。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 4	×2 4	×14 4.52
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 4.5	
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5	
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 5	
		合計点(満点70点)	52.0	64.0	63.28
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 ①行事などの際保護者アンケートを実施し、サービスの質の向上に努めている。 ②保育参観・個人面談を実施し、保護者からのご意見や感想を保育に活かしている。 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 保護者からの質問や園への要望には、園長が直接対応している。 1 6 保育内容に関する評価 延長保育・年末保育、夕食対応を行っている。 1 7 施設内容に関する評価 ①園庭の門と玄関にテンキーを設置している。 ②半年に1回テンキーを変更し、また警告音で閉め忘れを防いでいる。 ③保育室や園庭、園舎のチェックリストを作成し、安全と衛生面に配慮している。			
		【改善すべき点・課題等】 1 7 施設内容に関する評価 園庭の水はけが悪く、足元が非常に悪くなるが、令和7年度に区による工事が予定されている。			
		1 4 サービスの質の評価 令和5年度利用者アンケートの回収率は約72%。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】			
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		18 保育の基本原則 保育内容が適切である	×2 3	×2 4	×8	
		19 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 3	×2 4	4.21	
		20 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 3	×4 4.5		
		合計点(満点40点)	24.0	34.0	33.68	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 18 保育の基本原則 ①乳児クラスは家庭的で丁寧なかかわりを大切にし、幼児クラスは、異年齢保育を取り入れている。 ②幼児クラスでは子ども同士の育ち合いの経験をたくさん持てるようにしている。 ③連絡会議やクラス会議で子どもの育ちと姿を共有し保育に活かしている。 19 人権の尊重 ①「スタイルケア宣言」を毎年1回全職員が受講している。 ②「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を用いて、虐待に関する意識や連携機関への理解を深めている。 20 全体的な計画・指導計画の作成 ①コドモンを利用して月間指導計画と週案日誌を作成し、振り返りを行っている。 ②5歳・4歳（後半）に関しては、午睡の時間を学年の時間とし、それぞれ学年での学びの時間として計画を立てている。 ③3歳未満時に関しては、毎日個別日誌を記入しており、また一月ごとの個別月案も作成している。				
		【改善すべき点・課題等】				
	担当課記入欄	18 保育の基本原則、19 人権の尊重 法人作成の「保育に関わる人の姿勢」「保育の考え方」など、子どもの人権を尊重した保育を徹底する理念の研修を職員が受講しており、園長がコメントを入れて指導している。 【特記事項】				
評価委員記入欄	【評価すべき点】					
	【改善すべき点】					
	【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
事業効果	事業の取り組み	保育の状況				
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 3	×2 4.4	×6	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 3	×2 4	4.45	
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 4	×2 5		
		合計点(満点30点)	20.0	26.8		26.70
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 ①保育の計画は、クラス会議・連絡会議で子どもの姿を捉え保育の振り返りと次の計画に活かしている。 ②キンダークラスは、異年齢の活動と学年活動を週の計画の中に取り入れている。 ③月の計画には、学年のねらいと異年齢のねらいを立てている。 2 2 保育環境 ①施設・設備は、老朽化しているが、都度修理補修を行っている。 ②安全衛生基準に則り、季節に合わせて、温度・湿度・換気などの調整を行っている。 ③午睡時の採光等の環境についても天候や季節に合わせ適切に行っている（看護師・主任・副主任による定期的なラウンドも行っている）。 ④各クラス・ホールに空気加湿清浄機を設置している。 2 3 小学校との連携 ①年度末に保育指導要録を子どもの就学先小学校に園長が持参している（必要があれば担任も同行し、子どもの育ちを共有している）。 ②連携校である保木間小学校を中心に子ども共有や行事見学、学校体験、図書館訪問など連携を深めている。 ③職員交流、地域会議に園長が参加するなどし、連携を強めている。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 2 2 保育環境 ①設備老朽化のためか、各部屋によってエアコンの調整が上手く作動せず、室温を保てないことがある。 ②冬は、湿度を保つために、霧吹きを使用している。			
		評価委員記入欄	2 1 指導計画の展開 ①乳児会議や保育リーダー会議で、保育内容の見直しを行い、改善に努めている。 ②園内研修では、保育士の声の大きさや声のかけ方等、課題を抽出し改善に向け取り組んでいる。 2 3 小学校との連携 ①校庭体験や図書室訪問、運動会・学芸会の見学、手紙の交換など交流を実施している。 ②5歳保護者には「学校だより」を配付し、就学への不安軽減に取り組んでいる。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 小学校との連携は、様々な行事への参加などを通じ行われている。			
		評価委員記入欄	【改善すべき点】			
評価委員記入欄	【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	食事提供の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 4	×2 5	×6 4.78
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 4	×2 4.7	4.78
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 4	×2 4.5	
		合計点(満点30点)	24.0	28.4	28.68
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①食育計画に基づき、分野別食事食育チームが中心となり、食育の取り組みを行っている。 ②園庭に畑を作り野菜の成長の観察や収穫を経験できるようにしている。 2 5 食事計画 ①ベネッセ全園共通の献立に基づき献立を作成している。 ②薄味と素材の味を活かすことを大切に、ベネッセ独自のだしパックを開発使用し調理している。 ③栄養摂取量についても基準を考えている。 ④献立のフィードバックを行い、反省点を2サイクル目提供時に工夫して提供できるようにしている。 ⑤食育塗り絵や、カードなどにより子どもが食事を楽しめるようにしている。 2 6 食事の提供 ①子どもの成長にあわせて刻み、軟飯など工夫して提供している。 ②アレルギーマニュアルに添って、誤提供のないように毎年年度初めに個別にシュミレーションを行っている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		担当課記入欄 2 4 食育計画 ①実践の記録を作成し、評価・反省を行っている。 ②園庭に畑を作り栽培・観察・収穫と体験を通して、食への興味関心に繋げている。 2 6 食事の提供 ①児童の状況に応じた食事の提供を行っている。 ②アレルギーマニュアルに沿って提供している。 ③椅子と机の高さ調整については、年齢に応じた配慮が必要。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 アレルギー事故の未然防止策がきちんと取られている。			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 4	×2 5	×6 5.00
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 4	×2 5	
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 4	×2 5	
		合計点(満点30点)	24.0	30.0	30.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 ①各年齢に合わせた計画を作成している。 ②看護師が毎日ラウンドし一人ひとりの健康状態を把握し、健康管理に努めている。 ③担任は健康観察リストを用いて視診を行い、毎日の健康管理・変化に留意している。 ④保護者に子どもの体調をコドモンに輸入してもらい、送迎時にも体調の確認を行っている。 ⑤毎月身体測定を行い、コドモンで健康診断結果を知らせ、情報共有している。 ⑥感染症などの対策は、安全衛生基準に則り、園医にもアドバイスをいただいている。 28 乳幼児突然死症候群の予防 ①午睡時の担当職員を決め1歳児は5分 2歳児以上は10分間隔で午睡チェックを行っている。 ②午睡時の採光・温度・湿度に気を付け、看護師も巡回し午睡チェックをコドモンに輸入、記録、保護者に共有している。 ③コドモンに輸入できない子どもの様子は、専用用紙を作成し記録・共有している。 ④1歳児クラスは、お昼寝センサーを導入している。 29 虐待等への対応 ①毎日の健康観察リストや保護者の家庭環境を把握し、子どもの変化に早期に気付けるようにしている。 ②各連携機関とも定期的に連絡を取り合い、ケースごとに丁寧な情報交換や、共有を行っている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		29 虐待等への対応 ①観察リスト(朝・夕)を作成し、毎日チェックしている。 ②足立区教育・保育の質ガイドラインの実践保育振り返りシート（虐待編）を全職員でチェックし、虐待防止に努めている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 健康観察リストの活用により、虐待等子どもの変化に早期に気付ける工夫が取られている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

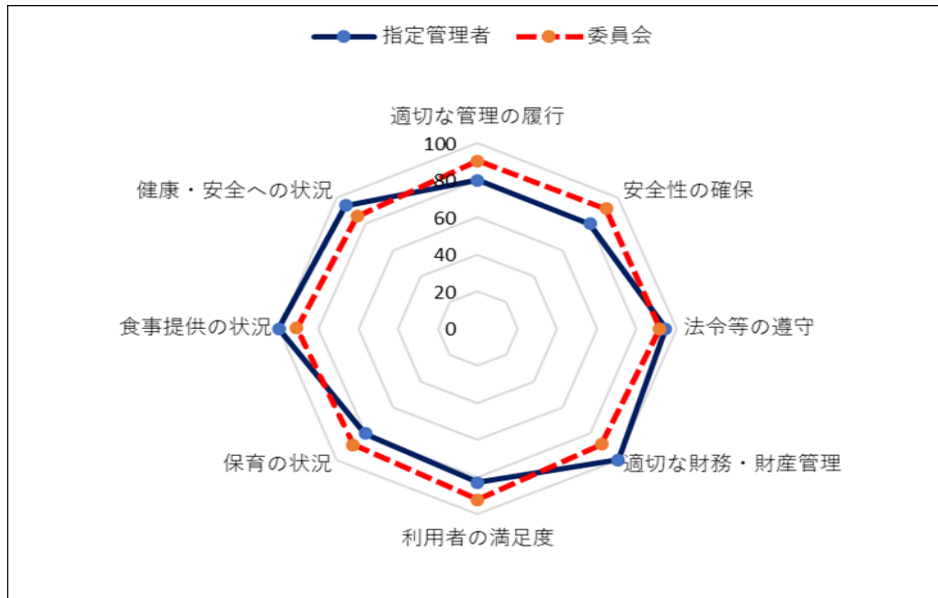
※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 5	×7 4.57	
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 4	×2 5		
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 4	×3 4		
		合計点(満点35点)		28.0	32.0	31.99
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 ①用務職員及び職員全員が清潔に努めている。 ②安全衛生基準に則り、各クラスの清掃チェックリストを作成し清掃を行っている。 ③感染症対策に備え、嘔吐処理についてDVDを視聴している。 ④新任職員には、看護師が嘔吐処理のシミュレーションを行っている。 ⑤職員は出勤時にセルフチェックを行い、会社のルールに従い体調管理を行っている。 ⑥体調の変化を園長、看護師に相談している。 3 1 調理衛生管理 ①自らの体調管理は、調理職員としての自覚を持って努めている。 ②健康チェックを日々行い、控えるべき食材等のルールを守り、調理室や、食材の管理もマニュアルに則り行っている。 3 2 安全確保 ①各クラス毎月けがの集計を基に分析を行い、未然にけがを防ぐ努力をしている。 ②分野別安全衛生が中心となりヒヤリハットの共有や、遊具遊びの補助・環境設定工夫し共有している。 ③事故があった場合は、振り返りを行い再発防止に努めている。			
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	3 0 保育室衛生管理 ①便器の前に子どもでも移動しやすい仕切りがあり、プライベートゾーンへの配慮がされている。 ②園長・看護師が毎日巡回し、保育室の衛生管理を確認している。 3 1 調理衛生管理 清掃チェック表(調理前・調理終了後)が、図解説でわかりやすく作成されている。 3 2 安全管理 ①事故やヒヤリハット報告書を全職員で共有している。 ②午睡中の子どもの上にボールが落ちたため、玩具の保管方法や午睡の場所について配慮が必要。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

せきや保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人桑の実会

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①全体的に良く取り組まれている。 ②アンケート回収率を上げる取組を検討すること。 ③食物アレルギー児の対応について確認し、適切に対応すること。 ④対象年齢に合った玩具を使用すること。
-------------------------------	--

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	313	A

ランクダウン
有・無

総合評価
A

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】
①食物アレルギー児の食事の際は、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。
②乳幼児それぞれの発達に合った玩具を使用すること。特に乳児に対し磁石が付いた玩具を使用していたが、対象年齢を確認すること。

（評価委員会評価基準）

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
307.0	A	312.1	A

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 4	×2 4.3	×4 4.52	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	4.7		
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテッククリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4	4.8		
		合計点(満点20点)		16.0	18.1	18.08
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 エアコンは足立区により交換工事を行ってもらい、交換対象外のエアコンについては点検を1回行い、クリーニングも実施した。 2 施設の清掃等 ①協定書に基づいた項目の他、業者による砂場清掃を年2回、モップ・手洗い場マットの定期的な交換を行い、園舎の外の清掃は、用務員や職員が日々清掃を丁寧に行い、常に清潔安全を保つようになっている。 ②グリストラップの業者による清掃を年5回実施（それ以外は厨房職員が適宜実施）。 3 備品等の保守点検 ①布団乾燥は年3回実施。 ②業者による樹木剪定は年1回だが、用務員や職員で適宜実施している。 ③老朽化していた厨房設備の機器交換を実施。 ④園庭の置時計も錆止め防止の改修工事を実施。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 施設・設備の保守点検 施設の老朽化による修繕箇所が増えているため、事業計画に修繕計画を組み込み、年度ごとに予算を見ながら実施していきたい。 1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 ①規定回数以上の実施を確認。 ②委託料の残額を用いて、老朽化して交換が必要な厨房機器（食器洗浄機、ローレンジ、ガステーブル）を買い替えた。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 清掃や保守点検がきちんと行われており、衛生的に保たれている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか			
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 4	×2 4.5	×7 4.57
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	4	4.5	
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4	
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4.7	
		合計点(満点35点)	28.0	31.6	31.99
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 5 防災の取組 ①千住地域におけるBCPを策定。 ②あらゆる災害に対する対応を明確化し、日々の訓練の中で職員の意識向上に努めている。			
		【改善すべき点・課題等】 4 施設・設備の安全の確保 救急救命講習受講を推進し、危機管理意識の向上に努める。 5 防災の取組 マニュアルの見直しを適宜行い、わかりやすく、実際に使えるマニュアルに変更していく。 7 事故への対応 事故防止については、様々な事故を想定したうえで、事故対応のシュミレーションを行い、いざという時に困らないようにしていく。			
		担当課記入欄 4 施設・設備の安全の確保 安全管理チェック表（園庭）により、職員によって毎日遊具を確認している。 5 防災の取組 法人内で全職員を対象に、毎月職員安否コール訓練を実施（休日など業務時間外にも実施）。 7 事故への対応 事象ごとに園独自にフローチャートを作成し、各部屋ですぐに手に取れるよう備えている（プール時のものは、プール使用時に持参している）。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 決められた点検、訓練以外にも工夫ある訓練を行っている（AED、安否コール）。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないように必要な措置を講じている	×2 5	×2 4	×7 4.57
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	5	4	
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 5	×2 5	
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 4	×2 5	
		合計点(満点35点)	33.0	32.0	31.99
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 個人情報保護については、法人の新人研修の他全職員に4月当初の園内研修で確認し、区の取り組みの個人情報取り扱い及び管理の状況で立入検査等があったことから、その結果や改善することなどを、職員全員で話し合い、意識の向上に努めた。			
		【改善すべき点・課題等】 8 個人情報保護の取組 継続して個人情報保護に係る重要性、個々の責任の重大さを一人ひとりが意識できるように努める。			
		8 個人情報保護の取組 個人情報保護について、法人で新入社員研修を実施し、全職員に対しても4月当初の園内研修で確認しているほか、人事考課の際（年2回）にもチェックしている。 10 職員の労働条件の保護 ノンコンタクトタイム（保育室から出て必要な作業を行う）、作り物を減らす等により時間外労働の減少に努めている。 11 職員研修 前年度に研修希望を聴取し、園として受けさせたいものも含め研修計画書に落とし込んでいる。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 研修内容の理解、定着を確認する仕組みがある。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 5	×3 4	×5 4.40	
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 5	×2 5	4.40	
		合計点(満点25点)	25.0	22.0	22.00	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①当法人の会計処理は法人経理規定を遵守し、会計ソフトを使用、顧問税理士より処理内容の点検を受けており、決算処理については外部公認会計士の監査も受けている。 ②委託料の財務管理及び安全性の高い銀行預金での運用管理の徹底を図っている。 ③人件費率がR4年度の77.3%より71.2%に下げることが出来た。 1 3 委託料残額の取扱い 令和4年度委託料残額取り扱いの計画書通り、老朽化していた給食室の業務用食器洗浄機とガステーブル等を入れ替えることが出来た。				
		【改善すべき点・課題等】 1 3 委託料残額の取扱い 施設の老朽化のための修繕費を委託料残額使用計画として将来を見通しながら作成していきたい。				
		担当課記入欄	1 3 委託料残額の取扱い ①今後の委託料残額使用計画あり。 ②令和4年度委託料残額を、点検時に老朽化のため交換が必要とされた調理器具（食器洗浄機、ローレンジ、ガステーブル）の更新等に充てた。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】				
【改善すべき点】						
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 5	×14
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4	4.60
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5	
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 5	
		合計点(満点70点)	58.0	64.0	64.40
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 ①令和5年度は、園運営に関するアンケート、法人による利用者アンケート及び満足度調査を実施。 ②概ね良い評価を頂いたが、課題も抽出することが出来たので、振り返りを行い改善に努めた。 1 7 施設内容に関する評価 園庭の植栽の担当職員が、綺麗に整備してくれており、季節の移り変わりを感ずることが出来る園庭になった。			
		【改善すべき点・課題等】 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 職員接遇や対応について差があるので、皆が同じ思いで対応が出来るように、面談の場や、研修等の学びの場を設け、意識の改革に努めていく。			
		1 4 サービスの質の評価 令和5年度利用者アンケートの回収率が約60%にとどまっている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 保護者アンケートは概ね高い評価を得ている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	×2 4	×2 4	×8 4.29	
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 4	×2 4		
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 4	×4 4.5		
		合計点(満点40点)		32.0	34.0	34.32
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 ①「子ども主体の保育」を基本とし、人権擁護・接遇マナーのチェックリストを年数回実施、ヒアリングを行い、人事考課でも面談の機会を設け、個々の保育に対する意識の確認をしている。 ②法人統一のハンドブックや、足立区教育・保育の質ガイドラインを活用しながら、あたたかく優しい環境作りに努めている。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 8 保育の基本原則 ①「あなたはどうしたい？」と子どもに聴く保育が出来るよう、常に会議や研修等の学びの場を設け、一人ひとりの意識改革に努めていく。 ②子どもの自己肯定感を培えるように、職員が自らが子どもの行動理解を深め「こうしていこう」と思える職場にしていきたい。			
		評価委員記入欄	1 8 保育の基本原則 各年齢別研修で環境設定と手作り遊具に取り組み子どもの成長に合わせて見直しをしている。 1 9 人権の尊重 「人権擁護のためのチェックリスト」「職員接遇マナー等チェックリスト」「保育園自己評価」等に基づき、園長ヒアリングをしている。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 人権に関するチェックシートの活用と振り返りの仕組みがある。				
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	保育の状況			
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 4	×2 4.7	×6
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 4	×2 4	4.58
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 4	×2 5	
		合計点(満点30点)	24.0	27.4	27.48
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 環境設定については、子どもの成長と共に変化を繰り返し、次年度に繋げられるように記録を取るようにした。 2 2 保育環境 子どもたちが主体的に遊びこめるような年齢に合わせた環境設定及び午睡時の採光・換気等に十分に配慮している。 2 3 小学校との連携 小学校との連携はコロナも5類に移行し、今まで出来なかった交流体験を多く持つことが出来た。			
		【改善すべき点・課題等】 2 1 指導計画の展開 ①安心安全な保育環境を整えられるよう、環境設定の工夫を記録しながら子どもの行動なども追い、子どもたちが伸び伸びと過ごせるような場所の提供をしていく。 ②園内研修や外部研修を積極的に行い、常に学ぶ姿勢を持ちながら質の向上に努めていきたい。			
		2 1 指導計画の展開 保育士は子どもに行為をする前に言葉を添えて行っており、子どもの気持ちに共感し、肯定的な言葉かけを行っている。 2 3 小学校との連携 ①校庭あそび、小学校の消火訓練見学、1年生の生活DVD等、交流活動を実施している。 ②5歳保護者に、小学校の「生活のきまり」を配付し保護者の不安軽減に繋げている。 【特記事項】			
	担当課記入欄				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 就学先との連携が図られている。				
	【改善すべき点】				
	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 5	×2 5	×6 4.53
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 5	×2 5	4.53
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 5	×2 3.5	
		合計点(満点30点)	30.0	27.0	27.18
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①クラスの興味・関心に合わせた食育計画を作成し、調理を含む食べ物に触れる経験を通して「食」に興味を持ってもらえるような活動を取り入れている。 ②食育活動は計画、実施、反省を記録し、次の活動に活かしている。 2 5 食事計画 ①献立作成では、旬の食材の使用や季節ごとの行事食、日本の郷土料理や世界の料理などを取り入れることでバリエーションを豊かにし、みんなで楽しく食事ができるようにしている。 ②給食室会議を月に1回開催し、調理作業を円滑に行うための意見交換や情報共有を通して給食室内のコミュニケーション向上に繋げている。 ③職員会議などで保育職員からの意見を聞きとり、栄養士や調理師が実際に食事の様子を見に行くことで、献立作成・食育活動に活かしている。 ④法人内で月に1回栄養士会議を実施し、各園のヒヤリハットの共有・食育や献立作成の工夫・作業管理・衛生管理・危機管理・アレルギー対応の確認など様々な情報交換をし、自園の振り返りを定期的に行うことで、安全で美味しい食事の提供に活かしている。 2 6 食事の提供 ①個々の発達に合わせて食具や食材の大きさを変更して提供している。 ②歯が未萌出の1歳児には個別対応食を作り、調理した者が食事介助に行き、食形態が適切かを確認している。			
		【改善すべき点・課題等】			
		2 5 食事計画 郷土料理や世界の料理など給食に取り入れ、食への関心に繋げており、計画どおりに実施されたか結果を記録している。 2 6 食事の提供 ①児童の状況に応じた食事の提供が十分に行えていない。 ②アレルギー児の食事の介助が適切でない。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 食育活動、調理体験など季節行事に合わせ工夫がみられる。			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 5	×2 5	×6 4.67
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 4	×2 4	
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 5	×2 5	
		合計点(満点30点)	28.0	28.0	28.02
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 ①園児の健康管理については個々の病歴の一覧表を作成し職員全員で確認・共有している。 ②歯磨き指導を3月から5歳児のみ実施、次年度に繋げていく。 28 乳幼児突然死症候群の予防 午睡は法人全体で「うつぶせ寝禁止」を徹底し、職員一人ひとりが危機管理意識を高く持ち丁寧に実施している。 29 虐待等への対応 虐待防止については「人権及び虐待チェックリスト」や人事考課の面談などを用い、更には関連機関と連絡を取り合い、早期発見に努めている。			
		【改善すべき点・課題】 28 乳幼児突然死症候群の予防 午睡センサーを上手く活用し、職員の業務軽減を図りながらも質を落とさず、しっかりと午睡チェックをしていく。 29 虐待等への対応 虐待に対する園内研修を適宜行い、理解を深めていく。			
		29 虐待等への対応 「人権および虐待行為のチェックリスト」等を活用し早期発見に繋げている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 人権に関するチェックリストの活用、振り返りを行っている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（せきや保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

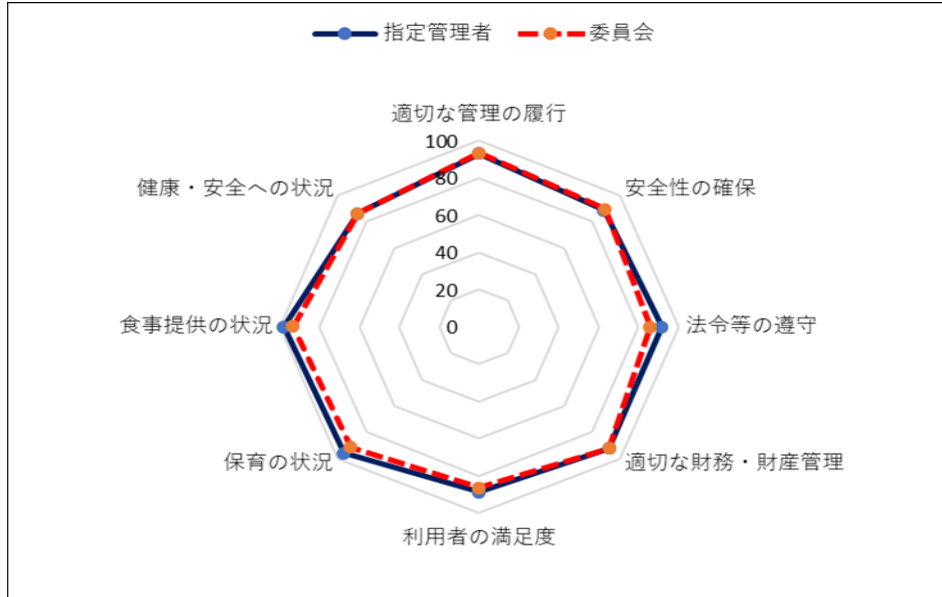
※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 4	×7 3.95
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 5	×2 4	
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 5	×3 4	
		合計点(満点35点)		33.0	28.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 前年度指摘された1～2歳児の手洗い用トイレ水道を使用できるようにした。 3 1 調理衛生管理 ①食品衛生責任者は食品衛生に関する研修を受講し、受講後はレポートを作成し回覧するとともに、重要な点は会議でも周知して、一人ひとりが衛生管理を意識するようにしている。 ②調理衛生管理では下処理、洗浄の際にはそれぞれ色の異なる専用エプロンを着用し、肉・魚・卵などの汚染作業の際には使い捨てビニールエプロンを着用することを徹底し、作業の区別と汚染の防止に努めている。 ③食品の温度管理は納品から加熱調理、冷却、保存までしっかり行い、記録している。 ④調理後の盛り付け前には、手洗い、粘着クリーナーを使用して、再度身だしなみを整え、異物混入や二次汚染を防いでいる。 3 2 安全確保 ・30分ルールを厳守し、職員皆が同じ対応が出来るようにしている。 ・各事故のフローチャートを保育室に掲示し、実際の事故の時に慌てることのないような仕組みづくりをしている。			
		【改善すべき点・課題等】 3 0 保育室衛生管理 園内がいつも清潔でいられるように、一人ひとりが意識を高く持ち、常に安全で綺麗な環境を保つ。 3 1 調理衛生管理 調理従事者の衛生管理に関する研修受講が出来ていなかったため、栄養士が会議の際に実施。次年度は外部研修に派遣していく。			
		3 0 保育室衛生管理 ①健康教育計画に基づいて手洗い指導を実施している。 ②昨年度は1～2歳児のトイレ水道を物置にしていたが、トイレ内で手洗いができる環境に見直された。 3 2 安全確保 ①ヒヤリハット報告書やアクシデントレポートなど対応や改善策に対し、園長がコメントを記載した上で、全職員で共有している。 ②各事故のフローチャートを保育室に掲示しており、実際の時に、慌てず行動がとれる仕組みづくりをしている。 ③乳児クラスにおいて、磁石のついている玩具が使用されていた。 【特記事項】			
	担当課記入欄				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 事故リスク軽減のためのチェックリストなど、複数のチェックリストを用いて安全確保に努めている。				
	【改善すべき点】				
	【その他注意点】				

青井保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人からしだね

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①全体的に良く取り組まれている。 ②食物アレルギー児の対応について確認し、適切に対応すること。 ③対象年齢に合った玩具を使用すること。
-------------------------------	---

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	311	A

ランクダウン
有・無

総合評価
A

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】
①食物アレルギー児の食事の際は、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。 ②乳幼児それぞれの発達に合った玩具を使用すること。特に乳児に対し磁石が付いた玩具を使用していたが、対象年齢を確認すること。

〈評価委員会評価基準〉

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
(参考)

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
319.0	A+	310.3	A

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 5	×2 5	×4 4.67	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	4		
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4.6	4.6		
		合計点(満点20点)		18.6	18.6	18.68
		【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 ①基本協定書に定められている規定回数は専門業者に依頼し行っており、日常も可能な限り職員で出来る事を行っている。 ②かなり古いエアコンもあるが保守点検と清掃を業者に依頼しながら維持している。 ③3～5歳児クラス、医務室は、区による空調設備改修工事が11月に予定されている。 ④修繕計画も立てている。 2 施設の清掃等 ①午前と午後に用務の職員が園内園外共に丁寧に清掃を行っている。 ②ゴキブリ駆除は専門業者に依頼し規定回数を実施し、状況によっては追加での依頼も実施している。 ③各クラスの清掃チェック表を作成した。 3 備品等の保守点検 ①植木剪定は、毛虫の発生時期や植木にとっての適正な剪定時期を専門的に相談しながら業者に行ってもらっている。 ②布団乾燥は業務委託の他、毎週布団干しを行っている。 ③布団庫には除湿シートや除湿機を使用し快適を保つよう努力している。 ④布団は洗濯機で丸洗いで、常に衛生的に使用できる。				
		【改善すべき点・課題等】 次年度以降も、現行を維持していけるように努力していきたい。				
		担当課記入欄	1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 ①規定回数以上の実施を確認。 ②修繕計画が立てられている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 設備の耐用年数管理とともに、修繕計画を立てている。			
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか				
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 5	×2 5	4.46	
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	5	5		
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4.3		
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4		
		合計点(満点35点)		31.0	31.3	31.22
		【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 ①園舎火災警備点検は、ALSOK警備会社に委託し日々警備体制を整えている。 ②園庭遊具係を設置し子どもたちが常に安心安全に使用できるよう毎月チェックしている。 ③園庭遊具の点検については、業者委託を行ない指示通り使用している。 ④すべり台は、安全補修を行なった上で使用している。 ⑤太鼓橋については、基準外だった古い物を撤去し新しい物を新設した。 ⑥園庭の乗り物、転落怪我防止等については、送迎バス等安全対策支援事業を利用して修繕を行った。 ⑦AED装置は、毎日リモートによる点検システムを利用しており非常時に備えている。 5 防災の取組 ①消防署や警察署と連携を取り、訓練を実施している。 ②自治会の協力も大きな助けとなっている。 ③防犯カメラを8台設置し、警備会社へも委託して防犯・防災に力を入れている。 ④午前、午後の用務職員は、腕章を着けて園周辺の見回りを兼ねながら清掃を行っている。 ⑤BCPマニュアルを作成している。 ⑥消防計画に帰宅困難者対策の消防計画をH26年度に追加した。 ⑦水防非常対策計画を作成し、園がある団地の自治会の協力の下、上階へ上がる訓練を行っている。 ⑧消防計画の避難場所が古いとの指摘を受けたが、消防計画の改訂を行なっても古い箇所は削除されないため、考え方としてはBCPマニュアルを優先して行っている。 6 防犯の取組 ①不審者対応訓練では、綾瀬警察署の方に学校110番のDVDを観ながら指導を受けている。 ②防犯対策訓練では、年長クラスが「いかのおすし」についてDVDを観ながら指導を受けている。 ③巡回については、日報に巡回記録を行っている。 ④散歩届けの記載内容を見直した。 7 事故への対応 ①毎月の園長会での事故報告を翌日には職員に周知し、その際に30分ルールについても確認している。 ②園舎周りのフェンス下は、潜って外に出られないように花壇の整備をしている。 ③防犯対策や園児の飛び出し防止については、利用者からの意見もあり、園舎周りのフェンスの入替及び門扉のオートロック化を、区の令和7年度の改修工事として少しずつ進んでいる。				
		【改善すべき点・課題等】 次年度以降も、現行を維持していけるように安全・防災・防犯に努めていきたい。				
		担当課記入欄	4 施設設備の安全の確保 消防署と連携して心肺蘇生、AEDの訓練を実施している。 5 防災の取組 ①防火管理者である園長は消防団員でもあり、防災の取り組みに対し率先して取り組んでいる。 ②訓練だけでなく実際の地震時の対応記録あり。 【特記事項】			
			【評価すべき点】 定期点検以外にも、日頃からこまめな点検等が行われ、安全が保たれている。 【改善すべき点】			
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 4	×2 4	×7 4.29	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	4	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 5	×2 4		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点35点)	32.0	30.0		30.03
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 ①個人情報保護については神経質になるくらい徹底しており、園児や保護者だけでなく職員の個人情報についても日々気配りを行っている。 ②職員には特に時間を掛けて年度末に次年度に向けての会議や新年度の会議、また、入職者があった場合にはその都度説明をし誓約書を提出して貰っている。 ③新規採用者には、入職前研修にて丁寧に説明をしている。 ④ホームページ上の子どもの画像、クラス毎のドキュメンテーションの画像、それぞれについて保護者の同意を貰っている。 9 個人情報事故への対応 個人情報についての事故は起こっていない。 10 職員の労働条件の保護 ①法人で1年単位の変形労働時間制を取り入れている。 ②残業を希望する職員には、必ず申請をしてもらい、園長の許可を貰った上で規定時間以内で残業を認めている。 ③労基法に基づいて、年間5日以上の有休を計画的に消化し実施している。 ④翌月の休暇届のめ切を設定し、その数日前には必ず声を掛け休みが取りやすいようにしている。 11 職員研修 ①研修は本人が希望するものを含めて積極的に参加を促し、園内の研修会議で研修内容を周知するとしている。 ②キャリアアップ研修は、予定より早めに全員が受講できるように計画を立て実施している。			
		担当課記入欄	8 個人情報保護の取組 4月の職員会議において個人情報について毎年読み聞かせを実施しているほか、アルバイトも含め、入職時に誓約書を徴している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 5	×3 5	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 4	×2 4	4.60
		合計点(満点25点)	23.0	23.0	23.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①計画的な修繕を行う事ができ、子どもたちの安心・安全な環境を整えられる事が出来た。 ②法人本部拠点への繰入は、人件費分としては法人で一括して給与計算等を行なっているため、法人本部の事務職員賃金等を各施設拠点が案分計算に基づき、繰入している。 ③事務費としては、公認会計士、司法書士、弁護士の経費等の法人・施設運営必要な経費を各施設拠点が案分計算に基づき、繰入している。 ④法人経理規程により、修繕費積立及び備品等購入積立については、保育所施設・設備整備積立としており、内容については変わらない。 ⑤給食食材費、水道光熱費の物価高騰の予測は難しかったが、可能な限り無駄を出さないよう努力している。 1 3 委託料残額の取扱い 委託料については、残額は発生しておらず、残額が発生した場合は、退職金の積立と人件費の積立、施設整備の積立に当てており、特に人件費及び施設整備費に関しては目標や整備計画を立て実施している。			
	担当課記入欄	1 2 委託料の健全な運用 収支報告書上は収支が赤字になっているが、翌年度以降に支出する賞与引当金を差し引くと黒字となるため、財政状況は健全と言える。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点				
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員		
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 5	×14 4.31		
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5			
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5			
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 3.5			
		合計点（満点70点）		62.0	60.0	60.34	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 ①第三者評価については、指定管理者受託の年から3年連続で実施しその後は規定通りの3年に一度に受審している。 ②第三者評価受審のない年の利用者アンケートは、区のフォーマットに準じて毎年行っている。 ③令和5年度は保護者アンケート（利用者アンケート）のみを実施し回収率は前年度より上回った。 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 ①クラス担任が直接保護者と話し、家庭での様子やクラスでの様子を情報交換できるように、8:00～18:30を各クラスペースで過ごし、人数が減っても所属クラスで子どもたちが安心して過ごせるよう、職員のシフトに配慮している。 ②苦情解決第三者委員を設置し保護者にも周知している。 1 6 保育内容に関する評価 ①園外保育は、コロナ禍が明け緩和され、バス遠足やプラネタリウム、お別れ遠足を実施する事が出来、保護者からは好意見をたくさんもらった。 ②運動会は幼児クラスと乳児クラスに分け、乳児クラスは「親子で一緒」をメインにプログラムを構成した。 ③発表会は当日を幼児クラスに絞り、乳児クラスは日々の表現活動をビデオに録り、上映会としてクラス毎に実施した。 ④コロナ禍が明け、参観・参加を少しずつ再開した。 ⑤毎月行なっているお誕生会はコロナ禍の中で見直し参加児は増やしつつ、保護者参観は引き続き無くした。ご家庭にとっては年に1回のお誕生会である為、保育園側でビデオ撮影し、希望されるご家庭にはコピーを作って配布した。 ⑥保護者からの要望については、職員間で話し合い、出来る事と出来ない事を丁寧に説明をしている。 1 7 施設内容に関する評価 トイレの臭いは天気にも左右されるが、業者に依頼しできる限りの事はしているが、見えない部分の配管は経年劣化の為触る事ができないとの事。毎日の清掃でできる限りの事をしている。					
		記担当欄課	【改善すべき点・課題等】 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 ①苦情や要望については可能な限り前向きに考え対応を行なっているが、100%要望を叶えることは難しい。 ②一つでも要望が聞き入れて貰えなかった事が、どちらともいえない又はいいえという回答になっている。 ③今後この点については課題として前向きに対応をしていきつつも、理念や方針に沿った保育内容については園を信用してもらえるよう働きかけを怠らない。 ④エスカレートする保護者の要望（職員の仕事量が増える内容）についてははとても悩まされるところでもある。				
			評価委員記入欄	1 4 サービスの質の評価 令和5年度利用者アンケートの回収率は約78%。 【特記事項】			
				【評価すべき点】 概ね高い評価を得ており、保護者への共有も図られている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		18 保育の基本原則 保育内容が適切である	×2 5	×2 5	×8
		19 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 4.5	×2 4	4.54
		20 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 5	×4 4.5	
		合計点(満点40点)	39.0	36.0	36.32
		【アピールポイント】 18 保育の基本原則 ①進級の際には、個別の引継ぎ記録が準備されている。 ②支援計画を保護者に確認して貰った後、口頭ではなく確認印を貰うようにしている。 ③1年の振り返りをしっかりと残し、スムーズな進級へと配慮している。 ④連絡無しの欠席はほとんど無いが、連絡が無かった場合は必ず連絡を入れ記録として保育日誌に残している。 ⑤年間で「保育のまなざし」を設定し、各クラス毎のサブタイトルに沿った保育の実践をしている。 ⑥「保育のまなざし」の内容については、クラスだよりを通して保護者とも共有している。 19 人権の尊重 ①令和5年度モニタリングで指摘を受けた「子どもの誘導する際の腕掴み」については、その日中に話し合いの場を設け意見交換を行った。 ②保育士の子どもへの関わり方は、年度初めの職員会議で資料（保育中の言動についての注意事項・保育士倫理綱領）を読み合わせながら確認合っている。 ③乳児トイレの目隠しについては、個々が安心して用を足せる高さの衝立を作成し使用している。 ④幼児クラスが健診や水着に着替える際には、男女を分け、衝立を使用して更衣している。 20 全体的な計画・指導計画の作成 ①年間カリキュラムについては期毎及び年間の反省を残している。 ②年間カリキュラムを基に、月案・週案を立て、日々の記録は保育日誌として記録している。 ③年間個別指導計画は、年齢問わず全園児に対応している。			
		【改善すべき点・課題等】 日々見直しを怠らず、気付いた事を話し合えるようにしていく。			
		担当課記入欄	18 保育の基本原則 足立区教育・保育の質ガイドラインに沿った適切な保育内容である。 【特記事項】		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】		

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 4	×2 4.7	×6	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 5	×2 4	4.58	
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点30点)	28.0	27.4	27.48	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 年間カリキュラムを基に、月案・週案を立て、日々の記録は保育日誌として記録している。 2 2 保育環境 ①施設内の環境は、室温・湿度・採光・音（大人の声も含めて）に配慮している。 ②『子どもが自由に自主的に動けるための子どもに分かり易く伝える共通の配慮』を下記の4点に力を入れ保育環境や保育内容を整え保育教育に取り組んでいる。 (1) 子どもの活動の動線を配慮し、幼児クラスの保育室の基本的な環境・配置を統一する。また、遊具・教具・備品の置き場所を基本的に固定する。 (2) 子どもが自分で行なう活動で、毎日繰り返される活動は統一し共有する。 (3) 子どもに伝える時には、様々な子どもたちが説明や紹介を理解できる工夫をする。 (4) 活動や説明を伝える時は、絵カードや文字カード、写真をホワイトボードを使用し視覚補助教材を使用する。 2 3 小学校との連携 ①幼保小連携としてスムーズな就学に向け、小学校との交流を行っているが、昨年度はコロナ禍が明けて感染対策が少しずつ緩和されたものの、職員不足対応に副校長が代役となった為、実質的に交流はできず、音楽会の鑑賞のみとなった。 ②児童要録はクラス担任を中心に作成した書類を、園長、副園長が確認し、最終的には、記載内容を保護者に伝え、同意を得て完成としている。				
		【改善すべき点・課題等】 2 2 保育環境 環境面で、空気が乾燥している時期に加湿器をフル稼働しているが、天井がとても高い分、なかなか湿度が上がらない事が課題である。				
		2 1 指導計画の展開 毎月テーマを決めて保育を学び、見直しと改善に努めている。 2 2 保育環境 音の環境について、見直しと改善に努めている。 2 3 小学校との連携 5歳保護者会で「就学に向けて」を配付し、個別の質問に答え、保護者の不安軽減に取り組んでいる。 【特記事項】				
	評価委員記入欄	【評価すべき点】				
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 5	×2 5	×6 4.67
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 4.7	×2 5	4.67
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 5	×2 4	
		合計点(満点30点)	29.4	28.0	28.02
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①本園は直営にて給食を提供している。 ②献立の立て方としては、旬野菜を中心にバランス良く立てている。 ③毎月「世界の料理」を献立に盛り込み、世界の食文化を伝えている。 ④年2回、幼児クラスの成長具合（身測記録）を把握し食事のすすめ方を担任と栄養士が話す機会を設けている。 ⑤園全体として、離乳食会議、アレルギー会議、給食担当者会議を設定し献立内容を検討する場も設けている。 ⑥各年齢の食育計画は、0歳～就学前までのスムーズな移行に沿って立てている。 ⑦子どもに自らの健康を意識して貰う為に、食材そのものが身体の何に良いのかを分かり易く廊下に掲示し、掲示物は各クラスへの移動が可能で、食前にメニューを確認しながら使用食材についての話を行っている。 ⑧現在エビペン対応のお子さんはいないが、嘱託医による衛生教育でエビペン講習を行っている。 2 5 食事計画 ①コロナ禍が明け、食卓に座る人数も少し緩和され、一度に食卓に着く人数と食席の位置を見直した。 ②特に乳児は、登園の時間によって朝食の摂取時間に差がある為、十分に遊び食事を食べたいという気持ちになったタイミングで食事に誘っている。 2 6 食事の提供 ①子どもの食べ始める時に目を離してしまう場面があった為、準備と食卓に付く職員の動きを見直した。 ②乳児の食事提供について、子どもたちの口腔機能や発達を考慮しながら食べさせ方を工夫している。 ③アレルギー児が孤食とならないように配慮している。			
		【改善すべき点・課題等】 次年度以降も、現行を維持していけるように努力していきたい。			
		担当課記入欄 2 5 食事計画 旬の野菜の紹介や野菜作りなど、子ども自身が食への興味関心につながるような取り組みをしている。 2 6 食事の提供 ①食事の姿勢を見直し、その子にあった椅子や足台を使用している。 ②食物アレルギーの子が孤食にならないように工夫を重ねている。 ③食物アレルギー児の食べ始めに誰も見ていなかったため、マニュアルに沿った対応が必要である。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 ①食育計画だけでなく実施後の振り返りも行っている。 ②年齢に合った調理体験を実施している。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果		健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 7 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 5	×2 5	×6
		2 8 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 4	×2 4	4.67
		2 9 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 5	×2 5	
	合計点(満点30点)		28.0	28.0	28.02
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 7 子どもの健康管理 ①園長・副園長・看護師・栄養士との連携を密に、園全体の健康管理や衛生管理を行っている。 ②子どもに自らの健康を意識して貰う為に、食材そのものが身体の何に良いのかを分かり易く廊下に掲示し、掲示物は各クラスへの移動が可能で、食前にメニューを確認しながら使用食材についての話をしている。 ③毎月「保健だより」発行し、子どもの健康について保護者と共有している。 2 8 乳幼児突然死症候群の予防 ①午睡チェック表を使用し、体調等の変化に早く気付けるよう行い、0～2歳児クラスは、仰向けを徹底している。 ②午睡時のカーテンについては、クラスを回ってカーテンが開いている事を確認している。 ③午睡チェック表は、使い易さを考え様式を変え、更に改善し現在は体の向きも含めて記録している。 ④感染対策全般として頭と足を交互に子ども同士の顔が離れるようにしている。 ⑤他国籍の保護者に向けては丁寧に「仰向け寝」を説明している。 2 9 虐待等への対応 虐待が疑われるケースについては、専門機関と連携を組み適切に対応している。			
		【改善すべき点・課題等】 2 8 乳幼児突然死症候群の予防 ①午睡チェックは規定通り行ない、事故につながらないよう十分に気を付けていく。 ②他国籍の保護者には「仰向け寝」を理解してもらう必要がある。			
		2 9 虐待等への対応 足立区教育・保育の質ガイドラインの「ガイドライン振り返りシート(虐待編)」「自己チェックシート」を活用し、早期発見に努めている。 【特記事項】			
	担当課記入欄				
	評価委員記入欄	【評価すべき点】			
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（青井保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

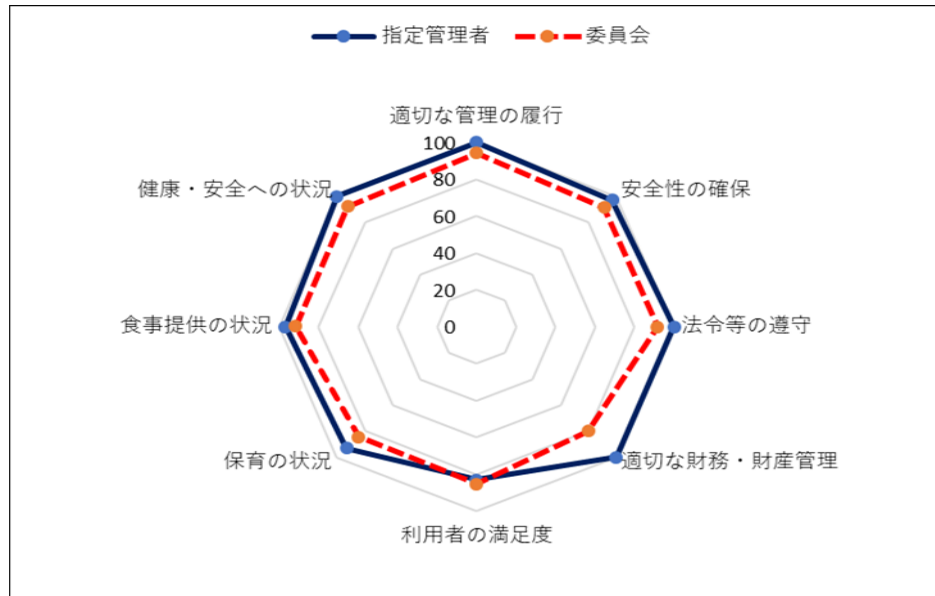
※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 4	×7 4.00	
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 4	×2 4		
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 4	×3 4		
		合計点(満点35点)		28.0	28.0	28.00
		【アピールポイント】				
		3 0 保育室衛生管理 ①園長・副園長・看護師・栄養士との連携を密に、園全体の健康管理や衛生管理を行っている。 ②嘔吐物、排泄物（下痢）の処理方法は、マニュアルを見ながら確認し、嘱託医による衛生教育を実施している。 ③園舎内の床は、除菌・消毒の液体にも対応しているため、常に清潔に保っている。 ④園内清掃の特に共用部分は、午後担当の用務が屋内を中心に毎日清掃を行っている。 ⑤トイレ及び厨房は、年に1回業者が入り清掃し、幼児の立便器には、尿石がこびりつかない様に業者が定期的に薬液の交換に来ている。 ⑥乾燥時季には、加湿器をフル稼働している。 ⑦感染性の病気が拡散しないように、家族の中で感染性が疑われる病気にかかった時には、登降園の入口を変え園舎内の立ち入りを最小限に止めている。 ⑧保育につく職員には、自宅が近所であっても、出勤時と退勤時の着替え、うがい、手洗いを促し、“菌を持ち込まない・菌を持ち帰らない”としている。 ⑨コロナ禍は明けたが、感染対策全般として、トイレ、廊下、共有部分は、清掃とは別に、事務職員が出勤後直ぐに、消毒に回っていた。				
		3 1 調理衛生管理 ①調理従事者の衛生管理、健康管理や食材管理については、給食日誌に記録している。 ②毎日、翌日の確認と当日の確認を調理従事者全員で行い、給食日誌に記録している。				
		3 2 安全確保 ①散歩届については、引率者名を全員記入に変更し、帰園時の確認を必ず園長が行なうようにし、園長が不在の時は、副園長が確認をしている。 ②プールの際の監視体制は、必ず監視役を置いている。 ③物置前の鉄柵部分については、掴まっても熱くないようにコーティング施工した（昨年度指摘あり）。				
		【改善すべき点・課題等】 次年度以降も、現行を維持していけるように努力していきたい。				
担当課記入欄	3 0 保育室衛生管理 午前、午後と玩具の消毒を実施している。 3 2 安全確保 ①事故等やヒヤリハット報告を全職員で共有している。 ②乳児クラスにおいて、磁石のついている玩具が使用されていた。 【特記事項】					
評価委員記入欄	【評価すべき点】 ①衛生面の工夫（嘔吐処理設置など）あり。 ②ヒヤリハット事例を全職員で共有し、事故の未然防止に努めている。					
	【改善すべき点】					
	【その他注意点】					

興本保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人太陽会

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①全体的に良く取り組まれている。 ②遊具点検においてC判定だった園庭遊具について、安全に使用できるよう対応すること。 ③対象年齢に合った玩具を使用すること。
-------------------------------	--

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	309	A

ランクダウン
有・無

総合評価
A

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】
①C判定（異常があり、修繕又は対策が必要）であった園庭遊具について、児童が安全に使用できるよう対策を講じること。
②乳幼児それぞれの発達に合った玩具を使用すること。特に乳児に対し磁石が付いた玩具を使用していたが、対象年齢を確認すること。

（評価委員会評価基準）

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
331.0	A+	309.2	A

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 5	×2 5	×4 4.71	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	5	4	4.71	
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	5	4.8		
		合計点(満点20点)		20.0	18.8	18.84
		【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 ①基本協定に基づき実施している。 ②上記項目以外にも外部業者に全熱交換器等のフィルター清掃を依頼している。 ③施設の修繕計画を作成し、区の担当係長と相談しながら修繕を進めている。 2 施設の清掃等 ①用務員を雇用し、日々の清掃業務の他に天井扇等の清掃を職員で実施している。 ②用務員の他に保育補助員も清掃に加わり園舎内外の美化に努めている。 3 備品等の保守点検 ①園舎前の小学校の敷地が長年空き地になっているため雑草がすぐに生えてしまう。 ②樹木の剪定については、規定の数より多い年2回依頼しており、更に職員による整備も実施している。				
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 ①規定回数以上の実施を確認。 ②今後の修繕計画が立てられている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 設備、備品ともに適切に点検が行われており、修繕計画により計画的な修繕が予定されている。			
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 5	×2 4.7	×7 4.57
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	5	5	
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4.3	
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 5	×3 4.3	
		合計点(満点35点)	34.0	31.6	31.99
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 ①遊具点検は業務委託による点検の他に、職員による定期点検も実施している（チェックリスト有）。 ②令和5年度はバス等安全対策の補助金を申請し、これまで以上に園舎内外の安全対策を実施した。 5 防災の取組 ①消防計画だけでなく、いち早くBCPを作成し職員に周知してきた。 ②令和5年度は水害の訓練として興本小学校に避難する訓練を実施している。 ③保護者会で防災の大切さを伝えてきたこともあり、保護者の引き取り訓練の参加率が向上した。 ④災害時における時差退社計画を作成している。 6 防犯の取組 ①西新井警察署に協力いただき防犯訓練を行った。 ②出来るだけ多くの職員がさすまたの訓練を実施している。 7 事故への対応 ①区の30分ルールを遵守し、事故の発生に対処している。 ②判断に迷うことに関しても区の担当課に相談しながら進めている。 ③事故・怪我にすぐに対応出来るようトランシーバーを購入し活用している。			
		【改善すべき点・課題等】 7 防犯の取組 ①園運営に関するアンケートにおいて、門扉の出入りに関する安全面のご意見が寄せられている。 ②現在、電子錠化を検討しており、区と協議しながら進めている。			
	担当課記入欄	4 施設・設備の安全の確保 業者による遊具点検においてC判定あり（木製アスレチック）。 5 防災の取組 ①職員時差退社計画を策定している。 ②園独自で「防災の手引き」という冊子を作成し、年度当初に読み合わせている。 ③年度当初の訓練前に3～5歳児を対象に図上訓練として紙芝居や「おかしなもも」の説明を実施。 6 防犯の取組 令和5年度からトランシーバーを導入し、外出時だけでなく常時身に着けて各クラスで情報の共有を図っている。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 防災や防犯に関し、日頃から危機意識を高く保ち、備えている。 【改善すべき点】 園庭遊具（木製アスレチック）は、早めに修繕されたい。 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないように必要な措置を講じている	×2 5	×2 4	4.57	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	5	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 5	×2 5		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点35点)		35.0		32.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 年度の始めに職員のしおり・園内確認事項を職員に配布し、個人情報の取り扱いについて周知している。 9 個人情報事故への対応 ①事務作業で使用するUSBメモリについては、個人情報とそうでないものに分けて保管している。 ②USBメモリは事務所から持ち出さずに必ず事務所で作業を行い、使用の際には貸出簿に記載し、返却時も確認者がサインが必要となり紛失がないように二重のチェックを行っている。 10 職員の労働条件の保護 法人本部のある太陽保育園が平成23年度からワークライフバランス認定企業となり、令和4年度からは太陽会全体で登録した。 11 職員研修 ①年度ごとに職員の研修計画を立てて積極的な研修参加を勧めている。 ②令和5年度は外部研修だけでなく、園内研修も充実させていった。 ③子どもの気持ちに寄り添う食べさせ方や、グループ討議、エピソード記録などに取り組んできた。 ④中堅職員と若手職員が園内研修チームを作り、自分たちでテーマを決めて話し合い、園内で発表を行った。			
		担当課記入欄	8 個人情報保護の取組 保育園のしおりを毎年度当初に各職員に配布した上で「園内確認事項」という確実に知っていなければいけない項目について年度当初に確認し、個人情報についてもその項目に含め周知を図っている。 11 職員研修 職員育成（研修）計画として職員ごとに自ら望ましい職員像を設定し、それに向けた個人の能力開発、研修計画を設定している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 事故について、園内で周知が図られ、再発防止に努めている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 5	×3 4	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 5	×2 4	4.00
		合計点(満点25点)	25.0	20.0	20.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①委託料は適正に管理できるよう毎月会計士に経理状況、会計の状態をチェックしてもらっている。 ②本部繰入は法人本部で一括して給与計算等を行っているため、本部事務員の人件費、事務費に相当する額を繰入れている。			
	担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 これからも適正な財務運営に努めていく。			
	評価委員記入欄	1 3 委託料残額の取扱い 委託料残額使用計画（積立計画）を定めている。 【特記事項】			
【評価すべき点】					
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 5	×14 4.26
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 3.5	
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5	
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5	
		合計点（満点70点）	58.0	60.0	59.64
	指定管理者記入欄	1 4 サービスの質の評価 ①園運営に関するアンケートでは、たくさんのご意見をいただいた。 ②保育士が子ども達に寄り添う姿に、皆さん安心して預けて下さっている。 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 前年度の第三者評価において、保育時間の変更等については柔軟に対応している。			
		【改善すべき点・課題等】 1 7 施設内容に関する評価 防犯に関する意見が上がっているので「6 防犯の取組」で記載した通り、電子錠化を検討していく。			
	担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 令和5年度利用者アンケートの回収率は約83%。 【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 概ね良い評価である。				
	【改善すべき点】 安全面に関する不安の声に対して、対応と保護者への情報発信に努められたい。				
	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	×2 5	×2 3	×8 3.96
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 5	×2 4	
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 4	×4 4.5	
		合計点(満点40点)	36.0	32.0	31.68
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 子どもたち一人ひとりの思いに寄り添う保育を実践している。 1 9 人権の尊重 ①今まで当たり前に行ってきた保育を見直しながら、人権とは何かということを会議で伝えたり保育の話し合いの中で意見を出し合ってもらいながら進めている。 ②保育の中で気になる言動に関してはそのままにせず、その都度伝えたり相手の意見を聞きながら人権の大切さを伝えている。 ③常勤職員だけでなく保育に携わる、非常勤職員・保育補助員にも人権の大切さを伝えている。 ④令和5年度も足立区教育・保育の質ガイドラインを活用し、人権・虐待について各々の保育を客観的に振り返りながら実践してきた。			
		【改善すべき点・課題等】 1 8 保育の基本原則、1 9 人権の尊重 ①環境や人権について一方的にイメージを伝えても伝わりきらないこともある。 ②令和5年度は園長と乳児クラスの保育士で公立保育園（あやせ保育園）に連絡をし、保育の様子を見学させていただいた。 ③あやせ保育園の園長先生に保育の中の環境や人権に対する配慮に関してお聞きした。 ④実際に見学することでイメージが広がったので、今後も機会があれば見学をさせていただき保育の質の向上に努めていく。			
		1 9 人権の尊重 「人権擁護のためのチェックリスト」や足立区教育・保育の質ガイドラインの振り返りシートを年2回チェックし、園長ヒアリングをしている。 【特記事項】 1 8 保育の基本原則 ①「より良い保育のためのチェックリスト」の活用や子どもの気持ちに寄り添う食事介助の園内研修を実施し、全職員で人権をテーマに日々の保育実践の繋げている。 ②見立て遊びをする素材や玩具がなく、遊びに必要なものをイメージをもって作ったりできる環境に乏しい。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 ①人権尊重に関しては、他園に視察に行くなど改善に努めている。 ②園内で保育の質向上のための取組が行われている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 5	×2 4.7	×6
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 5	×2 4	4.58
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 4.5	×2 5	
		合計点(満点30点)	29.0	27.4	27.48
		【アピールポイント】 2 2 保育環境 ①主体的な遊びや活動が出来るように、幼児クラスに可動式の棚を購入した。 ②乳児クラスは、手作り玩具や手作りのウォールポケットやエプロン・バッグなどを用意した。 ③環境を整えることで、子ども達が主体的に遊び込める場となった。 2 3 小学校との連携 ①令和5年度は興本小学校に運動会と学園祭のリハーサルを見学させていただいた。 ②プール体験を予定していたが、酷暑のため中止となった。			
		【改善すべき点・課題等】 2 2 保育環境 環境設定については、日々試行錯誤をしながら取り組んでいる。 2 3 小学校との連携 小学校との交流は中止となったプール体験の時期をずらし、プール見学を行う予定。			
		2 1 指導計画の展開 ①乳児会議、幼児会議、職員会議で、保育内容を見直し、改善を図っている。 ②「子どもの気持ちに寄り添う食事」をテーマに園内研修をしている。 ③園長が、日誌にコメントを入れ保育のアドバイスをしながら、保育の質向上に繋げている。 2 3 小学校との連携 5歳保護者と1月に個人面談を実施し、就学に向けて保護者の不安を軽減する取り組みを行っている。 【特記事項】			
		【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 5	×2 5	×6 4.58
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 5	×2 4.7	4.58
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 4.5	×2 4	
		合計点(満点30点)	29.0	27.4	27.48
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①令和5年度はコロナが明けたこともあり、食育活動も積極的に行った。 ②鯉節の出汁の香りやうま味を知る、育てた野菜を食す、お弁当づくりと様々な活動に取り組んできた。 ③お米屋さんによる「お米マイスターの食育出前授業」を実施している。 2 5 食育計画 月1回給食会議を行い、献立について保育士、栄養士、調理担当チーフと検討し、2回目の提供の際に活かしている。 2 6 食事の提供 ①食物アレルギーマニュアルは区立保育園と同じものを活用している。 ②アレルギー児への提供についてはマニュアルを遵守しながら実施し、疑問点については区の栄養士に相談しながら進めている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		2 4 食育計画 ①食育計画を作成し、評価反省を行い議事録を回覧し、保護者との共有も図っている。 ②地域のお米屋さん「お米マイスター」が園で米の話をしたり、ガラス鍋でお米を炊いたりすることで、お米への興味関心を高めている。 2 6 食事の提供 児童の状況に応じた食事の提供を行っている。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 園児の食への関心が向上する取組を行っている。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 5	×2 5	×6 5.00
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 5	×2 5	5.00
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 5	×2 5	
		合計点(満点30点)	30.0	30.0	30.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 ①子どもの体調については、怪我や体調不良に関して細かく伝達している。 ②前日に休んだ児には園長も朝の受け入れの際に体調を確認している。 ③体調不良でお休みが続く際には、アプリで連絡が入っていてもこちらから電話で様子を聞くように心掛けている。 28 乳幼児突然死症候群の予防 ①体調が気になるお子さんと既往歴のあるお子さんにはベビーセンサーを使用している。 ②午睡チェックも時間でしっかりと行い、午睡室には複数名職員が常駐するようにしている。 ③救急対応訓練は、乳幼児突然死症候群に限らず、アレルギーの誤食（アナフィラキシー）・頭部打撲（意識消失）を想定して行っている。 ④消防署との合同訓練時などにAEDの訓練も行っている。 29 虐待等への対応 ①子どもとの会話や、保護者とのやりとりの中で虐待の兆候や心配な様子が見られる際には、職員間で情報を共有し、子ども支援センターに連絡を入れるようにしている。 ②家庭支援のケースが多いため、しっかりと記録を取り対応している。			
		【改善すべき点・課題等】 27 子どもの健康管理 ①コロナが明け、様々な感染症が流行するようになった。 ②ご家庭によってはコロナ以外の感染症に詳しくない方がいらっしゃるため、保健だよりや感染症情報を活用し、各家庭にそれぞれの特徴を伝え注意を促している。 ③今後も感染症が流行しないように、手洗いの大切さを保育の中で伝えていく。			
		28 乳幼児突然死症候群の予防 SIDS実施訓練やけいれん等救急対応訓練の取り組みをしている（年6回）。 29 虐待等への対応 毎月虐待チェックシートで確認し、早期発見に努めている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（興本保育園）

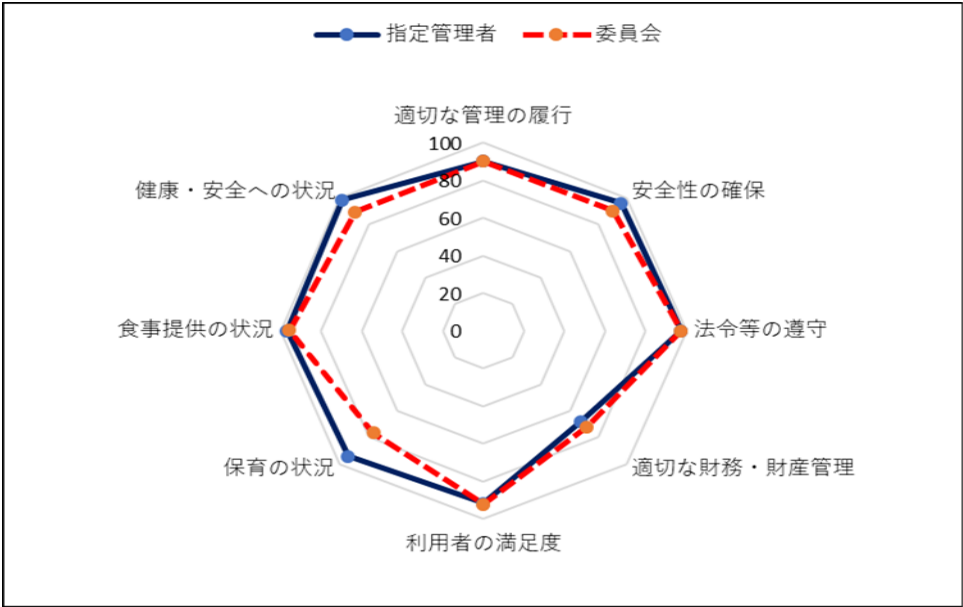
【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 5	×2 4	×7 4.29	
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 5	×2 5		
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 5	×3 4		
		合計点(満点35点)		35.0	30.0	30.03
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 ①用務職員を中心に園内清掃を実施。 ②清掃・消毒について用務職員が細かく把握しており、気づいたことは園長・主任に報告し職員に共有するようにしている。 ③嘔吐の処理はマニュアルに沿って実施している。 3 2 安全確保 ①地震の際、落下物や転倒物から身を守るよう、各保育室の床に子どもが集まるための印を設置している。 ②園児にも定着し、何かあるとすぐに集まれるようになっている。 ③地震訓練の際には「ダンゴムシのポーズ」で頭を守る姿勢を毎回実施している。 ④園外活動マニュアルを作成、配布。園児の安全確保として、散歩に出かける際は「園外保育届・連絡票」を記入し事務所に提出する（行き先、ルート、園児人数、引率する職員名、出発時間と帰園予定時刻を記入）。 ⑤園長は出発時と帰園時に園児の人数を数えて担任と確認している。 ⑥散歩途中での人数確認では、常勤保育士だけでなく、非常勤保育士や保育補助員も同じように人数を数えて、複数人で声を出して人数把握を行っている。 ⑦事故防止の観点からヒヤリハット様式を使って職員で共有している。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 3 2 安全確保 ①安全対策に関してはヒヤリハット記録を書くだけでなく、その場ですぐにトランシーバーで伝達をしたり朝ミーティングでも報告し、情報にタイムラグが生じないように心掛けている。 ②今後はトランシーバーの台数を増やしていき、情報が一度に伝わるようにしていく。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 誤飲防止の取組を徹底されたい。 【その他注意点】			

竹の塚北保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人三樹会
【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①全体的に良く取り組まれている。 ②防犯、防災の取組が手厚く実施されている。
-------------------------------	---

評価結果	評価委員		ランクダウン	総合評価
	得点	評価		
	306	A		

有・無

A

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】

〈評価委員会評価基準〉			評価基準						
評点	満点	標準点	A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
(参考)

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
325.5	A+	305.1	A

令和 6 年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理 状況	適切な 管理の 履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 4.5	×2 4.5	×4 4.50	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴミブリ駆除（年2回）	4.5	4		
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4.5	4.8		
		合計点（満点 20 点）	18.0	17.8	18.00	
	指定 管理 者 記 入 欄	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 基本協定書の施設管理基準に基づき、施設・設備等についての点検を漏れなく規定通りに行っている。 2 施設の清掃等 ①施設内の清掃に関しては業者との業務委託をし漏れの無いように行っている。 ②用務員がエアコンのフィルター等の清掃を行ったりし、日頃より清潔で安全な施設の保持に努めている。 ③職員も点検表に基づき日々消毒や清掃を行い清潔な園舎の保持に努めている。 ④エアコンについては全機種の内清掃を業者に委託して行っており、施設管理基準以上になっている。 ⑤0歳児の布団は、丸洗いでできるベビーエアマットを活用し清潔な状態を保持している。 ⑥カーペットも洗えるものにし、防炎加工を配慮しつつ清潔な状態を保持している。 3 備品等の保守点検 ①保守点検に関しても、基本協定書に基づき漏れの無いように行っている。 ②樹木の剪定に関しては、害虫が付いた際や樹が伸びすぎた際にも剪定し、園児の虫刺されやケガに及ばないようにしている。 ③備品に関しての修繕計画を作成し、実施している。				
		【改善すべき点・課題等】				
		1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 ①規定回数以上の実施を確認。 ②今後の修繕計画が立てられている。 【特記事項】				
	担 当 課 記 入 欄					
		【評価すべき点】 冷暖房、非常通報システムは修繕計画を策定し対応している。				
【改善すべき点】						
評 価 委 員 記 入 欄	【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 5	×2 4.7	×7 4.51
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	5	4.5	
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	5	4.7	
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4.5	×3 4.3	
		合計点(満点35点)	33.5	31.5	31.57
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 ①固定遊具については、専門業者に委託し点検を行っている。 ②毎月、職員が固定遊具や園舎内外の自主点検を行っている。 ③日々の中で、気づいた危険箇所等については、小さな事柄についても即座に園長に報告し、全職員で共有するようにしている。 ④警備会社の監視システムを設置している。 ⑤園舎火災警備点検はアルソック警備会社に委託し、日々の警備体制を整えている。 ⑥園外でもAEDを使用する可能性を考慮し、いかなるときも迅速に対応できるよう救命講習の受講に加えて、管轄消防署に依頼して心肺蘇生法やAEDの訓練を行う計画をしている。 5 防災の取組 ①毎年度年間の避難訓練計画を作成し、地震、火災、水害等に備えた訓練をあらゆる場面において行い、毎月、消火訓練も行っている。 ②保護者にも避難場所の確認を促すとともに、毎年度、大きな災害を想定した引取り訓練を実施している。 ③水害訓練では、毎年度、実際に園の上部にある団地の3階まで避難する訓練を行っている。 ④BCPマニュアルを作成し職員に周知している。 6 防犯の取組 ①防犯対策として、警察官の方の指導の下、不審者訓練を行い、さす股の使い方も指導してもらっている。 ②出入口には、電子錠を使用し、不審者の侵入を防いでいる。 ③戸締り点検表を作成し、日々の施錠の徹底を図っている。 ④鍵管理簿を作成し、管理を徹底し、鍵を紛失しないように留意している。 7 事故への対応 ①ヒヤリハットについては、事例を毎月の会議にて周知した上で回覧し、年間100件以上挙げている。 ②30分ルールについては、マニュアルにも記載の上毎年行う新年度会議にて共有し、電話機にも添付しいつでもだれでもこのルールのもと動けるようにしている。 ③事故や怪我が起きた際には、即座に全職員に周知し再発防止に努めている。 ④園内のすべての部屋に見守りカメラを設置し、怪我や事故が起こった際には状況を確認できるようになっている。 ⑤ICT（コードモン）を活用することで職員にすぐ事故の周知ができるように努めている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		5 防災の取組 ①「避難訓練実施の資料」を用い、職員が最低限度知っておくべき内容が共有されている。 ②訓練に併せて点検項目を設けており、訓練のたびにチェックをしている。 ③地震だけでなく水害や竜巻を想定した訓練を実施している。 6 防犯の取組 出入口だけでなく各保育室にもカメラを設置している。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 防犯、防災の取組が手厚く実施されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和 6 年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点				
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員		
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	× 2 5	× 2 5	× 7 4.86		
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	5	4			
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	× 2 4.5	× 2 5			
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	× 2 5	× 2 5			
		合計点 (満点 35 点)		34.0	34.0	34.02	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 ①個人情報の取扱いについては、毎年行う新年度会議の際に全職員に対し細心の注意を払うように周知している。 ②保護者に対し、入園時の重要事項の説明をして同意を得ている。 ③現在まで、個人情報の流出等の事故は一度も起こっていない。 ④職員に対し、個人情報の遵守や、個人情報保護規定に関する研修を行っている。 ⑤個人情報について再度のお知らせとお願いを保護者に配布し SNS 利用時の注意など保護者に対して周知をしている。 9 個人情報事故への対応 ①個人情報漏洩の事故が起こらないように、カメラ、USB、SDカード等の管理の徹底を図っており、SDカードに関しては、管理簿を作成している。 ②足立区より求められている個人情報の定期報告に対し、適切に報告を行っている。 10 職員の労働条件の保護 ①保育、事務作業双方に関し、極力業務の簡素化を図り、職員の負担の軽減を図っている。 ②2022年度には、職員の年間労働時間を大幅にカットし負担軽減を実施した実績がある。 ③毎年度、労働基準監督署と 36 協定等の協定を取り交わしている。 ④一年間の就労時間を職員の状況に合わせ、幅広い選択肢より選べるようになってきている。 ⑤有給休暇、産前産後休業、育児休業を取りやすい環境を整備し、育児休業制度を活用した全ての職員が復帰している。 ⑥ICT化を導入し、業務の軽減、利便性の向上を図っている。 ⑦職員の勤務については法人で社会保険労務士がいるので、労働基準法の改正があればその都度説明をうけて規則の改正を行っている。 ⑧法人として多様な働き方実践企業のプラチナ認定をうけている。 11 職員研修 ①法人として研修に力を注いでおり入職時の法人の理念研修をはじめ各階層別、年齢別、職種別等の研修を行っている。 ②園内外の研修に積極的な参加を推奨し、また、参加できる環境を整えている。 ③法人内の系列園間での公開保育を実施するなどし、互いの保育を見聞きし研鑽を積むことから保育の質の向上を目指している。 ④研修を受講後は、報告書を作成し他の職員にも必ず共有している。 ⑤毎月、自己評価表等を活用し、各職員が自らの保育の振り返りを行い、その後の保育に活かせるようにしている。 【改善すべき点・課題等】					
		担当課記入欄	8 個人情報保護の取組 個人情報についての再度のお知らせとお願いを保護者に配付し、SNS 利用時の注意など保護者に対しても周知をしている。 10 職員の労働条件の保護 有給休暇簿を活用し計画的に休暇を取得しているほかバースデイ休暇やメモリアル休暇も設定している。 【特記事項】				
			評価委員記入欄	【評価すべき点】 個人情報の取扱いを保護者にも周知している。 【改善すべき点】			
	【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 3	×3 4	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 4	×2 3	3.60
		合計点(満点25点)	17.0	18.0	18.00
		【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①委託料は協定書、社会福祉法人会計基準に従い、適正に管理している。 ②日々の会計業務に関しては、園の事務担当者が作成したものを本部経理担当者が確認し税理士法人が最終確認している。 ③貸付は行なっていない。 ④本部経費の配賦基準を単純な施設数制でなく人数制で行なっており、適正な損益管理をしている。 1 3 委託料残額の取扱い 委託料の管理・運用については、協定書、社会福祉法人会計に基づき適切に管理している。			
	担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 ①年度末の季節的要因で増える支出を予算時点で考慮できておらず、予算と決算の乖離があるため、資金計画を綿密に立て埋めていく必要がある。 ②昨年度の指定管理者評価でいただいた指摘をもとに収支の赤字は改善したが、より厳格な資金計画をたて、それをもとに繰り入れや支出管理を行う。			
		1 2 委託料の健全な運用 本部経費の額が退職金を除いた全執行額の10%を超えている状況であるが、本部の人件費及び事務費を職員数により系列園で配分し、算定していることを確認した。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和 6 年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点				
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員		
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	× 2 5	× 2 5	× 14		
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	× 4 4	× 4 4	4.60		
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	× 4 4.5	× 4 4.5			
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	× 4 5	× 4 5			
		合計点（満点 7 0 点）	64.0	64.0		64.40	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 ①三年に一度、第三者評価を受審し高い評価をいただいている。 ②第三者評価を受審しない年度については、第三者評価に準じた保護者アンケートを行っており、こちらも満足度の高い結果になっている。 ③評価結果については、職員に共有し課題の解決をはかり、さらにより良い保育園作りを目指すよう努め、保護者にも公表している。 ④離乳食、トイレトレーニング等に関しては、一人ひとりの成長に合わせて柔軟に対応している 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 ①日頃より、保護者とのコミュニケーションを密にし、話しやすい関係性の構築に努めている。 ②意見箱を設置し、意見を出しやすい環境を作っている。 ③年に 2 回個人面談を行い、家庭と園で子どもの健やかな成長を喜び、園児の情報を共有している。 ④保育参観や行事の後にはアンケートをとり、保護者の要望等を把握し、職員と共有の上、次の行事に反映する事でさらにより良い行事の開催に繋げるようにしている。 ⑤苦情解決取り扱い規定に基づき「苦情申し出窓口」の設置について園内掲示で伝え第三者委員の存在を明記している。 ⑥要望苦情に関しては必要に応じて面談を行い解決に取り組んでいる。 1 6 保育内容に関する評価 ①急な保育時間の変更や、食事の提供にも柔軟に対応している。 ②給食は一汁三菜の工夫されたメニューがありがたいと 94%の方が回答してくれている。 1 7 施設内容に関する評価 ①定期的に園内外の点検を行い、安全の確保に努めている。 ②転倒防止策等の安全対策を講じている。 ③各年齢に合わせた玩具や、環境設定を行い安心して過ごせるように配慮している。 ④用務や職員が各チェック表を基に園舎内外の清掃を徹底している。					
		担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 令和 5 年度の利用者アンケートの回収率は約 76%。 【特記事項】				
			評価委員記入欄	【評価すべき点】 保護者意見に回答を付してフィードバックし、改善に努めている。			
				【改善すべき点】			
【その他注意点】							

令和 6 年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	× 2 4.5	× 2 3	× 8	
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	× 2 5	× 2 3	3.50	
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	× 4 4.5	× 4 4		
		合計点(満点 4 0 点)	37.0	28.0	28.00	
		【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 ①子どもの主体性を尊重した保育を提供するように心がけ、子どもが自らやりたいと思える環境づくりや、言葉がけをしている。 ②保育所保育指針、法人の理念、方針をもとに、園児に最善の利益を提供するように努めている。 ③子どもの主体性を重んじ、自らが自主性を持って活動できるように配慮している。 1 9 人権の尊重 ①子どもの個性や、成長の過程を見定め、一人ひとりに寄り添った保育を行うように努めている。 ②園内研修で「自己チェックシート」を基に人権について自己評価している。 ③「足立区教育保育の質ガイドライン」とチェックリストを用いて虐待に対する意識や連携機関への理解を深めている。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 ①各年齢の発達に応じ、配慮が必要な園児に関しては、個別指導計画を作成し丁寧な関わりを行っている。 ②0歳児から2歳児は、個別指導案を作成した上で、一人ひとりに寄り添った保育を提供するよう心掛けている。 ③毎月行う会議の際に、各クラスの反省や園児の様子等の情報を職員で共有している。 ④毎月月末に保育の振り返りシートにて自分の保育を振り返り、評価反省を行い次に繋げていけるようにしている。				
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	1 8 保育の基本原則 遊びに必要なものをイメージして作っていきけるような環境が乏しいため、素材の教材等の工夫が必要である。 【特記事項】 1 9 人権の尊重 着替えや排泄時の介助など子供にやさしく声掛けしながら行っている保育者もいる一方で、子どもに対し突き放すような声掛けや行動を促すときに背中を押したり腕を持ったりする保育者もいた。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】			
			【改善すべき点】			
【その他注意点】						

令和 6 年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	× 2 5	× 2 4.7	× 6	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	× 2 4.5	× 2 3	4.25	
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	× 2 5	× 2 5		
		合計点(満点 3 0 点)	29.0	25.4	25.50	
		【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 ①年間指導計画・月案・週案等の指導計画について、評価、反省を行い次の保育に反映させるようにしている。 ②乳児クラスは、個別の指導計画を作成し一人ひとりの育ちに寄り添った保育を提供できるようにしている。 ③日々の保育日誌を作成し、評価反省を行い振り返りを行っている。 ④発達支援児に関しては、園生活支援シート・園内支援個別シート・個別指導計画・個別日誌を作成し、保護者の思いも取り入れつつ個別の配慮を行っている。 ⑤毎年度末に、評価反省を行った上で、全職員で指導計画の見直しを行い、課題解決に繋げる事で保育の質の向上に繋げている。 ⑥毎月クラス会議を開き、クラスの保育について振り返りを行い次月の指導計画に反映させるようにしている。また、全体の会議でも園児、クラスの様子を共有している。 2 2 保育環境 ①各部屋に温度湿度計を設置し、温度・湿度を適正に保っている。 ②年間を通し空気清浄機、乾燥する冬の期間は加湿器を設置している。 ③年度ごとに園児の様子に合わせた保育環境を検討し、子どもの遊びに応じて環境設定を変えている。 ④日々の消毒・清掃に関しては、看護師、用務員と連携を取り、点検表を作成の上適切に行っている。 ⑤新型コロナウイルスが五類になった後も、あらゆる感染症の園内感染防止のため、引き続き換気を行っている。 ⑥午睡時の採光などの環境についても適切に対応している。 ⑦午睡チェック表に室温・湿度を記録している。 2 3 小学校との連携 ①幼保小連携活動として、毎年度年間実施計画書を作成の上、給食体験や、一年生体験、小学校教諭の保育所体験等、瀧江小学校との交流を行っている。 ②園長が瀧江小学校の開かれた学校づくり協議会の委員となっており、協議会への参加や、主催する行事へ参加している。 ③今年度より、新型コロナウイルスの影響で中止となっていた3園交流を再開し、水神橋保育園、西保木間保育園との交流を行っている。 ④年度末に4、5歳児の保護者を対象とし、瀧江小学校の学校長による校長講話会を開催している。				
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	2 1 指導計画の展開 ①長時間保育について、配慮や関係者との連携について指導計画に位置づけている。 ②環境配置図を毎月作成している。 2 2 保育環境 ①基準等を定め、確認した結果を記録している。 ②着替えの際にカーテンを閉め電気を消して行すが、同じ部屋で遊んでいる子にとっては暗すぎる。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 就学先との連携が図られている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	× 2 5	× 2 5	× 6 4.78
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	× 2 5	× 2 4.7	4.78
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	× 2 4.5	× 2 4.5	
	合計点(満点 3 0 点)		29.0	28.4	28.68
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①食育計画を作成し、子どもが楽しめる内容の食育活動を行っている。 ②子どもたち自ら野菜を植え、水やりし、収穫を体験できるようにしており、その食材で何ができるか子どもたちが考えて、クッキングに発展させている。 ③園児が収穫した野菜を調理し、給食で提供している。 2 5 食事計画 ①毎月給食会議を行い、日々の喫食の様子を栄養士に見てもらい給食おやつの内容や、形状等に反映させている。 ②0歳児は、担任、栄養士、園長、看護師で離乳食会議を行い情報共有している。 ③足立区の「一口目はベジファースト」を行い、自ら野菜を先に食べることが定着してきた。 ④全園児が興味関心を持てるように給食室前に食育ボードを掲示し今日の食事が見えるようにしている。 ⑤献立は自園の栄養士が作成し、園児に寄り添った給食、おやつになっている。 ⑥献立はツーサイクルメニューになっており、月の半ばで給食会議を行い、そこで出た意見や改善点に関し、可能な限り後半に反映させるようにしている。 ⑦郷土料理や世界の料理を給食に取り入れている。 ⑧各クラスの喫食状況を確認し、担任と栄養士が話し合っている。 2 6 食事の提供 ①食物アレルギー児、宗教食に関して対応している。 ②食物アレルギー児に関しては、毎月月末に保護者に献立を確認してもらい、担任、栄養士、看護師で共有している。 ③食物アレルギー児の給食・おやつは、食器・食具の色を他児と差別化し、園児名、除去食品を明記したトレーに載せて提供し、職員が付き誤食を防いでいる。 ④食物アレルギー児の対応が孤食にならないように机の位置や体の向きを配慮している。 ⑤宗教食に関しても、同様にトレーに載せて提供している。			
		【改善すべき点・課題等】			
	担当課記入欄	2 4 食育計画 ①クラス別に食育年間計画が作成されている。 ②いのちの大切さ「魚をさばく」を体験し、「いただきます」の感謝気持ちに繋げている。 2 6 食事の提供 ①個々に応じた配膳がされ、子どもは自分のペースで食事ができていた。 ②介助の際に、スプーンに乗せるひと口量が多い場面が見られた。 【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 季節に合った食育活動がなされている。				
	【改善すべき点】				
	【その他注意点】				

令和 6 年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業 効果	事業 の 取 組 み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 7 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	× 2 5	× 2 5	× 6
		2 8 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	× 2 4.5	× 2 4	4.67
		2 9 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	× 2 5	× 2 5	
		合計点（満点 3 0 点）	29.0	28.0	28.02
		【アピールポイント】 2 7 子どもの健康管理 ①看護師が保育士と連携の上、日々の園児の健康状態を把握し健康管理に努めている。 ②年間保健計画を作成し、保健指導を行っている。 ③手洗い・歯磨きの指導を年齢に合わせた内容で行っている。 ④熱中症予防対策を講じている。 ⑤健康診断に関しては、入所時及び年 2 回、嘱託医師による内科健診、年 1 回の歯科検診を行っている。 ⑥ 0 歳児の内科健診に関しては毎月行っている。 ⑦感染症が発生した際には、園での感染拡大の予防に努めると共に、即座に保護者に共有し家庭での園児の体調に留意してもらうようにしている。 ⑧感染症については、嘱託医と情報共有し、不明点等があった場合には指導を受けている。 2 8 乳幼児突然死症候群の予防 ① S I D S については、職員に対し、看護師主導で研修を行っている。 ②日々の午睡チェックに関しては、0 歳児・1 歳児が 5 分おき、2 歳児が 1 0 分おき、幼児は 1 5 分おきに行い、必ず園児の間近で、呼吸、顔色等について確認するようにしている。 ③午睡時の湿度、気温、採光に気を付け午睡チェックをコードモンの入力している。 2 9 虐待等への対応 ①虐待やネグレクトが疑われる場合には、即座に関係機関に連絡し、連携をとるようにしている。 ②職員からの虐待や、不適切な保育に関しては、チェックシートを作成し、各職員が自分の保育について毎月振り返りをしている。 ③虐待が疑われる場合には、写真を撮り、対応した職員名、日付を残し記録している。			
		【改善すべき点・課題等】			
		担当課記入欄 2 8 乳幼児突然死症候群の予防 ① S I D S 研修を実施し、保育室に S I D S の予防啓発を掲示している。 ②午睡時に一斉に寝かしつけをするクラスがあり、寝たくない子はコットの上で飛び跳ねたり走り回ったりしていた。 2 9 虐待等への対応 毎月、虐待チェック表で確認し、早期発見に繋げている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（竹の塚北保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

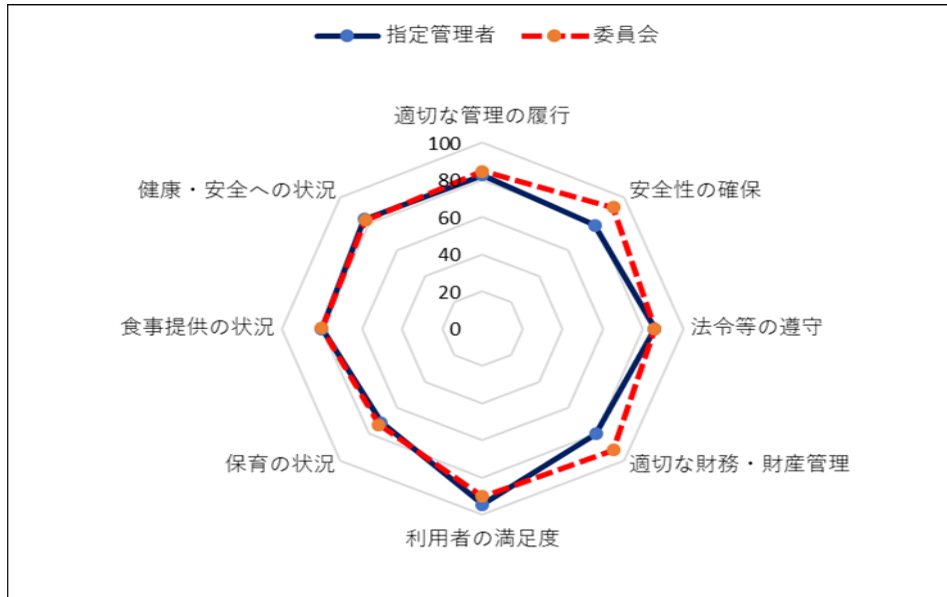
※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 5	×2 5	×7 4.29
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 5	×2 4	
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 5	×3 4	
	合計点(満点35点)		35.0	30.0	30.03
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 ①保育室、トイレ共に、各クラス担任、用務員が欠かさず毎日清掃を行い清潔を保っている。 ②トイレに関しては、特に衛生を保つことが必要な場所なため、毎朝看護師が消毒を行っている。 ③感染防止策として、登園時には保護者に園児の手洗いをお願いしている。 ④排便のオムツ交換には、必ず手袋、専用のマットを使用している。 ⑤嘔吐処理の研修を全職員に対し行っている。 ⑥感染症の病気が拡散しないように、家族の中で感染症が疑われる病気にかかった時には、保護者と連携を取りながら園内に感染が広がらないように努めている。 3 1 調理衛生管理 ①調理従事者は、日々の健康状態に留意しチェック表を記載している。 ②調理室の清掃を毎日欠かさず行っており、調理室内を常に清潔に保っている。 ③掃除に関するチェックリストを作成し、衛生管理に努めている。 ④嘔吐、下痢の症状がある場合には、調理には入らず必ず病院を受診し完全に回復してから調理業務に従事する。 ⑤調理従事者は10月からノロウイルスの検査も行っている。 3 2 安全確保 ①安全点検を行い、事故防止に努めている。 ②ヒヤリハットに関しては、職員会議で共有し集計して事故防止に努めている。 ③事故が発生した場合の区への報告の30分ルールを全職員で共有し、すぐに連絡できるよう電話機に電話番号を貼っている。 ④玩具の破損や磁石がついているもの、誤飲の危険性がないかを毎月点検している。 ⑤看護師が中心となり、玩具や室内などの消毒や職員の手洗い、消毒方法を掲示するなど「誰でも・いつも」同じ取り組みができるようにしている。 ⑥散歩などで行き先・園児数・引率職員名・出発時間と帰園予定時刻を記し、園長は出発時と帰園時に園児数を担任と確認している。			
		【改善すべき点・課題等】			
		3 2 安全確保 ①安全管理チェック表を毎月記入し、危険箇所がないかクラスごとに確認している。 ②ヒヤリハット報告は、日誌に記載できる項目を設け報告しやすい工夫をしており、職員会議でも共有している。 【特記事項】			
	担当課記入欄				
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 安全管理チェックがクラスごとに実施されている。			
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

さつき保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人江北会

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①全体的に良く取り組まれている。 ②食物アレルギー児の食事の介助について確認し適切に対応すること。 ③対象年齢に合った玩具を使用すること。 ④一部、人権配慮に欠ける場面が見られたため、適切に見直すこと。
-------------------------------	--

評価結果	評価委員		ランクダウン 有・無	総合評価 A
	得点	評価		
	293	A		

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】	
①食物アレルギー児の食事の提供については、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。 ②乳幼児それぞれの発達に合った玩具を使用すること。特に乳児に対し磁石が付いた玩具を使用していたが、対象年齢を確認すること。 ③子どもが主体的に遊ぶことが出来なかったり、保育者の声が大きかったりするなど、人権配慮に欠ける場面が見られたため、実態を把握した上で改善を図ること。	

（評価委員会評価基準）

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
288.1	A-	291.6	A

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 4	×2 4	×4 4.23
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	4.3	4.23
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4.5	4.6	
		合計点(満点20点)		16.5	16.9
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 基本協定書に基づき実施。 2 施設の清掃等 ①年2回の大掃除では園庭・園内4か所の倉庫掃除や整理をしている。 ②エアコンや扇風機の掃除は毎週土曜日に行っている。 ③グリストラップ清掃は専門業者に委託(年4回)。 ④排水溝清掃はプール遊びの前に職員が側溝の掃除を行い、その後専門業者にマス清掃を委託。 3 備品等の保守点検 ①園児布団は0歳専用布団を除き、新入園児分を毎年購入(布団に名前を付けマイ布団として幼児まで使用)。 ②布団乾燥は2か月に1回実施し、午睡用以外の布団(保健室用等)や布製の玩具も乾燥・消毒をしている。 ③樹木選定は専門業者に委託し3回実施、ももとビワの木の老朽化がわかり安全を考慮し伐採した。 ④職員も蔓や枝が伸びて歩道を歩く方の迷惑にならぬよう定期的に手入れをしている。 ⑤買い替えの時期になり、クラスやホール等のカーテンを新しくした。			
	担当課記入欄	1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 規定回数以上の実施を確認。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 備品等が清潔に保たれている。			
	【改善すべき点】				
	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか			
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 4	×2 4.4	×7 4.61
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	4	5	
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	3.6	4	
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4.7	
		合計点(満点35点)	27.6	31.9	32.27
		【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 職員は年に1回、西新井消防署によるAEDを使用した応急救護訓練を受けている。 5 防災の取組 ①消防計画、避難確保計画（水害）を見直した。 ②年間避難訓練計画に基づき訓練を実施し、早番や遅番時、土曜保育等いつもと違う環境での訓練も行った（特例保育パート職員も参加）。 ③どの時間でも職員が落ち着いて子どもの安全を守る動きができるようにしている。 7 事故への対応 ①職員会議で安全計画を職員に周知し、計画に沿って点検や園児への安全指導、訓練を実施。 ②園だよりで『さつきの安全対策』として園児の安全を守るための取り組みを伝えた。 ③30分ルールは職員会議等で繰り返し伝え、全職員に周知し、事務所の目につきやすい場所に掲示している。			
		【改善すべき点・課題等】 5 防災の取組 園外保育時に不審者に遭遇した想定で訓練を実施したい。			
		担当課記入欄 5 防災の取組 ①保育園のある棟の棟長に相談し、水害の恐れがあるときには予告なく上階に上がれるようにしており、その訓練も実施している。 ②ソーラー充電器や蓄電池を新たに準備し、停電に対する備えを強化した。 7 事故への対応 幼児緊急訓練として、各クラスで遊具からの落下や誤食、プールでおぼれた想定で対応訓練を実施し、職員会議で反省を共有している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 遊具の安全点検など、設備の安全が保たれている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 4	×2 4	×7 4.29	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	4	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 4	×2 4		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点35点)	30.0	30.0		30.03
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 年度初めの職員会議で園長より守秘義務や個人情報の保護について話あり。 9 個人情報事故への対応 SDカード等個人情報に関するものは事務所で管理し、持ち出す場合は個人情報取扱作業手順書に基づき行っている。 10 職員の労働条件の保護 ①産休や育休に入る職員の対策として保育士を中途採用し、新卒採用にて2名採用した。 ②結婚、出産後も勤務しやすい体制を整え、急なお迎え要請があった時も職員間で協力する体制ができています。 ③子育て中の職員が多く、気温の変化や体調管理、リフレッシュの為に改めて夏季休暇を導入した。 11 職員研修 ①区の研修やその他の外部研修、園内研修等の学びを職員間で共有し保育の質の向上に努めている。 ②園内研修は『指先を使った遊び』をテーマに選び、各クラスが遊びや生活の工夫したことや各年齢の発達の姿やつながりを学んだ。 ③キャリアアップ研修は3名が受講。			
		改善すべき点・課題等	10 職員の労働条件の保護 産休や育休に入る可能性のある職員もいる為、職員の募集を続けているが、応募がない。			
		担当課記入欄	8 個人情報保護の取組 初回の職員会議で園長から職員全員に個人情報についての説明を実施しているほか、職員保育マニュアルや教育保育のガイドラインに基づき人権や個人情報保護についての研修を定期的実施している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 4	×3 5	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 4	×2 4	4.60
		合計点(満点25点)	20.0	23.0	23.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 定員割れが予想されていた為、長期的な職員の人件費の確保を考え、最低5年は維持できるようにしている。			
		【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 補正予算の精度を高めていく。			
	担当課記入欄	1 3 委託料残額の取扱い 委託料残額の取扱いについて、ルールを定めている。 【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】				
	【改善すべき点】				
	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 4	×14 4.50	
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5		
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5		
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5		
		合計点(満点70点)		66.0		62.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 令和5年度は利用者アンケートを実施し(回収率76%)、結果をまとめたものを各家庭に配布。 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 利用者からの苦情を受付けるための仕組みに関しては、園のしおりやクラス別懇談会で園長より説明し、コミュニティボードにも掲示している。 1 7 施設内容に関する評価 門の施錠に関して防犯上のさらなる対策を望む声があり、令和6年度より電子錠を設置し安全対策を強化。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 4 サービスの質の評価 第三者評価の回収率をあげて、より多くの保護者の意見に寄り添いたい。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 おおむね高い評価を得ており、改善されている。			
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	×2 3	×2 2.5	×8
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 3	×2 2.5	3.29
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 4	×4 4	
		合計点(満点40点)	28.0	26.0	26.32
		【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 ①子どもの達成感や充実感等を大切にできるよう生活環境を整えている（視覚的な手がかりの活用等）。 ②子どもの日常の活動を写真やコメントで記録し、保護者と共に、成長発達の姿を共有している。 ③長時間保育でも安心して過ごせるよう職員配置や遊びの環境に配慮している。 ④子どもの興味関心を捉え、持続的発展的な環境を用意。 ⑤子どもが自分で遊びを選べる環境の工夫。 ⑥子どもの姿について職員間で細やかに情報共有し、状況に合わせて配慮をしている。 1 9 人権の尊重 ①足立区教育保育の質ガイドラインを使い、職員が人権に関して理解を深めている。 ②区主催の『年齢に合わせた人権教育について』の受講者が丁寧に報告をした事により具体的な学びができた。 ③会議での小グループに分かれてのフリートーク、チェック表等で自己の保育や園の保育を振り返った。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 毎週金曜日に週カリ会議を実施し、各クラス担任が集まり次週の活動を伝え合い、ホールや園庭等の活動を互いに保障し合っている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		担当課記入欄	【特記事項】 1 8 保育の基本原則、1 9 人権の尊重 ①人権チェックリストを実施して、保育の振り返りをしている。 ②決められた玩具でしか遊べない場面が見られた。 ③保育者の声が大きく、全体に対する声掛けも多い。		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 一部、人権配慮に欠ける場面が見られる。 【その他注意点】		

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 4	×2 4.4	×6
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 3	×2 3	4.11
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 4	×2 5	
		合計点(満点30点)	22.0	24.8	24.66
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 期ごとに各クラスが年間指導計画に基づき評価・反省し冊子にまとめ、職員会議で振り返りをしている。 2 3 小学校との連携 ① 5歳児は展覧会を見学したり5年生と交流の時間を持つことにより、小学校への期待が膨らんだ。 ② 交流により、5歳児クラスの担任が1年生の授業や生活を見学、滑らかな就学に向けて保育を考えるいい機会となった。 ③ 5歳のクラスだよりも、毎月就学に向けてのひと言アドバイスを載せた。 ④ 近隣の保育園の年長児との交流を園庭で行った。			
		【改善すべき点・課題等】			
		2 1 指導計画の展開 足立区教育・保育の質ガイドラインの「振り返りシート」を活用して、園内研修で学びを深め、保育内容を見直している。 2 2 保育環境 室温が低い部屋が見られた。 2 3 小学校との連携 連携小学校の1年生から手作りガイドブックが届けられており、保護者も手に取り見られるように、掲示していた。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 ① 就学先や他園との連携が図られている。 ② 就学に向けた保護者への啓発も良い。			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	× 2	× 2	× 6
			4	5	
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	× 2	× 2	
			4	4.7	4.00
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	× 2	× 2	
			4	2.3	
		合計点(満点30点)	24.0	24.0	24.00
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①毎月ごはんだより（給食だより）を発行し、人気の献立や旬の食材を使ったレシピを紹介している。 ②子どもたちが食に興味関心を持てるような取り組みをしている（旬の食材表やクイズ、5才児リクエストメニュー等）。 ③年齢に応じた楽しい食育体験になる様に工夫している（野菜の皮むき、豆のさやむき等の下処理、植栽、料理保育等）。 2 5 食事計画 月に1度、献立会議で意見により、食材の大きさや調理方法を見直す等、工夫している。 2 6 食事の提供 ①年度初めの会議で、食物アレルギー児や疾病による要配慮児の確認をしている。 ②マニュアルにアレルギー対応手順表（クラス用、土曜用）を付け加え、各クラスが同じ対応をしている。 ③食具等一人ひとりに合わせて、給食と保育が連携して細やかに配慮している。 ④離乳食の試食を新入園児説明会で行った。			
		【改善すべき点・課題等】			
2 5 食事計画 ①5歳児リクエストメニュー・旬の食材表など工夫が見られ、食に興味関心を持てるよう取り組んでいる。 ②0歳児について、保護者会で離乳食の試食を実施し、園で提供される離乳食を保護者に情報提供している。 2 6 食事の提供 ①一言もおしゃべりしない様子が見られたため、楽しく食べる雰囲気づくりが必要である。 ②アレルギー児の対応について、「食物アレルギー対応マニュアル」通りに対応できていない。 【特記事項】					
【評価すべき点】 食育活動が盛んであり、評価できる。					
【改善すべき点】 アレルギー対策については、事故防止のための改善を要する。					
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 4	×2 4	×6 4.67	
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 5	×2 5		
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 4	×2 5		
		合計点(満点30点)		26.0	28.0	28.02
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 保健指導の実施時の記録を作成することにより、振り返りや次の指導に繋がっている。 28 乳幼児突然死症候群の予防 ①年度当初の会議でマニュアルを使用し午睡チェックの基本を確認している。 ②年に1回応急救護訓練を実施し、心肺蘇生法やAEDの使い方を学び、緊急時の適切な対応に備えている。 ③SIDS訓練を実施（年11回）。 ④看護師や0歳担任を中心に他クラスの職員も参加し、様々な状況を想定し行っている。 29 虐待等への対応 ①区の児童虐待予防・養育支援マニュアルを使用して学び、虐待の早期発見に努めている。 ②全職員が保育実践振り返りシートで振り返りをしている。			
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	28 乳幼児突然死症候群の予防 SIDS訓練を看護師や担任を中心に毎月実施している。 29 虐待等への対応 ガイドライン振り返りシート(虐待編)を年2回チェックし、虐待の早期発見に努めている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 虐待対応については、子ども支援センターげんきとも連携して共有が図られている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（さつき保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

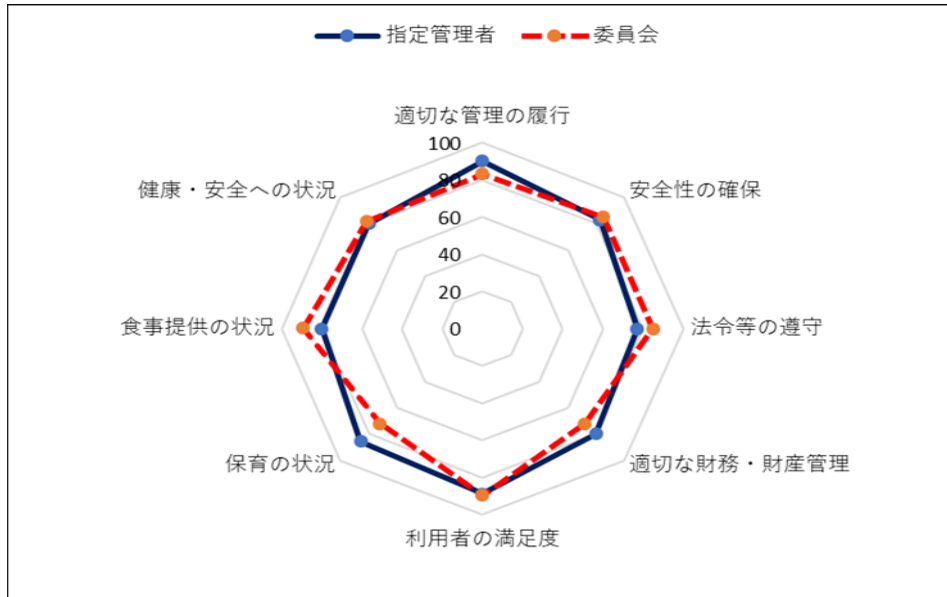
※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		30 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 4	×7 3.64	
		31 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 4	×2 4		
		32 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 4	×3 3		
		合計点(満点35点)		28.0	25.0	25.48
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 30 保育室衛生管理 ①毎日保育室やトイレの掃除や年齢に応じた玩具の消毒を行い、清掃チェック表に記入（令和6年度より「✓」ではなく担当者がサインを記入している）。 ②感染症対策として健康観察を丁寧に行い、職員も子どもも石けんを使用し、手洗いを行っている。 ③蚊の発生前に発生予防のポイントを学び、日頃から予防に努めており、蚊の防除を業者に依頼している。 32 安全確保 ①園だよりで『さつきの安全対策』として園児の安全を守るための取り組みを伝えた。 ②避難訓練等の様子は写真にコメントを沿えてコミュニティボードで知らせている。 ③誤嚥、誤飲、窒息の防止の為、マニュアルを使用し子どもの特性や事故防止の取組を確認し、園全体で玩具の大きさや遊び方等に関して配慮や気づきができています。 ④ヒヤリハット報告が増え、ヒヤリハットした事柄をより自分のものとして共有する職員が増え事故防止につながっている。			
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	32 安全確保 ①事故発生時対応マニュアルに基づき記録簿を作成している。 ②散歩記録簿やヒヤリハット・事故簿など、朝礼や職員会議で情報の共有をし事故防止に努めている。 ③乳児クラスにおいて、磁石のついている玩具が使用されていた。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 ヒヤリハットの共有が図られており、園だより等で保護者に対し安全対策等周知されている。			
		【改善すべき点】 【その他注意点】				

伊興大境保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人高砂福祉会

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①概ね良く取り組まれている。 ②誤飲の防止に努めること。
-------------------------------	---------------------------------

評価結果	評価委員		ランクダウン	総合評価
	得点	評価		
	286	A-		

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】 乳児クラスにおいて掲示のために小さなマグネットが使用されていたが、誤飲の危険性が高いため、当該リスクの低い代替品を使用すること。

（評価委員会評価基準）

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
292.0	A	285.4	A-

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 4	×2 4	×4 4.15	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	5	3.8		
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	5	4.7		
		合計点（満点20点）		18.0	16.5	16.60
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 園内における設備点検を毎月行い、不具合がないかどうか確認している。 2 施設の清掃等 ①月に一度は自主清掃を土曜日に行っている。 ②日々の業務の中に、園庭安全チェック、戸締りチェックを行い、園長、主任もチェックを行っている。 ③安心安全な保育に対する環境への配慮を意識して行っている。				
		【改善すべき点・課題等】 職員は日々清掃チェックシートに基づき行っており、今後も引き続き施設管理を行っていく。				
		1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 規定回数以上の実施を確認。 【特記事項】				
	担当課記入欄					
		【評価すべき点】				
【改善すべき点】						
評価委員記入欄	【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか				
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 5	×2 4.7	4.25	
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	3	3.8		
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4.3		
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4		
		合計点(満点35点)		29.0		29.5
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 5 防災の取組 ①消防計画に基づき月に1回以上の避難訓練を実施している。 ②園児は避難の仕方や災害に対する知識を身につけて、職員は定期的に行う事で、避難の方法の確認や見直しを行い、常に災害に対する知識を高めている。 ③月に1回自主点検を行い、保育園の安全管理に配慮しており、避難訓練には、地震、火事のみならず台風、竜巻、水害、不審者等幅広い自然災害を想定して職員に周知すると共に避難訓練を実施した。			
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	5 防災の取組 訓練に併せて点検事項を定期的にチェックしている。 6 防犯の取組 園外のほか、各部屋に見守りカメラを設置している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 遊具等点検表を用いて毎日点検を実施し、安全確保に努めている。			
【改善すべき点】						
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 4	×2 4	×7 4.24	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	3	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 4	×2 4		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 4	×2 5		
		合計点(満点35点)		27.0		30.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 9 個人情報事故への対応 ①個人情報に関わるものは第三者の目に触れない配慮を行い、鍵の掛かる棚に保管している。 ②PCはパスワードを設定し、部外者が情報を知る事のない対策をとっている。 11 職員研修 ①研修は積極的に取り組んでいる。 ②保育のスキルだけではなく、保育の質の向上に努めた。			
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	11 職員研修 個人の目標について面談を行い、受けた研修と園として受けてほしい研修をすり合わせて計画にしている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 ①個人情報は法人として管理し、事故防止に努めている。 ②研修に積極的に取り組んでいる。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 4	×3 4	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 4	×2 3	3.60
		合計点(満点25点)	20.0	18.0	18.00
		【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①当法人は、適正で安全な園運営を心掛けている。 ②財務管理においては毎月予算と実績の推移を確立することにより同一法人内における資金の貸し付け及び事務費等の繰り入れの水準を維持する結果になった。 ③今後も区の水準を維持すべく、適正な園運営を行っていく所存である。			
		【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 ①保育士の確保に関しては、例年に比べ基準値をクリアし確保できたが、まだ不十分である。 ②今後も採用活動に従事し、人件費率の向上を図りたい。 ③遅番の時間帯の非常勤保育士の採用に取り組んでいきたい。			
	担当課記入欄	1 2 委託料の健全な運用 水道料金が高騰に関し、漏水の調査を実施している。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】 経理能力は高く、本部経費においても予算組みできると見受けられるため、当期予算の配賦や前期実績を利用をするなどの方法を検討してはどうか。			

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 5	×14 4.48
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5	
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5	
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4	
		合計点（満点70点）		62.0	62.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 第三者評価から保護者のニーズにあった保育園を目指している。 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 ①保護者に対しての情報を発信やニーズを大切にし、より良い関係を築く努力をしている。 ②地域の子育て世帯に向けて子育て支援を行っている。 ③保育園体験、園庭開放、離乳食相談、リピーターの確保に対しての企画の充実化を図り、交流の場を作っている。			
		【改善すべき点・課題等】 1 7 施設内容に関する評価 今後も園児にとって安全で安心な環境を提供していくために改善を行っていく。			
		担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 令和5年度の利用者アンケートの回収率は約67%。 【特記事項】		
	評価委員記入欄		【評価すべき点】 ①概ね高い評価を得ている。 ②保護者へのフィードバック、改善点についても周知している。		
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	× 2 4	× 2 3	× 8
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	× 2 4	× 2 4	3.54
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	× 4 4	× 4 3.5	
		合計点(満点40点)	32.0	28.0	28.32
		【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 保育環境の見直しと改善を繰り返しながら、園児の人権に配慮した環境設定を行っている。 1 9 人権の尊重 園児の関わり方については、足立区教育・保育の質ガイドラインのチェックシートを用いたり、不適切な保育の実例（ニュース）等を読み合わせを行い、自らの保育を振り返り質の向上に努めている。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 ①個別計画を作成し、一人ひとりの子供の個性を尊重した保育を心掛けている。 ②全体的な計画、長期、短期計画を立てて保育の充実を図った。			
		【改善すべき点・課題等】 1 8 保育の基本原則 今後も常に見直しを行っていく。			
		1 8 保育の基本原則 ①足立区教育・保育の質ガイドラインの振り返りシートを使用し、保育の質向上に努めている。 ②遊びに必要なものを作ったり、イメージしたりする遊びに乏しい。 1 9 人権の尊重 ①NG用語集、NG行動集などを独自に作成し、職員間で共有している。 ②給食時は隣と話したり、横を向いたりしていると指摘されてしまう。子どもたちは担任の表情を伺いながら食事していたため、もっと楽しく食べられる工夫が必要である。 ③担任の声が大きいクラスが散見された。 【特記事項】			
		【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 4	×2 4	×6 3.67	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 5	×2 3		
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 5	×2 4		
		合計点(満点30点)		28.0	22.0	22.02
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 保育指針に基づいて、全体的な計画、年間指導計画、月案、週日案、児童票へと保育の計画と流れが策定されており、実施されている。 2 2 保育環境 保育室の環境においては、加湿器、空気清浄機等を設置して環境を整え、衛生管理に努めた。 2 3 小学校との連携 ①就学先には保育要録を確実に提出している。 ②幼保連携ブロック会議に参加し子どもの課題の共有を図っている。 ③要録について、必要に応じて個別の状況を直接小学校に伝えている。			
			【改善すべき点・課題等】 2 1 指導計画の展開 定期的に保育の振り返りシートを活用し、保育の質の向上に努める。			
			2 1 指導計画の展開 ①毎月の職員会議で、保育内容の見直しや研修報告を行い、改善を図っている。 ②研修報告には、園長がコメントを入れ、次の保育に繋げている。 2 3 小学校との連携 ①地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している。 ②学校見学や勤労感謝の日に手紙を出すなど小学校との交流を実施している。 【特記事項】 2 2 保育環境 室温が低い保育室があるため、活動内容によって設定温度を変える必要がある。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】			
			【改善すべき点】			
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 4	×2 5	×6
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 4	×2 4.7	4.45
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 4	×2 3.5	
		合計点(満点30点)	24.0	26.4	26.70
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 <u>2 4 食育計画</u> 年間食育計画に基づき提供を行っている。 <u>2 5 食事計画</u> 保育園の一日の栄養所要量は園児の身体測定の結果により必要量を下回らないように配慮している。 <u>2 6 食事の提供</u> アレルギー対応としてアレルギー児対応メニューの作成を行い保護者に除去食依頼書を提出していただき、給食の提供時には職員と給食担当者との間でアレルギー児給食確認表を使用して誤提供を防いでいる。			
		【改善すべき点・課題等】 <u>2 4 食育計画</u> 園児が食材に興味を持ち、楽しく食べる為の工夫や食材コーナー等の取り組みを積極的に行っていく。			
		<u>2 4 食育計画</u> ①世界の料理を紹介した手作りのメニューを作成し園の廊下に掲示している。 ②子ども参加型の取り組みにより、楽しみながら食への関心につなげている。 <u>2 6 食事の提供</u> ①毎月給食会議でアレルギー対応について確認し、全職員に情報を共有している。 ②乳児クラスの食具が大きく、子どもの口からはみ出てしまっている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 給食会議での振り返りが行われ、事故防止と改善に取り組んでいる。			
		【改善すべき点】			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 7 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 4	×2 5	×6 4.67
		2 8 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 4	×2 5	
		2 9 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 4	×2 4	
		合計点(満点30点)	24.0	28.0	28.02
	事業の取り組み	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 7 子どもの健康管理 保育計画に基づき月間の目標を立てて、園児の健康維持、感染症予防に積極的に取り組んでいる。 2 8 乳幼児突然死症候群の予防 ①SIDS対策は0歳児は5分おきに、1歳児及び2歳児は10分おきにチェックを行い、その記録をチェック表に付けている。 ②0歳児は、ルクミー午睡チェックシステムの導入で、午睡時はセンサーを装着して事故が起きないように注意している。 ③日々の巡回も欠かさず行っている。		
		担当課記入欄	2 8 乳幼児突然死症候群の予防 口内について食物の有無を確認し、記録している。 2 9 虐待等への対応 虐待防止振り返りチェックやガイドライン振り返りシート(虐待編)をチェックし、虐待の早期発見に努めている。 【特記事項】		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】		

令和6年度 指定管理者評価シート（伊興大境保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

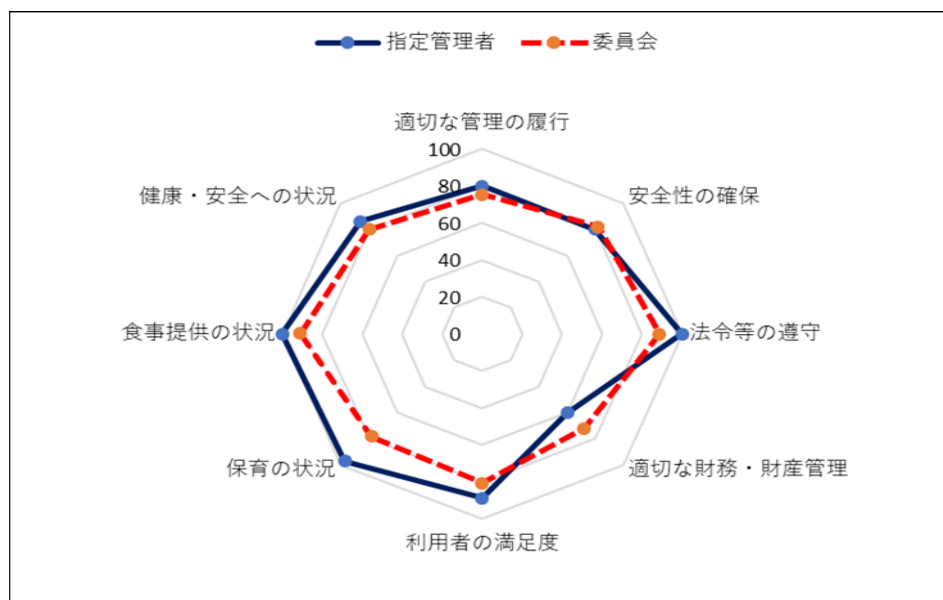
※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 4	×7
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 4	×2 4	3.57
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 4	×3 3	
		合計点(満点35点)	28.0	25.0	24.99
		【アピールポイント】 3 1 調理衛生管理 ①調理従事者は毎日健康チェックを行い、毎月細菌検査を行っている。 ②10月から3月は通常の細菌検査に加え、ノロウィルス検査も行い、衛生管理に気を付け調理を行っている。 3 2 安全確保 保育中の事故についてはその原因と是正を考え継続的に効果の確認を行い事故の防止に努めている。			
		【改善すべき点・課題等】 今後も充分に注意していく。			
	担当課記入欄	3 0 保育室衛生管理 施設内にある遊具や玩具等が清潔である。 3 2 安全確保 ①ヒヤリハットや事故簿など情報を共有し、事故防止に努めている。 ②乳児クラス内の掲示物に小さいマグネットを使用しており誤飲の危険性があるので、別のものを使用するよう検討が必要。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 ヒヤリハットの共有など事故防止に取り組んでいるが、誤飲防止など改善が必要。 【その他注意点】			

やよい保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人博友会

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	概ね良く取り組まれている。
-------------------------------	---------------

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	282	A-

ランクダウン
有・無

総合評価
A-

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】

〈評価委員会評価基準〉

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
(参考)

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
310.0	A	281.7	A-

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 4	×2 3.8	×4
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	3.3	3.77
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4	4	
		合計点(満点20点)		16.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 非常通報システムについては、火災対応だけでなくセンサーによる侵入防犯システムを導入している。 3 備品等の保守点検 ①布団の乾燥・消毒を年4回実施している。 ②園内清掃については上記の基準を最低として、必要に応じて、その都度行っている（床の委託清掃、布団乾燥など）。 ③調理器具清掃点検については、常に目視で点検し、故障、不具合があれば直ちに業者に連絡、修理、交換等の対応を行っている。			
	担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等 概ね規定回数以上の実施を確認。 3 備品等の保守点検 調理器具清掃点検について、業者委託は行っておらず職員による点検にとどまっている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 専門業者も入り、衛生面では保たれている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか			
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 4	×2 4.4	×7 4.10
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	4	4	
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4	
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4	
		合計点(満点35点)	28.0	28.8	28.70
		【アピールポイント】 5 防災の取組 ①保育園メールを利用して、カテゴリ別に一斉メールを瞬時に送信することができる。 ②防災に関する絵本や紙芝居を集会などで読み聞かせしている。 ③一斉メールシステムから保育支援アプリケーション「きっずノート」へ移行を行うため、1月から順次移行作業を行った。 6 防犯の取組 ①園外保育の際、不審者を見つけた場所等について保育士同士で連携を取り、子どもの安全を確保している。 ②職員全員がホイッスルを携帯し、緊急時に対応できるようにしている。 ③散歩時は園携帯、防犯ブザーを携帯し、連絡、異常の周知が出来るようにしている。			
		【改善すべき点・課題等】 5 防災の取組 保育支援アプリケーション「きっずノート」の機能の把握と、それぞれのメニューについての使い方を全職員が理解し、保護者に伝えていく。			
		担当課記入欄 4 施設・設備の安全の確保 園庭固定遊具について、職員により使用前後に確認を行っている。 5 防災の取組 年度当初の訓練の際に、3歳から5歳児クラスの児童に対し図上訓練として災害対策用の絵本で大切なことを理解させてから訓練を実施している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 防災、防犯、事故に対する対応が園全体でできている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 5	×2 4	4.43	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	5	5		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 5	×2 5		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 4		
		合計点(満点35点)		35.0		31.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 9 個人情報事故への対応 園だよりへの個人情報は最小限にしており、処分する場合は書類溶解に依頼している。 10 職員の労働条件の保護 時間外勤務軽減の為、日中の効率を上げ、会議内容を事前にリーダー会、週案会議、行事会議であらかじめ精査している。 11 職員研修 ①研修内容は職員会議で報告し、職員が共通認識をもって統一した保育が行われるよう工夫している。 ②研修成果を保育に活用し、日誌に明記している。			
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	8 個人情報保護の取組 年度当初の職員会議において園長から個人情報について研修を実施している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 個人情報の扱いが職員、保護者に周知されており、事故の未然防止策も取られている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 3	×3 4	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 3	×2 3	3.60
		合計点(満点25点)	15.0	18.0	18.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
		【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 前年に引き続きとなるが、物価高騰の継続と児童の定員割れによる運営費の減少について、注視していく。			
	担当課記入欄	1 2 委託料の健全な運用 収支が黒字に転換している。 【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】				
	【改善すべき点】				
	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 5	×14 4.02
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 3.5	
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4	
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 4	
		合計点(満点70点)	62.0	56.0	56.28
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 ①担任している子どもの様子だけでなく、他クラスの子どもの様子も、エピソードとして伝えている。 ②発達相談や気づきの仕組みについては、フィードバックなどできる限り多くの職員が参加し状況を確認している。 ③子育てに悩んでそうな保護者がいれば、状況を見てすぐに面談等の段取りをすることにしている。 1 7 施設内容に関する評価 防犯対策について、全職員が常に園舎内外に注意し不審者や少しでも気になることがあれば事務所に連絡し、必要な対応を取っている。また、防犯対策について保護者にわかりやすく伝えている。			
		【改善すべき点・課題等】 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 苦情対応について、園長主任を中心に園全体としてとらえ、全職員で改善に取り組んでいく。 1 7 施設内容に関する評価 訓練マニュアルの再確認と改めて職員全体に周知し、防犯意識の向上を図りたい。			
		担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 令和5年度の利用者アンケートの回収率は約76%。 【特記事項】		
			評価委員記入欄	【評価すべき点】 評価結果を保護者にフィードバックし、園の考えや方針を示している。	
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点				
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員		
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	× 2	× 2	× 8		
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	× 2	× 2	3.83		
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	× 4	× 4			
		5	4				
		合計点(満点40点)			40.0	30.0	30.64
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 ①お互いの安全、遊びを保障した上で一日のトータルで個々に合わせた見守りや関わりをしている。 ②各クラスで年齢にあった玩具を取り出しやすい場所に設置するようにしている。 ③コロナ禍を終えて、保育内容を見直し、コロナ禍の時実践した保育から良いところを残し、以前の保育に取り込みながら保育を実践してきた。 1 9 人権の尊重 ①人権を尊重した保育について、良いこと、やってはいけないことを声を掛け合いながら共有している。 ②着衣違いを直す時は他児が見ていないところで着替えるなど羞恥心に配慮する。				
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 8 保育の基本原則 引き続き、コロナ禍の保育を見直しながら、よりよい保育を実施する為に考えていく。 1 9 人権の尊重 区や民保連主催の研修に参加し、職員会議にて「乳幼児の人権について」のレジュメを参考に情報共有している。 【特記事項】 1 8 保育の基本原則 ①既成の玩具が多く、決められた玩具の中から選んで遊ぶしかない様子が見られた。 ②自由に制作が楽しめる教材や素材環境もあると良い。				
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 年齢別に細やかに指導計画が立てられている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 5	×2 4	×6	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 4	×2 3	4.00	
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点30点)		28.0		24.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 ①子ども一人ひとりを大切に保育していく中で日常の些細な行動や言動を保育士が意識している。 ②年齢に合わせた「指導の目安」の見直しを、必要に応じて行っている。 ③個別目標は主任、担任、前担任で話し合って決定し、年度当初の個人面談で保護者と共有し、就学に向けて取り組むようにしている。 ④玩具はひとつのカゴから小分けにしたり、手に取りやすいよう設定している。 ⑤細かい玩具に関してはカゴに入れて、欲しいパーツを探しやすくしている。 ⑥玩具の数を調整したり、触れたい、遊びたいと思うような配置をしている。 2 3 小学校との連携 要録について、必要に応じて個別の状況を直接小学校に伝えている。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 2 1 指導計画の展開 日々の日誌に評価と反省を記録し、共有していく。 2 1 指導計画の展開 ①月2回の会議、週1回のクラス会議で、保育内容の見直しを行い、改善を図っている。 ②1歳児クラスについて遊ぶコーナーが仕切られていたが、発達に差があるため、個人差に合わせた遊びができるよう工夫が必要。 2 2 保育環境 ①安心、安全にかかわる年齢に合わせた「指導の目安」の見直しを必要に応じて行っている。 ②クラスによって換気が不十分であった。 2 3 小学校との連携 要録の個別目標を主任・担任・前担任で話し合い、保護者と個別面談を通して共有し、就学に向けて取り組んでいる。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 小学校数が多いが、資料の送付だけでなく、必要に応じて直接状況を伝達している。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
事業効果	事業の取組み	食事提供の状況				
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	× 2	× 2	× 6	
			5	5		
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	× 2	× 2	4.53	
			5	5		
	2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	× 2	× 2			
	合計点(満点30点)			30.0	27.0	27.18
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 4 食育計画 食材サンプルの掲示、調理保育の再開など、食育面で充実を図ることができている。 2 6 食事の提供 ①年齢だけでなく、個々の状況を見て、大きさなどを調節している。 ②おなかがいっぱい、苦手等、個々の状況をしっかりと把握した上で減らす残すという選択が自分の判断で出来るようにしている。 ③楽しく美味しく食事をする事と、苦手なものの克服の両方を大切にしている。				
		【改善すべき点・課題等】				
担当課記入欄		2 4 食育計画 年齢に合わせてできる調理保育をしたり、栽培・収穫体験を行っているほか、記録を作成し、評価や反省を行っている。 2 6 食事の提供 配膳された給食を子どもの前でハサミを使って大きさを切り分けていたが、別の方法の検討が必要。 【特記事項】				
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 年齢に応じた食育活動が行われている。				
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 7 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	× 2 5	× 2 4	× 6 4.00
		2 8 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	× 2 5	× 2 4	4.00
		2 9 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	× 2 5	× 2 4	
		合計点(満点30点)	30.0	24.0	24.00
	事業の取り組み	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 7 子どもの健康管理 ①戸外遊びから入室する際は手洗いを行っている。 ②チェックシートの記入方法を年々改善している。 ③健康カードを作成し、朝夕の検温、個々の平熱を把握している。 ④幼児クラスは登園後の手洗いうがい、乳児クラスは手指消毒を行っている。 2 8 乳幼児突然死症候群の予防 ①午睡チェックシートを0～5歳児で使用している。 ②令和4年度から実施しているが、入眠も仰向けであり、午睡中はカーテンをしているが入眠後は照明をつけ、顔色を確認できるように配慮している。 2 9 虐待等への対応 育児困難が見られる家庭は面談をしたり、関係機関につなげたりしている。		
		担当課記入欄	2 7 子どもの健康管理 定期的な健康診断を適切に行っており、視力検査にも取り組んでいる。 2 8 乳幼児突然死症候群の予防 ①SIDS予防のリーフレットの掲示と事故防止フローチャート及び役割分担表が目につく場所に貼ってある。 ②午睡に際して、寝はじめるときの室内が暗すぎるように感じたため、顔色が見える明るさを確保したほうが望ましい。 【特記事項】		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】		

令和6年度 指定管理者評価シート（やよい保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

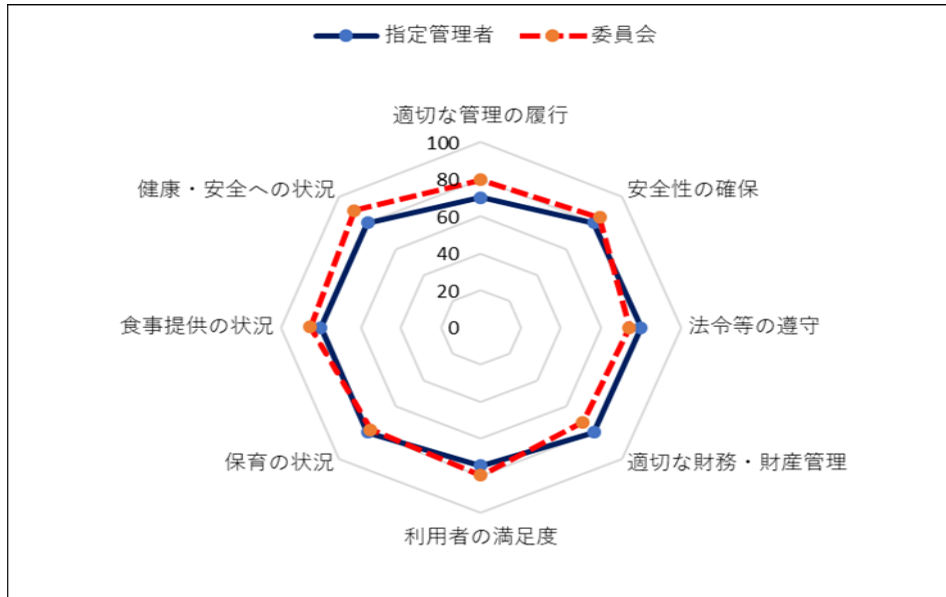
※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	× 2 4	× 2 4	× 7 4.00
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	× 2 3	× 2 4	4.00
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	× 3 4	× 3 4	
	合計点(満点 3 5 点)		26.0	28.0	28.00
	事業の取り組み	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 ①急な嘔吐など、感染源となりそうな場所を隔離する等、臨機応変に職員が連携できる。 ②感染症が出た場合、その都度掲示をし、保護者に周知することで家庭での体調の変化に気をつけてもらっている。 3 1 調理衛生管理 ①調理室専用の白衣、帽子を利用している。 ②肉魚を取り扱う場合は使い捨てのビニールエプロンを着衣して作業している。 ③配膳、食事については適宜エプロン、三角巾を身につけるようにしている。 3 2 安全確保 ①鉄棒の下に転落対策として人工芝を設置した。 ②不審者がいた場合の合図を保育者間で決めている。 【改善すべき点・課題等】		
		担当課記入欄	3 2 安全確保 ①危機管理マニュアルに基づき記録簿を作成し、職員間で情報共有し事故防止に努めている。 ②園だよりやクラスだより、ホワイトボード等で保護者に対し訓練や安全確保の内容について周知している。 ③0歳児クラスにおいて、カーテンレールにS字フックでボックスティッシュをぶら下げていたが、その下で子どもが遊んでいたため落下の恐れがある。 【特記事項】		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】		

東保木間保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人高砂福祉会

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①概ね良く取り組まれている。 ②C判定の園庭遊具について、事故の未然防止に努めること。 ③職員の時間外労働時間が多いため、対策を講じること。 ④食物アレルギー児への対応について確認し、適切に対応すること。
-------------------------------	---

評価結果	評価委員		ランクダウン	総合評価
	得点	評価		
	282	A-	有・無	A-

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】
①C判定（異常があり、修繕又は対策が必要）であった園庭遊具について、児童が安全に使用できるよう対策を講じること。
②職員の時間外労働時間を軽減するため、職員を増員するなど対策を講じること。
③アレルギー児の食事の提供については、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。

（評価委員会評価基準）

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
274.0	A-	283.3	A-

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 3	×2 3.8	×4 3.98	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	3.8		
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4	4.5		
		合計点（満点20点）		14.0	15.9	15.92
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 設備の不具合が発生した場合は速やかに修繕を行っている。 2 施設の清掃等 ①始業時に園庭安全チェック、終業時には戸締りチェックを毎日行い、安心安全な保育環境を作ることを意識して行っている。 ②日々清掃チェックシートに基づき行っており、今後も引き続き施設管理を行っていく。 ③ゴキブリ駆除、布団乾燥、カーテンクリーニング等規定以上の業務委託を行い衛生管理に努めた。			
		担当課記入欄	1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 規定回数以上の実施を確認。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】 			

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか			
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 4	×2 4	×7 4.19
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	4	4.5	
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4	
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4.3	
		合計点(満点35点)	28.0	29.4	29.33
		【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 AEDの使用方法を園内研修で学び、緊急時に対応できるようにしている。 5 防災の取組 ①毎月の避難訓練では、時間帯や出火場所の設定を多様化し様々な場面で対応できるようにしている。 ②緊急時対応マニュアルの読み合わせ、フローチャートの作成を行い職員周知を行っている。 6 防犯の取組 外部からの不法侵入を防ぐために、来園者には、氏名の確認を徹底し安全対策に努めている。 7 事故への対応 病院受診の際は、区の30分ルールが周知されている。			
		【改善すべき点・課題等】 5 防災の取組 マニュアルの理解を深めるために定期的な読み合わせを行っていく。			
		担当課記入欄 4 施設・設備の安全の確保 ①昨年度に引き続き、滑り台の評価はC判定であり、滑面と上部の隙間を埋めることで使用を継続している。 ②園庭遊具点検表にて職員により毎日点検を実施している。 5 防災の取組 ①竜巻対策の避難訓練など工夫を凝らした防災訓練を実施している。 ②構造設備の安全及び衛生点検表に基づき、施設の安全点検を毎月実施した上で、訓練時に自主検査表に基づく点検も実施している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 BCPを立てており、竜巻対策など特徴的な訓練を実施している。 【改善すべき点】 遊具（すべり台）については、事故未然防止に努めるようお願いしたい。 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 4	×2 4	×7 3.71	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	4	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 4	×2 3		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 4	×2 4		
		合計点(満点35点)		28.0		26.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 個人情報に関する規定は保護者の目に入るところに掲示し、職員の教育もしている。 9 個人情報事故への対応 個人情報に記載された書類は必ず鍵のかかる書庫に保管をしている。 10 職員の労働条件の保護 勤務に関して、タイムカード、出勤簿で管理し、時間外労働は時間外計算書の作成を行い労働時間の管理を行っている。 11 職員研修 研修に参加した職員は、職員会議等で研修内容の報告をし、情報の共有を行っている。			
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	8 個人情報保護の取組 年度当初の職員会議でマニュアルの読み合わせを実施。 10 職員の労働条件の保護 常勤職員の月の時間外労働時間が、平均10時間を超えている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 4	×3 4	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 4	×2 3	3.60
		合計点(満点25点)	20.0	18.0	18.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①当法人は、適正で安全な園運営を心掛けている。 ②財務管理においては毎月予算と実績の推移を確立することにより、同一法人内における資金の貸し付け及び事務費などの繰り入れの水準を維持する結果になった。 ③今後も足立区の水準を維持すべく、適正な園運営を行っていく所存である。			
	担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 ①保育士の確保に関しては、例年に比べ基準値をクリアし確保できたが、まだ不十分である。 ②今後も採用活動に従事し、人件費率の向上を図りたい。 ③遅番の時間帯の非常勤保育士の採用に取り組んでいきたい。 1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額について、取扱いのルールや足立区内における保育に関する事業に活用する計画が確立されていない。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】 経理能力は高く、本部経費においても予算組みできると見受けられるため、当期予算の配賦や前期実績を利用をするなどの方法を検討してはどうか。			

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 4	×2 5	×14 3.98	
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 3.5		
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4.5		
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 3.5		
		合計点（満点70点）		52.0	56.0	55.72
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 保護者のニーズを大切に信頼関係の構築に努めている。 1 6 保育内容に関する評価 食事や保育時間の変更は個々の状況に応じた対応を行っている。 1 7 施設内容に関する評価 定期的に園内の整理整頓を行い、不要物の撤去を実施している。			
		【改善すべき点・課題等】 園児にとって安心安全な保育環境を提供していくために改善を考えていく。				
		担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 令和5年度の第三者評価の回収率は約77%。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 概ね良い評価は得られている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	× 2 4	× 2 3	× 8
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	× 2 4	× 2 4	3.75
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	× 4 4	× 4 4	
		合計点(満点40点)	32.0	30.0	30.00
		【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 保育環境の見直しと改善を繰り返しながら、園児の人権に配慮した環境設定を行っている。 1 9 人権の尊重 園児の関わり方については、足立区教育・保育の質ガイドラインのチェックシートを用いたり、不適切な保育の実例（ニュース）などを読み合わせ自らの保育を振り返り質の向上に務めている。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 全体的な計画を作成し、年間・月・週・日々の保育計画へと落とし込んでいる。			
		【改善すべき点・課題等】 今後も見直しと改善を行っていく。			
		担当課記入欄	1 8 保育の基本原則 ①乳児クラスにおいて一斉的な活動を繰り返していたが、興味を持たない子どもも見受けられており、個々に応じた保育者とのふれあい遊びが望ましい。 ②子どもが主体的に遊べる工夫が必要。 【特記事項】		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 NG用語、NG行動集が共有されている。		
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 4	×2 3.3	×6	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 4	×2 4	4.08	
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 4	×2 5		
		合計点(満点30点)	24.0	24.6	24.48	
		【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 ①全体的な計画、年間指導計画、月案、週日案、児童票と保育の計画と流れが策定されている。 ②発達の支援が必要な園児については家庭や専門機関とも連携を図り個々の成長に応じた対策をしている。 2 2 保育環境 加湿器や空気清浄機を設置し、保育室の環境を整え衛生管理に努めている。 2 3 小学校との連携 就学に向けて小学校へは保育要録を提出し情報の共有を図っている。				
		【改善すべき点・課題等】 2 1 指導計画の展開 今後も定期的に保育の振り返りシートを活用し、保育の質の向上に努めていく。				
		2 3 小学校との連携 ①給食体験、学校体験、音楽会見学など交流活動を実施している。 ②5歳保護者に「学校だより」を毎月配付し、保護者の就学への不安軽減の取り組みをしている。 【特記事項】				
		【評価すべき点】				
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	× 2 4	× 2 5	× 6 4.25
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	× 2 4	× 2 4.7	4.25
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	× 2 4	× 2 3	
		合計点(満点30点)	24.0	25.4	25.50
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 年間食育計画に基づき提供している。 2 5 食事計画 園児の身体測定に結果に基づき栄養所要量を定めている。 職員会議でカウプ数の高い、または、低い園児の把握を行い家庭との情報共有を行い改善に努めている。 2 6 食事の提供 アレルギーの園児だけでなく支援を必要とするお子さんに対しても、保護者との面談や職員会議を通して確認をしている。			
		【改善すべき点・課題等】 2 4 食育計画 今後も園児が食材に興味を持ち、楽しく食べる為の工夫や食材コーナー等の取り組みを積極的に行っていく。			
		担当課記入欄 2 4 食育計画 ①世界の料理を紹介した手作りのメニューを作成し園の廊下に掲示している。 ②絵本を題材にした物語メニュー(年4回)など工夫した取り組みをしている。 2 6 食事の提供 ①食物アレルギー児に対する食事の援助について、席の配置を工夫するなど配慮を行う必要がある。 ②幼児クラス食物アレルギー児が孤食になってしまっている。 ③食事の時間が静まり返っているため、楽しく感じられる雰囲気作りが必要。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 年齢に合った食育活動が多数行われており、給食の会議による共有もできている。 【改善すべき点】 食物アレルギー児の対応に課題がある。 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 4	×2 5	×6
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 4	×2 5	5.00
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 4	×2 5	5.00
		合計点(満点30点)	24.0	30.0	30.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 保健計画に基づき、月間の目標を立てて園児の健康維持、感染予防に積極的に取り組んでいる。 28 乳幼児突然死症候群の予防 ① SIDS対策は0歳児には午睡センサーを使用し、触診とダブルで行っている。 ② 1歳児～3歳児以上の午睡を行う園児は午睡チェックを行うと共にその日の気づきも記録に残している。 29 虐待等への対応 ① 受け入れの時や着替えの時などに怪我の有無のチェック（視診）を行っている。 ② 職員会議や昼礼で気になる園児や保護者の情報共有をしている。			
		【改善すべき点・課題等】			
	担当課記入欄	28 乳幼児突然死症候群の予防 SIDS研修の実施や保育室にSIDSの予防等について掲示し、事故対策を講じている。 29 虐待等への対応 足立区教育・保育の質ガイドラインの振り返りシート(虐待編)をチェックし、虐待の早期発見に努めている。 【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 虐待発見についてプライバシー保護のチェックリストを活用し早期発見に努めている。				
	【改善すべき点】				
	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（東保木間保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

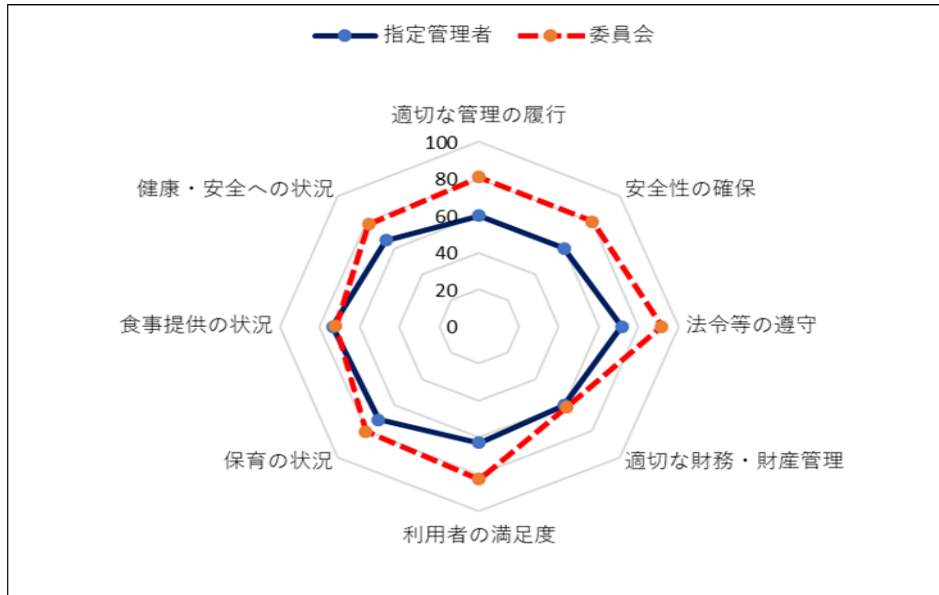
※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	× 2 4	× 2 4	× 7 4.00
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	× 2 4	× 2 4	
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	× 3 4	× 3 4	
		合計点(満点 3 5 点)		28.0	28.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 トイレの清掃において、毎週尿石取りを行い清潔を心掛けている。 3 1 調理衛生管理 ①調理従事者の毎日の健康チェックを行い記録している。 ②1 0 月から3 月 は通常の細菌検査に加えノロウイルス検査も実施し衛生管理に気をつけ調理を行っている。 3 2 安全確保 事故防止のためのヒヤリハット提出し、未然に事故を防ぐようにしている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		3 0 保育室衛生管理 手洗い場を清潔にする必要がある。 3 2 安全確保 ①ヒヤリハット・事故簿など情報の共有をし事故防止に努めている。 ②メール配信や掲示で、保護者に対し訓練や安全確保の内容について周知している。 【特記事項】			
	担当課記入欄				
		【評価すべき点】 ヒヤリハット報告の共有により、事故の未然防止に努めている。			
【改善すべき点】					
評価委員記入欄	【その他注意点】				

五反野保育園 評価シート

【 指定管理者 】 株式会社日本保育サービス

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①C判定の園庭遊具について、事故の未然防止に努めること。 ②食物アレルギー児の対応について確認し適切に対応すること。 ③対象年齢に合った玩具を使用すること。 ④指定管理者の自己評価が低いため、採点基準を確認し各項目について適切に実施しているのであれば、それに準じた評価点を付けること。
-------------------------------	---

評価結果	評価委員		ランクダウン 有 ☒ 無 ☐	総合評価 A-
	得点	評価		
	278	A-		

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】	
①C判定（異常があり、修繕又は対策が必要）であった園庭遊具について、児童が安全に使用できるよう対策を講じること。 ②食物アレルギー児の食事の提供については、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。 ③乳幼児それぞれの発達に合った玩具を使用すること。特に乳児に対し磁石が付いた玩具を使用していたが、対象年齢を確認すること。	

〈評価委員会評価基準〉

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
(参考)

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
232.0	B+	277.8	A-

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 3	×2 4.2	×4 4.04	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	3	3.5		
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	3	4.3		
		合計点（満点20点）		12.0	16.2	16.16
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 小荷物昇降機は令和6年度工事予定。 3 備品等の保守点検 ①カーテンは劣化してきている為、少しずつ買い替えていく予定。 ②樹木の手入れや草取りなど、職員で適宜行っている。				
		【改善すべき点・課題等】 1 施設・設備の保守点検 小荷物昇降機は工事の予定がある。				
		1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 規定回数以上の実施を確認。 【特記事項】				
		【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】				
	担当課記入欄					
評価委員記入欄						

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理 状況	安全 性の 確保	施設の安全性は確保されているか				
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 3	×2 3.7	×7 4.02	
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	3	4.5		
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	3	4.3		
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 3	×3 4		
		合計点(満点35点)		21.0	28.2	28.14
		指定 管理者 記入 欄	【アピールポイント】 5 防災の取組 消防訓練は、1年に1回は綾瀬消防署に協力をお願いし、子どもたちが消防車を見せて頂いたり、職員が消火器の使い方を教えて頂き、消火訓練を行っている。 6 防犯の取組 不審者訓練は綾瀬警察署に來園いただき、不審者対応についてのレクチャーやさすまたの使い方を教えていただいた。			
			【改善すべき点・課題等】 7 事故への対応 園内の危険箇所について話し合い、全職員に周知する。			
		担 当 課 記 入 欄	4 施設・設備の安全の確保 園庭固定遊具安全点検について、不良箇所の改善が実施されていない。 5 防災の取組 ① CPR訓練を毎月行っており、消火器の使用期限もその都度確認している。 ② Jアラート発令を想定した避難訓練を実施している。 【特記事項】			
評 価 委 員 記 入 欄	【評価すべき点】					
	【改善すべき点】					
	【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 4	×2 5	×7 4.57	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	3	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 3	×2 4		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 4	×2 5		
		合計点(満点35点)		25.0		32.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 個人情報の取扱いについては、入園説明会にて詳しく説明し、写真の取扱いに関しては必要な書面にサインをいただき、家庭状況書や要録は所定の場所から持ち出さないようにしている。 9 個人情報事故への対応 パソコンに関しては、事務所以外で使用する場合は、持ち出し表に記入して時間も明白にしている。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 11 職員研修 職員の研修は案内を出して募っているが、参加が少ないため、個々に声をかけるようにしていく。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 個人情報管理として、パスワードを定期的に変更している。			
		【改善すべき点】				
【その他注意点】						

令和 6 年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 3	×3 3	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 3	×2 3	3.10
		合計点(満点 2 5 点)	15.0	15.0	15.50
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
		【改善すべき点・課題等】			
	担当課記入欄	1 2 委託料の健全な運用 休職者や退職者の補充ができなかったことから、収支が大きく黒字となっている。 【特記事項】			
		【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
評価委員記入欄	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 4	×2 4	×14 4.12
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 4	
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 4.5	
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 4	
		合計点（満点70点）		44.0	58.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 7 施設内容に関する評価 ①安全対策として、見守りカメラを導入し、園内の死角を事務所で見られるようにした。 ②防犯カメラも新しくなり、4画面が見れるようになった。			
		【改善すべき点・課題等】 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 職員により対応が違ふとの意見があり、職員が皆、子どもに対しても保護者に対しても、同じ目線で同じ対応ができるようにしていきたい。			
		担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 ①令和5年度の利用者アンケートの回収率は約96%と非常に高い。 ②アンケートに対する対応策は検討しているものの、保護者に周知していない。 【特記事項】		
			評価委員記入欄	【評価すべき点】 安全対策の評価がやや低かったが、防犯カメラ、見守りカメラの設置により改善に努めている。	
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	×2 3	×2 4	×8
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 4	×2 4	3.79
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 4	×4 3.5	
		合計点(満点40点)	30.0	30.0	30.32
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 保育内容に関しては、どのクラスも、様々な経験ができるように工夫している。 1 9 人権の尊重 虐待に関しては、確認シートなどを使用し、子どもたちに対しての対応が適切かどうか、振り返る機会を持ち、改善すべきところがあれば直していく。			
		【改善すべき点・課題等】 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 全体的な計画は数か月に1度、見直す機会を持ち、改善していくようにする。			
		1 8 保育の基本原則 ①「不適切な保育について」をテーマに事例検討を含めた園内研修を実施し、保育実践に繋げている。 ②机上あそびが多く、子どもがイメージして遊ぶ環境が少ない。 1 9 人権の尊重 足立区教育・保育の質ガイドラインの振り返りシートを年2回チェックし、園長がヒアリングをしている。 【特記事項】			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 3	×2 4	×6
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 3	×2 4	4.33
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 4	×2 5	
		合計点(満点30点)	20.0	26.0	25.98
		【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 子どもたちの成長に合わせて、保育内容や保育環境を見直している。 2 3 小学校との連携 近くの足立小学校とは職員が交流させていただいたり、給食体験やランドセル体験、音楽会などに招いていただいている。			
		【改善すべき点・課題等】 2 1 指導計画の展開 指導計画や、そのお子さんに合った課題や保護者のニーズを十分に伝えられていないので、個人面談の内容を充実させていく。			
		担当課記入欄 2 2 保育環境 ①クラス環境図を作成し、主体的な遊び環境の評価と反省を行っている。 ②保育士の声も含めて、音の環境を見直し、改善に努めている。 2 3 小学校との連携 鉛筆の持ち方や正しい姿勢を学ぶ学校体験を行い、課題の共有を図っている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 鉛筆の持ち方、正しい姿勢を学ぶ体験により、スムーズな就学につなげる取組がある。			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	× 2	× 2	× 6
			3	3	
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	× 2	× 2	3.58
			4	4.7	
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	× 2	× 2	
			4	3	
		合計点(満点30点)	22.0	21.4	21.48
		【アピールポイント】 <u>2 4 食育計画</u> クッキング保育やご当地メニューを取り入れ、給食のメニューの幅を広げて、より給食への楽しみを持てるように工夫している。 <u>2 6 食事の提供</u> ①給食を自分で整えたり、よそったりすることで、食への興味を広げている。 ②離乳食は個々の成長に合わせて、提供している。			
		【改善すべき点・課題等】 <u>2 4 食育計画</u> 栽培活動など、調理前の食材に触れる機会を増やしていく。			
担当課記入欄 <u>2 4 食育計画</u> ①郷土料理を盛り込んで工夫しているほか、廊下に子どもたちにもわかりやすく絵や図、写真を掲示し食への興味関心を深めている。 ②「完食を目指す」や「嫌いな食材を克服する」といった目標が立てられており、子どもの発達への理解が必要。 <u>2 6 食事の提供</u> 食物アレルギー対応食の提供がマニュアルに沿って対応できていない。 【特記事項】					
評価委員記入欄 【評価すべき点】					
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 4	×2 4	×6
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 4	×2 5	4.33
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 3	×2 4	
		合計点（満点30点）	22.0	26.0	25.98
		【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 看護師が保健指導計画を立て、担任と連携して、手洗いやうがい、プライベートゾーンなどについても指導をしている。 28 乳幼児突然死症候群の予防 SIDSの予防のため、担任以外の職員も午睡チェックを行っている。 29 虐待等への対応 毎日の子どもたちの健康をチェックしながら、担任と看護師も連携し、体に傷やアザがないかなど、気を付けてみている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		担当課記入欄	28 乳幼児突然死症候群の予防 園長・主任・看護師・リーダー会が、各クラスを巡回し、保育士の午睡チェックの状況や午睡室の状況を確認している。 【特記事項】		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】		

令和6年度 指定管理者評価シート（五反野保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

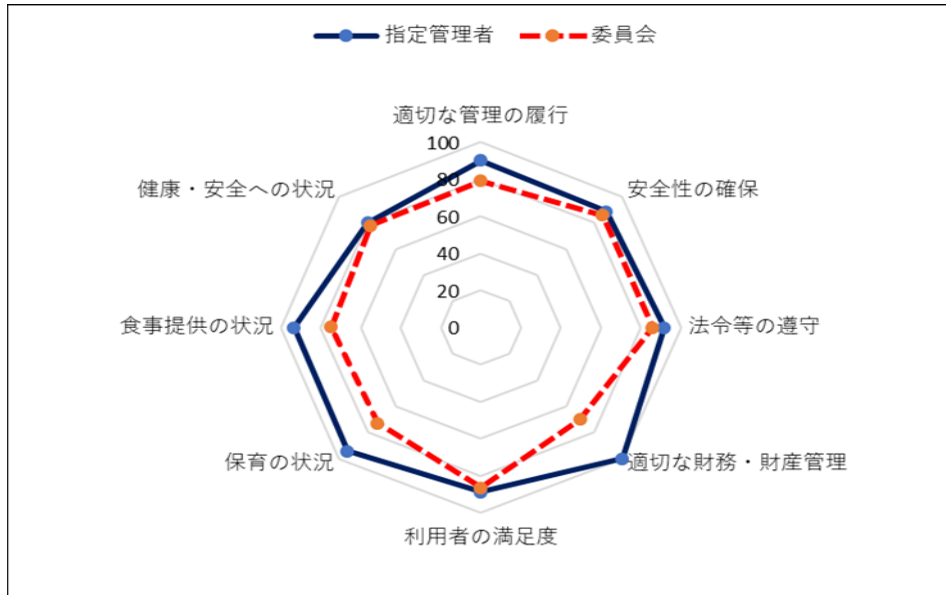
※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果		健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 3	×2 4	×7 3.57
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 3	×2 4	
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 3	×3 3	
	合計点(満点35点)		21.0	25.0	24.99
	事業の取り組み	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 2 安全確保 保育室と階段は床の張り替え工事を行いクッションマットになり、柔らかく、清潔も保ちやすくなった。		
			【改善すべき点・課題等】		
		担当課記入欄	3 2 安全確保 ①事故やヒヤリハット報告を全職員で共有している。 ②乳児クラスにおいて、磁石のついている玩具が使用されていた。 【特記事項】		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】		

谷在家保育園 評価シート

【 指定管理者 】 社会福祉法人わかば会

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①概ね良く取り組まれている。 ②食物アレルギー児の対応について確認し適切に対応すること。 ③誤飲の防止に努めること。
-------------------------------	--

評価結果	評価委員		ランクダウン 有 ☒ 無 ☐	総合評価 A-
	得点	評価		
	277	A-		

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】	
①食物アレルギー児の食事の際は、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。 ②保育室内の掲示のために小さなマグネットが使用されていたが、誤飲の危険性が高いため、当該リスクの低い代替品を使用すること。	

（評価委員会評価基準）

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
314.0	A	276.4	A-

令和 6 年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 4	×2 3.6	×4 3.96	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	5	3.8		
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテッククリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	5	4.6		
		合計点(満点20点)		18.0	15.6	15.84
		【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 協定書に基づき、必要な業務を事業者へ委託し清掃・設備点検など着実にやっている。 2 施設の清掃等 ①日々の清掃は、午前パートの用務職員が実施。 ②午後の掃除はシルバー人材センターの業務委託で実施している。 ③換気扇、シンクの排水管、エアコンフィルター、扇風機の羽、窓ガラス、園舎周り、植栽の手入れ、草取りなど日々の業務としてやっている（用務日誌、業務委託契約）。 ④トイレや厨房、エアコンは別途専門業者による清掃を実施している。 ⑤園庭整備の日（毎月第3火曜日）を決めて、職員による園庭及び砂場の清掃及び点検を行っている。 3 備品等の保守点検 ①布団はリースで月1回交換するほか、汚れが出た時はその都度連絡し随時交換している。 ②調理機器の消毒清掃を年間の保守点検契約により、年2回実施している。				
		【改善すべき点・課題等】 1 施設・設備の保守点検 夏季に猛暑が続くようになり、エアコンの室外機への影響など様々な面で設備へのダメージに対する対応が必要と感じている（直射日光が強すぎるため）。 2 施設の清掃等 ①園庭への小動物の侵入は防ぎようがなく、日々の点検を徹底して行うほか方法が見当たらない。 ②心ない通行人等による園庭外周付近のたばこのポイ捨てペットの糞の不始末などマナー違反に悩まされている（もちろん毎日園庭外周の清掃を行っている）。				
		担当課記入欄	1 施設・設備の保守点検 ①冷暖房機の保守点検について、洗浄は行っているが点検は未実施。 ②上記を除き、規定回数以上の実施を確認。 2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 規定回数以上の実施を確認。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 冷暖房の不具合が起きないように、必要な点検は徹底するよう改善すること。			
		【その他注意点】				

令和 6 年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか				
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 5	×2 4.4	4.29	
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	4	4.5		
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	5	4.3		
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 4	×3 4		
		合計点(満点35点)		31.0	29.6	30.03
		【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 園庭遊具点検は業者委託のほか月1回職員による点検を行い、また月1回の園庭整備の日を設け、園庭の石拾い、遊具点検、砂場の消毒などを行っている。 5 防災の取組 防災訓練計画を作成し毎月実施するとともに、反省点を記録し、職員会議で報告し次回に活かしている。 6 防犯の取組 ①毎日園内外を点検し、異常があった時は日誌に記録している。 ②必要に応じて対策を講じている（小動物の糞、園周りのたばこのポイ捨てなどは自治会長に相談して対応）。 ③防犯訓練年間計画を作成し、防犯訓練年4回（警察の指導2回、自主的な訓練2回）実施し、安全確保に努めている。 ④鍵の管理については鍵管理簿で適切に行っている。 7 事故への対応 ①危機管理マニュアルは、年度初めに職員会議で確認してのほか、30分ルールは事務室内に掲示している。 ②緊急時の連絡は電話の連絡網のほかメール連絡システム（きつずノート）を活用している。 ③事故に至りそうな案件は、ヒヤリハット報告書を活用し記録をしている。 ④ヒヤリハットの内容は職員会議で共有し、事故防止に努めている。				
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	5 防災の取組 ①災害等緊急事態が発生した場合に備え、近隣に居住する職員を「緊急時駆け付け職員」として指定している。 ②園外（散歩中）や水遊び中に地震が来た想定訓練を各クラスで実施したり、避難所となる鹿浜第一小学校へ避難する訓練を実施するなど、様々な想定で訓練を行っている。 6 防犯の取組 ①タバコや動物の糞尿について記録を残し、自治会長等と相談し対応にあたっている。 ②警察署とも連携を図り、高い頻度で不審者対応訓練を実施している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 災害時参集職員の指定や園外保育時の避難訓練など、独自の防災の取組がある。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないように必要な措置を講じている	×2 5	×2 4	×7 4.29	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	4	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 4	×2 4		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点35点)		32.0	30.0	30.03
		【アピールポイント】 8 個人情報保護の取組 ①個人情報に関しては、年度当初に保護者に説明し、情報収集及び活用について書面で同意を取っている。 ②職員には個人情報保護規程、プライバシーポリシーの順守について、毎年の職員会議で伝えている。 ③個人情報保護に関する誓約書を職員以外の関係者（実習生など）からも必ず取っている。 9 個人情報事故への対応 ①個人情報の保管は、紙ベースとし鍵のかかるロッカーで保管している。 ②不要になった個人情報は必ずシュレッダーしている。 ③PC内にも個人情報を残さないことを徹底し、必要な作業用データはUSBメモリーのみに残し事務室内の鍵のかかるロッカーで保管している。 ④PCもデジタルカメラも鍵のかかるロッカーで管理し、情報漏洩の事故はない。 10 職員の労働条件の保護 ①労働基準法等を遵守し、職場環境を整えている。 ②職員配置は基準以上となっている。 ③年次有給休暇は年間10日以上職員は全員5日以上取得しており、常勤職員は夏季休暇も取得している。 ④36協定は毎年締結し、月の平均時間外勤務時間は全職員10時間未満。 11 職員研修 ①研修については、園内研修7回（全職員対象）、法人主催研修（4回実施）、キャリアアップ等研修会への参加7名を実施している。 ②研修参加者は、職員会議で必ず報告することとし、学びを深めるとともに情報の共有を図っている。 ③常勤職員は、必ず1回は外部研修に参加している。				
		【改善すべき点・課題等】				
		担当課記入欄	8 個人情報保護の取組 毎年職員会議で周知、新しい職員に対しては口頭だけではなく書面でも周知を図っているほか、実習生やアルバイトに対しても従事前にも周知を徹底している。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 アルバイトに対しても個人情報取扱を徹底している。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 5	×3 3	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 5	×2 4	3.50
		合計点(満点25点)	25.0	17.0	17.50
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 ①園の収支会計は毎月定期的に確認し適切に行っている。 ②園の会計は事業所ごとに区分（預金口座を個別に開設）しており明確になっている。 ③委託料の経理も法令及び通知に沿って適切に行っている。 ④人件費、事業費、事務費の差額は、当初予算の10%未満。 ⑤会計処理については、入力作業は職員が行い、さらに、外部委託（税理士事務所に委託）で帳票類、通帳の残高等を含めて執行状況を照合し、運営経費の適正な施行に努めている。 ⑥決算資料の作成は税理士が作成している。 ⑦運営費については協定書に基づき処理している。 1 3 委託料残額の取扱い 残額の扱いは理事会に諮って行っている。			
	担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 【特記事項】 1 2 委託料の健全な運用 人件費の高騰や、途中退職者の補充のため人材紹介等を利用した影響で、収支が赤字となっている。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 5	×2 5	×14 4.31	
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4		
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5		
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4		
		合計点(満点70点)	62.0	60.0		60.34
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 ①毎年、福祉サービス第三者機関による利用者アンケートを実施している。 ②令和5年度はアンケートの回収率は、66.7%と高い中で、保護者の満足度は94%（「満足」「大満足」を合わせて）となっている。 ③第三者評価は3年に1回実施しており、直近では令和3年度に実施している。 ④アンケート結果からはサービスの質、信頼関係、保育の柔軟な対応に高評価をいただいている。 ⑤アンケート調査の結果は、拡大版を掲示し、報告書を玄関配架し、全内容を閲覧できるようにしている。 ⑥保護者からいただいたご意見は、改善内容も含めて園だよりでお知らせしている。 1 7 施設内容に関する評価 ①安全対策に関して毎年、園庭柵が低いことを心配する声がある。 ②予算の関係や都営住宅の立替問題がある中で、ハード面の整備は困難な状況にあることを踏まえ、防犯訓練を充実させたり、自治会との連携を深めたりするなど、ソフト面での対応に力を入れている。			
		担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 令和5年度の利用者アンケートの回収率は約66%。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 概ね高い評価を得ており、保護者へのフィードバックも行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	×2 5	×2 3	×8
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 4	×2 3	3.00
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 5	×4 3	
		合計点(満点40点)	38.0	24.0	24.00
		【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 ①年度当初に職員一人ひとりがしっかりと子どもと向き合う保育ができるよう毎日自己点検を行った。 ②応答的な対応、否定的な言葉かけ、声の大きさに気をつけ、子どもから学ぶ姿勢を養うよう努め、保育の改善に取り組んだ。 ③子どもが主体的に遊びが展開できる保育環境づくりに努め、成果を確認しあう試みを行った。 1 9 人権の尊重 ①職員室に「心とことばをリフレーミング」という職員目標を掲げ、子どもに心ない声掛けをしていないかなど注意喚起してきた。 ②職員全員で、具体的な取組を通して、子どもへの不適切な対応に日々気をつけており、人権尊重が理念にとどまらず、日々の保育に活かされるよう一層注意深く行動している。 ③毎年、足立区の「人権振り返りシート」を活用し職員一人ひとりに繰り返し注意喚起している。			
		【改善すべき点・課題等】			
		【特記事項】 1 8 保育の基本原則 ①足立区教育・保育の質ガイドラインの振り返りシートを年3回活用している。 ②決められたものでしか遊ぶことができず、主体的に遊べる様子が見受けられなかった。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 子どもの発達や地域特性をとらえて作成されていない計画が散見された。			
		【評価すべき点】 【改善すべき点】 水準は満たしているが、園側と評価点に乖離があるため、不備な点の共有を図ること。			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 5	×2 4.4	×6	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 4	×2 4	4.50	
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 5	×2 5		
		合計点(満点30点)	28.0	26.8		27.00
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 ①子どもが主体的に遊べる環境づくりに取り組んでいる。 ②環境構成をドキュメント化し、廊下に掲示することで、職員相互の意識を高めている。 ③月1回のリーダー会議で各クラスの課題を持ち寄り検討している。 ④月1回の全体職員会議で、課題を整理し安全な環境づくりに努めている。 ⑤1歳児は、個別記録を作成しており、2歳児は個別記録が必要な時に日誌の備考欄に記載している。 ⑥対応が難しい子どもに関しては、全体で情報を共有し職員全体でその子を見ていけるように配慮している。 ⑦縦割り活動を取り入れ、子どもが異年齢集団のなかで育ちあうよう保育を工夫している（合同散歩、運動会での縦割り競技の導入など）。 2 2 保育環境 保育室では日誌に、気温、湿度、換気の欄を設け、必ず確認するようにしている。 2 3 小学校との連携 ①就学先へは、保育要録を年長児の担任が直接学校へ届けており、その際、校長先生、学年主任、教務主任の先生方に必要な情報を伝えている。 ②幼保小連記会議等を通じて、小学校との課題共有や児童の交流活動を行っている（5歳児の学校訪問・給食体験、避難訓練に合わせた学校訪問、近隣保育園とのドッジボール大会など）。 ③年長児の保護者を対象に校長先生のお話を伺う会を毎年1月に実施している。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】			
		評価委員記入欄	2 1 指導計画の展開 心に残った・感動した等、事例を通してケース会議をすることで子ども理解に繋げ、保育内容の見直しと改善に努めている。 2 3 小学校との連携 ①給食体験、学校見学など交流活動を実施している。 ②5歳保護者会で小学校の校長講話を実施し、保護者の就学への不安軽減の取り組みをしている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 就学先との交流活動など連携が図られている。			
		評価委員記入欄	【改善すべき点】			
評価委員記入欄	【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 5	×2 4	×6 3.72
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 5	×2 4.7	3.72
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 4	×2 2.5	
		合計点(満点30点)	28.0	22.4	22.32
		【アピールポイント】 2 4 食育計画 ①食育は、年齢やクラスの状況に合わせながら、1歳児から取り組んでいる。 ②野菜をプランターで育てて、給食に使ってもらい、食材に触れる（匂い、大きさ、形、重さ、色、手触り等）、そら豆の皮むきお手伝いなどを行い、自分たちで育てたり、作ったりしたものを調理して提供する取組を大切にしている。 ③幼児クラスでは、豆腐作りや味噌づくりに毎年取り組んでいる。 2 5 食事計画 ①児童の状況に応じた食事の量や提供の仕方を工夫している。 ②献立会議は毎月行っている。 2 6 食事の提供 ①アレルギーマニュアルは区のマニュアルをもとに作成し実施している。 ②アレルギー児の保護者と毎月献立を見ながら除去・持参等の確認をし、事故防止に努めている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		2 4 食育計画 ①調理保育計画及び実施表を作成し、評価反省を行い次に繋げている。 ②絵本給食に取り組み、絵本の中の美味しい世界を体験している。 【特記事項】 2 6 食事の提供 ①食物アレルギー児は配膳後、ラップがかかったままで「いただきます」の挨拶が行われ、他児が食べ始めても食べることができずにいた。 ②食物アレルギー児の側に、保育士が付いていない。 ③乳児クラスの食事の介助において、子どもの口から出てテーブルに落ちた食べ物を皿に戻すなど不適切な取扱いが見られた。			
		【評価すべき点】 食育活動を積極的に取り組んでいる。			
		【改善すべき点】 食物アレルギー児への対応については、様々な配慮が必要であり、改善を求める。			
		【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 4	×2 5	×6 4.33
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 3	×2 4	4.33
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 5	×2 4	4.33
		合計点（満点30点）	24.0	26.0	25.98
		【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 ①内科健診2回、歯科健診1回を実施。 ②当日登園していなかった児童には直接園医のクリニックで健診していただいている。 ③毎月の身体測定の結果を保護者に提供している。 ④非常勤看護師が、必要に応じて身体発育曲線（カウプ指数）をチェックし職員と共有している。 ⑤幼児クラスを対象に非常勤看護師による健康教育を定期的に行っている（手洗い指導、身体の話など）。 28 乳幼児突然死症候群の予防 ①午睡チェックは呼吸や顔色を観察し顔の向きを記録している。 ②顔の向きを直したときも記録をしている。 29 虐待等への対応 ①児童虐待の早期発見に努め、担任からの報告や相談をもとに気になることを記録している。 ②虐待が疑われる場合は子ども支援センターに連絡するなど専門機関との連携をとって対応している。 ③児童相談所からの調査についても記録を残し、保育園でも注意深く見守っている。			
		【改善すべき点・課題等】			
		担当課記入欄	27 子どもの健康管理 ①連絡帳や体調管理表で日々の健康状況を把握している。 ②毎月保健だよりを発行したり、保護者と情報共有し、啓発に努めている。 【特記事項】		
		評価委員記入欄	【評価すべき点】 健康教育の計画を策定し、取り組んでいる。 【改善すべき点】 【その他注意点】		

令和6年度 指定管理者評価シート（谷在家保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

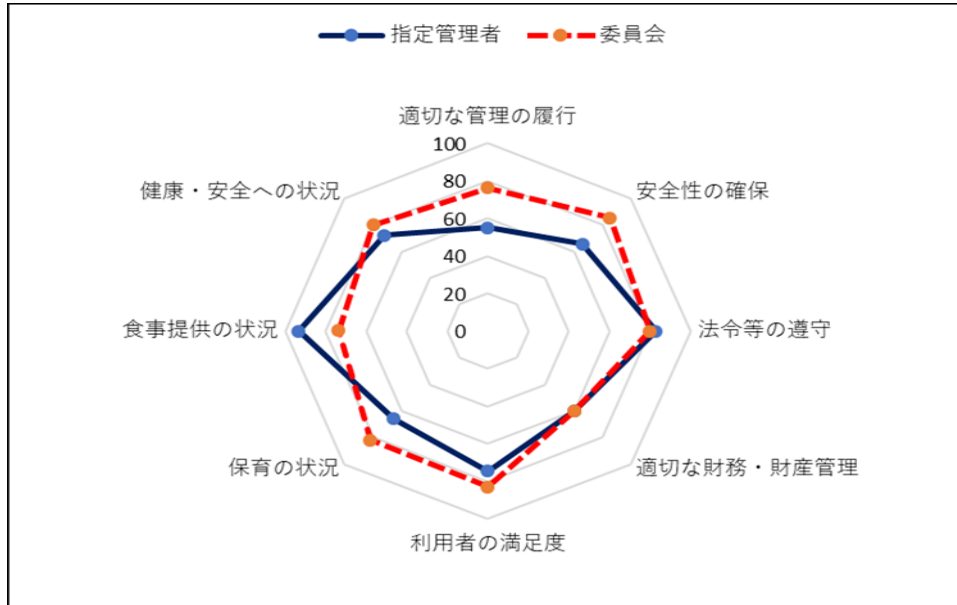
※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 3	×7 3.51
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 4	×2 5	
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 4	×3 3	
		合計点(満点35点)	28.0	25.0	24.57
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 ①指針に沿ってマニュアルを整理している。 ②マニュアルは、事務室のわかりやすいところに設置している。 ③トイレと厨房は、毎日職員が清掃し、年に1回専門事業者による清掃・消毒を実施している。 ④感染症が発生した時はその都度情報を掲示し、保護者へお知らせして注意喚起している。 ⑤保育室は職員が清掃を徹底している。 ⑥玩具の消毒も定期的に行っている。 3 1 調理衛生管理 調理室は常に清潔に保たれている。 3 2 安全確保 ①ヒヤリハットの内容を職員会議で話し合い事故防止に努めている。 ②不審者訓練や消防訓練の様子は園だより等で保護者に周知している。 ③30分ルールを事務室内に掲示し、速やかな連絡・報告に努めている。 ④近隣の病院のリストを作成し、事務室に設置している。			
		【改善すべき点・課題等】			
	担当課記入欄	3 0 保育室衛生管理 トイレで排泄後、子どもの手洗いがされていない。 3 2 安全確保 ①事故対応チェック表を各クラスに掲示したり、事故発生防止に努めている。 ②園だよりで、訓練の状況を保護者に写真付きで情報提供している。 ③保育室内の掲示物を留めるマグネットが小さく、誤飲の可能性があるので、大きさなどの検討が必要。 ④転倒防止対策がされていない棚があるほか、棚の上に置かれたものに落下の危険性がある。 【特記事項】			
		【評価すべき点】			
【改善すべき点】 保育室内の衛生管理、事故防止策は今回の指摘を受け改善を図られたい。 【その他注意点】					
評価委員記入欄					

青井おひさま保育園 評価シート

【 指定管理者 】 ライクキッズ株式会社

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項 (評価委員会による 総合評価を記入)	①設備の清掃等を基準以上に実施すること。 ②職員の時間外労働時間が多いため、対策を講じること。 ③食物アレルギーについて、マニュアルに沿って対応すること。 ④指定管理者の自己評価が低いため、採点基準を確認し各項目について適切に実施しているのであれば、それに準じた評価点を付けること。
-------------------------------	--

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	277	A-

ランクダウン
有 ☒ 無 ☐

総合評価
A-

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】
①施設の清掃等について、職員で実施する場合でも記録を作成し、実施状況を明らかにすること。
②職員の時間外労働時間を軽減するため、職員を増員するなど対策を講じること。
③食物アレルギー児の食事の際は、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。

（評価委員会評価基準）

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
（参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
251.0	B+	273.9	A-

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 3	×2 4	×4 3.81	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	2	2.7		
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	3	4.6		
		合計点(満点20点)		11.0	15.3	15.24
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 施設の清掃等 ハチの巣駆除や修繕をできる限り行った。 3 備品等の保守点検 カーテンは新調し、調理器具も都度買い替えをしている。				
	担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 施設・設備の保守点検 非常通報システムの点検が1回になってしまっていたため、年4回できるように本社と相談する。 2 施設の清掃等 業者を入れての清掃が不十分なので、回数を増やしていく。				
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 施設清掃について、衛生面保持から徹底されたい。 【その他注意点】				
	1 施設・設備の保守点検、3 備品等の保守点検 規定回数以上の実施を確認 【特記事項】 2 施設の清掃等 職員で対応しているという項目について、記録がないため実施が確認できない。					

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか				
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 3	×2 4.7	4.26	
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	4	3.5		
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4.7		
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 3	×3 4		
		合計点(満点35点)		23.0	29.6	29.82
		【アピールポイント】 5 防災の取組 ①自主検査チェック表を用いて火災だけでなく、不審火等の防犯意識を高めている。 ②警察や消防の方を招いての訓練はもちろん、保護者とも連携した引き渡し訓練も実施している。				
		【改善すべき点・課題等】 7 事故への対応 土曜日や時間外に事故等が起きた時、全職員が対応できるようにマニュアルを作成する。				
		担当課記入欄 5 防災の取組 ①避難・消火訓練は毎月実施する必要があるが、不審者訓練しか実施しておらず、避難・消火訓練を実施していない月があった。 ②水害を想定し、近隣の青井高校へ実際に避難する訓練を実施している。 6 防犯の取組 ①警察署からの指導に従い、廊下側の窓についてルールを定めた。 ②放火を未然に予防するため園の外に燃えるものを置かないなど、新たにチェック項目を設けた。 【特記事項】				
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】 				

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況		個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないように必要な措置を講じている	×2 4	×2 4	×7 4.00	
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	3	4		
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 5	×2 3		
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 4	×2 5		
		合計点(満点35点)		29.0	28.0	28.00
	法令等の遵守（※倫理性も含む）	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 9 個人情報事故への対応 本社にてコンプライアンス・個人情報保護の研修があり、全職員で学べるようになっている。 11 職員研修 キャリアアップだけでなく、成長支援シートを用いて職員一人ひとりの目標と研修計画を立てている。			
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 10 職員の労働条件の保護 時間外労働を少なくしていくため、保育を円滑に回す指導をできるようにする。			
		8 個人情報保護の取組 ①園内研修で「コンプライアンスガイドブック」を読み合わせしている。 ②職員全員に対し法人よりコンプライアンス研修を実施した上で、理解度をテストで確認している。 【特記事項】 10 職員の労働条件の保護 令和4年度より改善はされていたものの、依然として月の時間外労働時間は平均10時間を大きく超えている。				
	評価委員記入欄	【評価すべき点】				
【改善すべき点】						
【その他注意点】 労働条件について、指定管理側と乖離がある。						

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 3	×3 3	×5
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 3	×2 3	3.00
		合計点(満点25点)	15.0	15.0	15.00
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 プライム企業上場のライク株式会社の関連会社として、監査法人による外部監査及び内部監査により、企業内の統制が図られている。			
	担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 ①予算執行状況の管理について課題がある。 ②特に、社会福祉法人会計基準と照らし合わせた際に、法人本部経費の考え方について足立区との十分な整理と認識の合意が必要な為、継続的に協議を行っていく。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	×2 4	×2 3	×14 4.14
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 4.5	
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 5	×4 4.5	
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 4	
		合計点（満点70点）		52.0	58.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 職員が丁寧な関わりを心掛けてくれ、保護者との信頼もあり、第三者評価やアンケートでも高評価があった。			
		【改善すべき点・課題等】 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 外部の苦情窓口を掲示しているが浸透していなかったため、掲示だけでなく周知できるようにナナポケの一斉配信等で伝えていくようにする。			
		1 4 サービスの質の評価 令和5年度の第三者評価の回収率は約74%。 【特記事項】			
	担当課記入欄				
【評価すべき点】					
【改善すべき点】					
評価委員記入欄	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	× 2 4	× 2 3	× 8
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	× 2 3	× 2 4	3.96
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	× 4 3	× 4 4.5	
		合計点(満点40点)	26.0	32.0	31.68
		【アピールポイント】 1 8 保育の基本原則 ①職員が中央本町保育園にて見学をさせていただき、実際に同じことを取り入れさせてもらった。 ②このことにより、保育を一から見直すことができ、丁寧に保育していく姿勢が職員で共有できてきた。			
		【改善すべき点・課題等】 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 個別指導がより丁寧にできると共に、記録を細かく残せるようにしていく。			
		担当課記入欄 1 8 保育の基本原則 ①一斉に紙芝居や絵本を見せていたため、年齢に合わせた読み語りなど工夫が必要。 ②保育者の声が大きく、遊びも保育者が決めている。 1 9 人権の尊重 園内で人権について研修に取り組んでいる。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 クラス月案に「人権」の項目があり、毎月のねらいを立案しやすくなっている。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員	
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 3	×2 4	×6	
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 4	×2 4	4.26	
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 3	×2 3		
		合計点(満点30点)		20.0		22.0
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 3 小学校との連携 2歳児だけでなく、転園する児童には発達経過記録を届け、情報共有できるようにしている。			
		指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】 2 1 指導計画の展開 ①計画を基に見通しを持った保育をできるようにする。 ②クラスで子どもの発達について保育の見直しがよりできると良い。			
		担当課記入欄	2 1 指導計画の展開 主体的に遊べる環境設定や教材の見直し、改善に園全体で取り組む必要がある。 2 3 小学校との連携 0、1、2歳の園なので、小学校との交流活動はない。 【特記事項】			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】			
		評価委員記入欄	【改善すべき点】			
評価委員記入欄	【その他注意点】 0～2歳児対象の園であり、小学校と交流がない。					

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	食事提供の状況			
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 5	×2 4	×6
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 5	×2 4	3.67
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 4	×2 3	
		合計点(満点30点)	28.0	22.0	22.02
		【アピールポイント】 <u>2 4 食育計画</u> 各クラス職員と話し合い、計画して実行し、その様子を写真撮影し、保護者にも伝えている。 <u>2 5 食事計画</u> 行事の時には給食室廊下に飾り付けしたり、食事を行事食にして目で見て楽しめるように工夫している。 <u>2 6 食事の提供</u> 本社で定められているガイドの他に園内の細かいルールを話し合い、決めた後、アレルギー対応をきちんとできるように職員一人ひとりに配布している。			
		【改善すべき点・課題等】 <u>2 5 食事計画</u> 残食が少なくなるように、より食育計画を立てていく。			
		担当課記入欄 <u>2 6 食事の提供</u> ①ひと口の量が多いため、介助スプーンの大きさについて確認すること。 ②食物アレルギー対応食の提供について、マニュアルに沿って対応できていない。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2 4	×2 5	×6
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2 4	×2 4	4.33
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2 3	×2 4	
		合計点(満点30点)	22.0	26.0	25.98
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 27 子どもの健康管理 ①個別で健康管理票を記録している。 ②通院記録等、細かく把握できるように工夫している。 28 乳幼児突然死症候群の予防 睡眠チェックは看護師発信で、各クラスどのように行っているか人形を用いて確認し、職員会議等で重要性を伝えていった。			
		【改善すべき点・課題等】 29 虐待等への対応 受け入れの際の聞き取りと、視診が個々によって違いがあり不十分なこともあったので徹底できるようにマニュアルを作成する。			
	担当課記入欄	27 子どもの健康管理 保健だよりを毎月発行し、保健計画について実施結果を記録している。 29 虐待等への対応 要支援家庭の対応記録を作成し、関係機関に繋げている。 【特記事項】			
評価委員記入欄	【評価すべき点】				
	【改善すべき点】				
	【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（青井おひさま保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

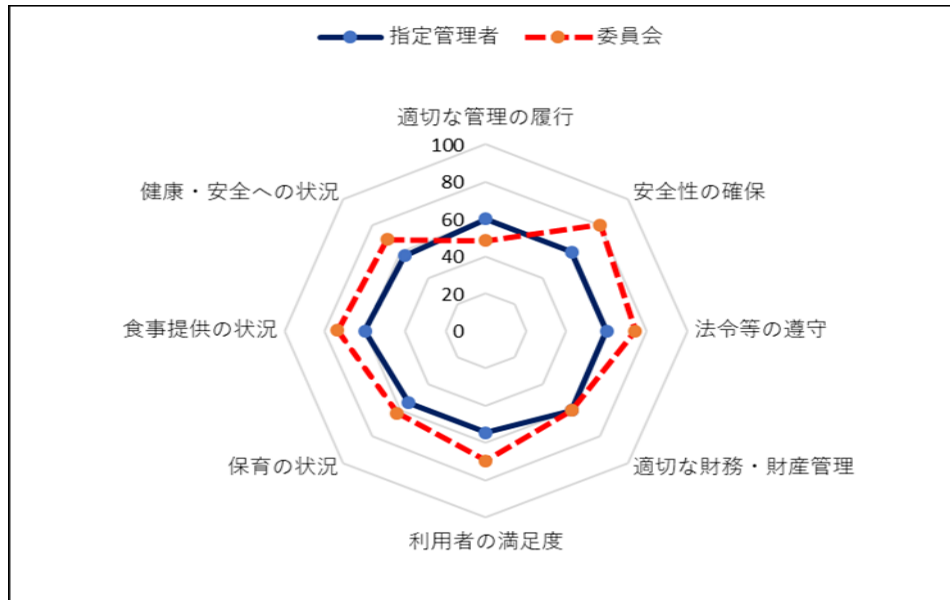
※ 各記入欄については、特になしの場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 3	×7 3.71
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 4	×2 4	
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 3	×3 4	
		合計点(満点35点)		25.0	26.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 夏に湿度が高くなりすぎってしまうため、空調を考慮してトイレにもエアコンを入れた。 3 1 調理衛生管理 調乳チェックをより細かいチェックにして衛生意識を高めるようにした。			
		【改善すべき点・課題等】 3 2 安全確保 アクシデントに対してヒヤリハットが少ないため、ヒヤリハットで止められるようにしていく。			
		3 0 保育室衛生管理 ①保育室衛生消毒チェック表・トイレ清掃チェック表を各クラスで毎日・毎月記録されている。 ②おむつ替えやトイレでの介助等、排便以外でも手洗いまたは手消毒が必要。 3 2 安全確保 ①様々な場合を想定し避難経路を決めている。 ②廊下に保育士用の机2台が常設されており、タオル掛けも置かれていたため、避難経路の安全確保が必要。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	評価委員記入欄				

新田さくら保育園 評価シート

【 指定管理者 】 ライクキッズ株式会社

【 評価対象年度 】 令和5年度：令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日



特記事項
(評価委員会による
総合評価を記入)

- ①施設長を中心に、子どもたちのために頑張ってもらいたい。
- ②施設・設備の保守点検や清掃等を基準以上に実施すること。
- ③職員の時間外労働時間が多いため、対策を講じること。
- ④アンケート回収率を上げる取組を検討すること。
- ⑤食物アレルギーについて、マニュアルに沿って対応すること。
- ⑥事故につながる危険性があるものの管理徹底を図ること。
- ⑦指定管理者の自己評価が低いため、採点基準を確認し各項目について適切に実施しているのであれば、それに準じた評価点を付けること。

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	238	B +

ランクダウン
有 ☒ 無 ☐

総合評価
B +

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】

- ①施設・設備の保守点検を基準以上に実施するとともに、施設の清掃等について、職員で実施する場合でも記録を作成し、実施状況を明らかにすること。
- ②職員の時間外労働時間を軽減するため、職員を増員するなど対策を講じること。
- ③食物アレルギー児の食事の際は、食物アレルギーマニュアルに沿った対応を行うこと。
- ④保育室の整理整頓を実施し、事故につながる危険性があるものの管理を徹底すること。

〈評価委員会評価基準〉

評点	満点	標準点	評価基準						
			A +	A	A -	B +	B	B -	C
評価委員 指定管理者 区担当課	350	210	315点以上	291点以上 315点未満	263点以上 291点未満	224点以上 263点未満	207点以上 224点未満	189点以上 207点未満	189点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
(参考)

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
200.0	B -	239.2	B +

令和6年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 3	×2 2	×4 2.42	
		2 施設の清掃等 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇）（年1回）、清掃（換気扇、フード、オイルフィルター、ダクト）（年2回）、清掃（窓ガラス、エアコンフィルター）（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	3	2.5	2.42	
		3 備品等の保守点検 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、子どもの布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	3	3.3		
		合計点(満点20点)		12.0	9.8	9.68
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 施設・設備の保守点検 ①基本協定に基づき実施している。 ②施設内の修繕は、専門業者に頼んでいる。 ③冷暖房機器に関しては故障が多かった。 ④消防用設備は規定通りである。 2 施設の清掃等 エアコンフィルター清掃、窓清掃、害虫駆除、排水口清掃、コット消毒は職員により毎週金曜日している。				
		【改善すべき点・課題等】 1 施設・設備の保守点検 ①故障しても、すぐに修繕することができず、子どもたちの活動に支障をきたした。 ②スピーディーに修繕してもらえるように、改善が必要と感じた。 ③前指定管理者との連携が上手く行かなかったのも要因に思う。				
		担当課記入欄	【特記事項】 1 施設・設備の保守点検 冷暖房機保守点検の実施がない。 2 施設の清掃等 職員で対応しているという項目について、記録がないため実施が確認できない。			
			評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 冷暖房保守点検実施がなく、清掃の記録もない。乳幼児の安全、健康面からも改善を求める。		
	【その他注意点】 					

令和 6 年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		4 施設・設備の安全の確保 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（随時）	×2 3	×2 4.5	×7
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき避難及び消火訓練を実施している（毎月）	3	3.5	4.02
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している（毎日） (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	3	3.7	
		7 事故への対応 (1) 安全計画を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×3 3	×3 4	
		合計点(満点 35点)	21.0	28.2	28.14
		【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 ①火災警備点検は規定通り。 ②固定遊具はなし、砂場消毒は毎月1回月初めに職員によって行っている。 5 防災の取組 防災については、荒川・隅田川に挟まれているため避難訓練に力をいれ、防災・避難訓練は毎月実施し、計画・反省を残し次回につないでいる。 6 防犯の取組 防犯については、カードキーのため保護者がカードを忘れた場合はインターホンによりモニターで確認し職員の開錠で対応。			
		【改善すべき点・課題等】 5 防災の取組 避難訓練では、実際に雨の中避難できるかなど、それぞれの想定にあった訓練の必要性を感じている。			
		4 施設・設備の安全の確保 指定管理者が変わり、令和5年度より機械警備を導入した。 5 防災の取組 ①指定管理者の変更後、要配慮者利用施設の避難確保計画（水害）が策定されていない。 ②計画は策定されていないものの、水害を想定した避難訓練を出水期前と台風シーズン前の年2回実施している。 【特記事項】			
		【評価すべき点】 事故防止については、園全体に共有が図られ、対応している。 【改善すべき点】 水害時の計画は急ぎ策定すること。 【その他注意点】			

令和 6 年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	法令等の遵守（※倫理性も含む）	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		8 個人情報保護の取組 (1) 個人情報保護の取組について園のルールとして定め、保護者等へ周知している (2) 職員が業務上知りえた秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じている	×2 3	×2 4	×7 3.71
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	3	4	
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	×2 3	×2 3	
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 3	×2 4	
		合計点(満点35点)		21.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 9 個人情報事故への対応 ①USBメモリは基本使用していないが、使用する場合は、目的・許可を報告。 ②ケース会議などは必ず、守秘義務について話をしてから会議をしている。			
	担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 11 職員研修 研修にあまり参加できなかったもので、保育の質向上に努めたい。			
	評価委員記入欄	8 個人情報保護の取組 職員全員に対し本部よりコンプライアンス研修を実施した上で、理解度をテストで確認している。 10 職員の労働条件の保護 常勤職員の月の時間外労働時間が平均10時間を超えている。 【特記事項】			
	【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】				

令和6年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3 3	×3 3	×5	
		1 3 委託料残額の取扱い 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2 3	×2 3	3.00	
		合計点(満点25点)	15.0	15.0	15.00	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 2 委託料の健全な運用 健全に運用している。				
		【改善すべき点・課題等】 1 2 委託料の健全な運用 区の協定に基づき、運営に努力する。				
	担当課記入欄	1 2 委託料の健全な運用 令和5年度から指定管理者が変更となったが、開園準備に係る備品や消耗品が当初の予定より多くかかったほか、事業費もかさんだことにより収支が赤字となっている。 【特記事項】				
評価委員記入欄	【評価すべき点】					
	【改善すべき点】					
	【その他注意点】					

令和 6 年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1 4 サービスの質の評価 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	× 2 3	× 2 3	× 14 3.48	
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	× 4 2	× 4 3.3		
		1 6 保育内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	× 4 3	× 4 3.5		
		1 7 施設内容に関する評価 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	× 4 3	× 4 4		
		合計点(満点 7 0 点)		38.0	49.2	48.72
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 第三者評価は受審した。			
			【改善すべき点・課題等】 1 4 サービスの質の評価 すべてに戸惑いがあるため、少しずつ信頼関係を築いていく。			
		担当課記入欄	1 4 サービスの質の評価 ①令和 5 年度の第三者評価の回収率は約39%と低い。 ②第三者評価の結果の公表や改善案の保護者に対する提示がない。 【特記事項】			
			【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】 			

令和6年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		1 8 保育の基本原則 保育内容が適切である	× 2 3	× 2 3	× 8
		1 9 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	× 2 3	× 2 3	3.21
		2 0 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	× 4 3	× 4 3.5	
		合計点(満点40点)	24.0	26.0	25.68
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 9 人権の尊重 区・園のガイドラインを使い、会議などで勉強をしたり人権について話しあったりした。		
		担当課記入欄	【改善すべき点・課題等】 1 9 人権の尊重 適切でない言動があった時には、みんなで一緒に考えみんなで声かけできる職場にする。 2 0 全体的な計画・指導計画の作成 計画に対して振り返りをこまめにすることで、保育内容の充実を図りたい。		
		評価委員記入欄	1 8 保育の基本原則 ①足立区教育・保育の質ガイドラインの振り返りシートを活用し、保育の見直し改善を図っている。 ②既成の玩具に加えて、見立て遊びに繋がる素材を用意すると良い。 1 9 人権の尊重 ①「人権セルフチェックリスト」を実施し、園長ヒアリングを行っている。 ②保育者の声の大きさに配慮が必要。 【特記事項】		
		【評価すべき点】			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	保育の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 3	×2 3	×6
		2 2 保育環境 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 2	×2 3	3.00
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 2	×2 3	3.00
		合計点(満点30点)	14.0	18.0	18.00
		【アピールポイント】 2 1 指導計画の展開 ①全体的な計画を基に、その年の子どもの成長・発達に合わせて立てている。 ②保育日誌は毎日記入し、振り返り、次に繋げ自己評価として記録に残している。 ③園長は内容を確認している。			
		【改善すべき点・課題等】 2 2 保育環境 ①安心・安全な保育環境とはいえない。 ②改善点は多々あり、区・本社が協力しあって改善するべき。			
		担当課記入欄 2 2 保育環境 ①施設の温度、湿度、換気等が適切に保てるように、職員間で声を掛け注意喚起している。 ②子ども用ロッカーの上の整理整頓が必要。 2 3 小学校との連携 小学校と課題を共有できるように、交流活動を進める必要がある。 【特記事項】			
		評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 小学校との連携を進められたい。			
		【その他注意点】 指定管理者側の自己評価が低い。			

令和6年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	食事提供の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 4 食育計画 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	× 2 3	× 2 4	× 6 3.67
		2 5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	× 2 3	× 2 4	3.67
		2 6 食事の提供 (1) 子どもの状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	× 2 3	× 2 3	
		合計点(満点 3 0 点)		18.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 2 5 食事計画 毎月会議を行い、乳児クラスにおいては、喫食状況を聞き給食に活かしている。			
		【改善すべき点・課題等】 2 4 食育計画 身近なことから食育活動を行い、テーマ・関心度に沿った計画の実施を行えるようにする。			
		担当課記入欄	2 4 食育計画 調理体験等を実践し、記録を作成、評価、反省を行っている。 2 6 食事の提供 食物アレルギー対応児の机とそうでない児の機の距離が近く、保育者が双方の食事介助をしている様子が見られたため、誤食の可能性がある。 【特記事項】		
	評価委員記入欄		【評価すべき点】 給食会議で振り返りができている。		
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		2 7 子どもの健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	× 2 3	× 2 3	× 6 3.67
		2 8 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	× 2 3	× 2 4	
		2 9 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	× 2 3	× 2 4	
		合計点 (満点 3 0 点)		18.0	22.0
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 規定通りに行っている。			
		【改善すべき点・課題等】 2 9 虐待等への対応 虐待や不適切な療育を見過ごすことのないように、機関との連携を密にしながら、未然に防げるようにする。			
		担当課記入欄	2 7 子どもの健康管理 子どもの日々の健康状態を保護者と共有している。 2 8 乳幼児突然死症候群の予防 ①午睡チェック表を作成し、適切に確認している。 ②午睡時、室内が暗すぎる場面が見られたため、注意が必要。 【特記事項】		
	評価委員記入欄		【評価すべき点】		
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					

令和6年度 指定管理者評価シート（新田さくら保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	事業の取り組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 2	×2 3	×7 3.29
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 3	×2 4	
		3 2 安全確保 保育中の事故発生防止に取り組んでいる	×3 3	×3 3	
		合計点(満点35点)	19.0	23.0	23.03
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 3 1 調理衛生管理 調理衛生では、月2回の検査は必須で衛生的にかつ健康に管理して調理している。 3 2 安全確保 安全に活動できるように、職員の配置であったり、立ち位置に目を配りながら活動し職員の報連相に取り組んでいる。			
		【改善すべき点・課題等】 のびのびと保育できる環境を整える。			
		3 0 保育室衛生管理 施設内にある遊具や玩具等が清潔である。 3 2 安全確保 ①事故簿等で職員間の情報共有を図っている。 ②棚の上にハサミやカッターが置かれていたため、子どもの手の届かない場所に置くよう整理整頓が必要。 【特記事項】			
	担当課記入欄	【評価すべき点】			
		【改善すべき点】 ハサミやカッターなど、事故につながる危険性があるものの管理徹底を図られたい。			
		【その他注意点】			